

令和 8 年度

第83回全国保健所長会総会

開催日時：令和8年10月28日（水）

開催場所：京王プラザホテル 5 階 コンコードボールルーム B
（東京都新宿区）

全 国 保 健 所 長 会

目 次

報告事項

I 会務報告	1
II 総務・渉外・学術・研修・広報担当報告	9
III 委員会報告	16
IV 地域ブロック部会活動報告等	22

議 事

第1号議案：令和7年度事業報告、収入支出決算報告及び監査報告について	36
第2号議案：令和8年度補正予算(案)について	92
第3号議案：令和9年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について	95

その他

名誉会員の推戴について	99
-------------------	----

○出席者名簿	100
--------------	-----

【別冊】

◆厚生労働省講演資料

◆研究事業報告・会員協議資料

[報告事項]

I 会務報告

全国保健所長会活動(令和8年度4月～9月)

月	日	活 動 状 況
4月	16日	東京ブロック・特別区部会総会(ハイブリッド開催)
	23日	北海道地域ブロック総会(ハイブリッド開催)
5月	15日	第1回理事会
	18日	第1回公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会(WEB開催)
	23日	第1回健康危機管理に関する委員会(ハイブリッド開催)
6月	25日	第2回公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会(WEB開催)
7月		政令市部会(書面開催:7月3日付)
	8日	第1回地域保健の充実強化に関する委員会(WEB開催)
	17日	関東甲信越静地域ブロック総会
	23日	九州地域ブロック総会
	24日	東海北陸地域ブロック総会
8月	6日	第2回理事会
	20日	指定都市部会会議
	27日	近畿ブロック総会
9月	11日	東北地域ブロック総会(ハイブリット開催)
予定	10月29日	第2回地域保健の充実強化委員会(ハイブリッド開催)
	10月29日	第2回健康危機管理に関する委員会(ハイブリッド開催)
	10月30日	第3回公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会(ハイブリッド開催)
	11月13日	中国四国地域ブロック総会

設置主体別保健所数

【別紙1】

(健康・生活衛生局健康課地域保健室調べ: 令和8年4月1日現在)

	(1)都道府県 (47)			備考欄
	都道府県名	本所	支所	
1	北海道	26	14	
2	青森県	6	0	
3	岩手県	9	0	
4	宮城県	5	4	
5	秋田県	8	0	
6	山形県	4	0	
7	福島県	6	0	
8	茨城県	9	2	
9	栃木県	5	4	
10	群馬県	10	0	
11	埼玉県	13	0	
12	千葉県	13	1	
13	東京都	6	6	
14	神奈川県	4	4	
15	新潟県	12	0	
16	富山県	4	4	
17	石川県	4	4	
18	福井県	6	0	
19	山梨県	4	0	
20	長野県	10	1	
21	岐阜県	7	4	
22	静岡県	7	2	
23	愛知県	11	0	
24	三重県	8	0	
25	滋賀県	6	0	
26	京都府	7	0	
27	大阪府	9	0	
28	兵庫県	12	0	
29	奈良県	3	0	
30	和歌山県	7	1	
31	鳥取県	2	0	
※32	島根県	7	0	
33	岡山県	5	4	
34	広島県	4	3	
35	山口県	8	0	
36	徳島県	6	0	
37	香川県	4	0	
38	愛媛県	6	0	
39	高知県	5	0	
40	福岡県	9	0	
41	佐賀県	5	0	
42	長崎県	8	0	
43	熊本県	10	0	
44	大分県	6	3	
45	宮崎県	8	0	
46	鹿児島県	13	0	
47	沖縄県	5	0	
	小計	352	61	

(2)指定都市 (20)		備考欄
指定都市名	本所 支所	
札幌市	1 0	
仙台市	1 5	
さいたま市	1 0	
千葉市	1 0	
横浜市	1 18	
川崎市	1 7	
相模原市	1 0	
新潟市	1 0	
静岡市	1 1	
浜松市	1 1	
名古屋市	1 16	
京都市	1 14	
大阪市	1 0	
堺市	1 0	
神戸市	1 0	
岡山市	1 0	
広島市	1 0	
北九州市	1 0	
福岡市	1 0	
熊本市	1 0	
小計	20 62	

	(3)中核市 (62)			備考欄
	中核市名	本所	支所	
68	函 館 市	1	0	
69	旭 川 市	1	0	
70	青 森 市	1	0	
71	八 戸 市	1	0	
72	盛 岡 市	1	0	
73	秋 田 市	1	0	
74	山 形 市	1	0	
75	福 島 市	1	0	
76	郡 山 市	1	0	
77	い わ き 市	1	0	
78	水 戸 市	1	0	
79	宇 都 宮 市	1	0	
80	前 橋 市	1	0	
81	高 崎 市	1	0	
82	川 越 市	1	0	
83	川 口 市	1	0	
84	越 谷 市	1	0	
85	船 橋 市	1	0	
86	柏 市	1	0	
87	八 王 子 市	1	0	
88	横 須 賀 市	1	0	
89	富 山 市	1	0	
90	金 沢 市	1	0	
91	福 井 市	1	0	
92	甲 府 市	1	0	
93	長 野 市	1	0	
94	松 本 市	1	0	
95	岐 阜 市	1	0	
96	豊 橋 市	1	0	
97	岡 崎 市	1	0	
98	一 宮 市	1	0	
99	豊 田 市	1	0	
100	大 津 市	1	0	
101	豊 中 市	1	0	
102	吹 田 市	1	0	
103	高 槻 市	1	0	
104	枚 方 市	1	0	
105	八 尾 市	1	0	
106	寝 屋 川 市	1	0	
107	東 大 阪 市	1	0	
108	姫 路 市	1	0	
109	尼 崎 市	1	0	
110	明 石 市	1	0	
111	西 宮 市	1	0	
112	奈 良 市	1	0	
113	和 歌 山 市	1	0	
114	鳥 取 市	1	0	
115	松 江 市	1	0	
116	倉 敷 市	1	0	
117	呉 市	1	0	
118	福 山 市	1	0	
119	下 関 市	1	0	
120	高 松 市	1	0	
121	松 山 市	1	0	
122	高 知 市	1	0	
123	久 留 米 市	1	0	
124	長 崎 市	1	0	
125	佐 世 保 市	1	0	
126	大 分 市	1	0	
127	宮 崎 市	1	0	
128	鹿 児 島 市	1	0	
129	那 覇 市	1	0	
	小 計	62	0	

(4)その他政令市		(5)		備考欄
その他政令市名	本所	支所		
130	小樽市	1	0	
131	町田市	1	0	
132	藤沢市	1	0	
133	茅ヶ崎市	1	0	
134	四日市市	1	0	
	小計	5	0	

(5) 特別区 (23)			備考欄
特 別 区 名	本所	支所	
135 千 代 田 区	1	0	
136 中 央 区	1	0	
137 港 区	1	0	
138 新 宿 区	1	0	
139 文 京 区	1	0	
140 台 東 区	1	0	
141 墨 田 区	1	0	
142 江 東 区	1	0	
143 品 川 区	1	0	
144 目 黒 区	1	0	
145 大 田 区	1	0	
146 世 田 谷 区	1	0	
147 洪 谷 区	1	0	
148 中 野 区	1	0	
149 杉 並 区	1	0	
150 豊 島 区	1	0	
151 北 区	1	0	
152 荒 川 区	1	0	
153 板 橋 区	1	0	
154 練 馬 区	1	0	
155 足 立 区	1	0	
156 葛 飾 区	1	0	
157 江 戸 川 区	1	0	
小 計	23	0	

※について、松江市保健所は島根県と松江市の共同設置のため、それぞれに1ずつ計上している

	本所	支所
合計	462	123

地域ブロック別区域一覧
(令和8年4月1日現在)

地域ブロック区分	区 域
北 海 道 (30)	北海道, 札幌市, 函館市, 旭川市, 小樽市
東 北 (47)	青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県, 仙台市, 青森市, 八戸市, 盛岡市, 秋田市, 山形市, 福島市, 郡山市, いわき市
関東甲信越静 (110)	茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 神奈川県, 新潟県, 山梨県, 長野県, 静岡県, さいたま市, 千葉市, 横浜市, 川崎市, 相模原市, 新潟市, 静岡市, 浜松市, 水戸市, 宇都宮市, 前橋市, 高崎市, 川越市, 川口市, 越谷市, 船橋市, 柏市, 横須賀市, 甲府市, 長野市, 松本市, 藤沢市, 茅ヶ崎市
東 京 (31)	東京都, 八王子市, 町田市, 特別区
東海北陸 (50)	富山県, 石川県, 福井県, 岐阜県, 愛知県, 三重県, 名古屋市, 富山市, 金沢市, 福井市, 岐阜市, 豊橋市, 岡崎市, 一宮市, 豊田市, 四日市市
近 畿 (62)	滋賀県, 京都府, 大阪府, 兵庫県, 奈良県, 和歌山県, 京都市, 大阪市, 堺市, 神戸市, 大津市, 豊中市, 吹田市, 高槻市, 枚方市, 八尾市, 寝屋川市, 東大阪市, 姫路市, 尼崎市, 明石市, 西宮市, 奈良市, 和歌山市
中国・四国 (58)	鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県, 徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県, 岡山市, 広島市, 鳥取市, 松江市, 倉敷市, 呉市, 福山市, 下関市, 高松市, 松山市, 高知市,
九 州 (74)	福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県, 北九州市, 福岡市, 熊本市, 久留米市, 長崎市, 佐世保市, 大分市, 宮崎市, 鹿児島市, 那覇市,

令和8年度 全国保健所長会 役員名簿

会 長 藤田 利枝(福岡県・久留米市) 監 事 福永 一郎(高知県・須崎福祉)

副会長 横山 勝教(香川県・中讃)総務 // 岡本 浩二(埼玉県・川口市)

// 鈴木 陽(宮城県・塩釜)学術・渉外 // 渡瀬 博俊(特別区・墨田区)

// 石原 美千代(特別区・新宿区)研修・広報

// 増田 和貴(東京都・足立区)足立)*

令和 8 年 4 月 1 日現在

ブロック・部会	理事			理事	担当		
北海道ブロック 1	竹内 徳男			<理事> 竹内 徳男 仲本 光一 齋藤 和子 久保 秀一 田中 良明 近内 美乃里 中坪 直樹 近藤 良伸 高木 和貴 鷲見 宏 嶋村 清志 平本 恵子 大谷 眞二 四元 俊彦 古家 隆 古賀 佐代子 田中 雅人 竹内 典之 谷掛 千里 高木 明子 桑島 昭文 堀切 将 劔 陽子 西垣 明子 柳樂 真佐実	<担当> 渉外 ○ 総務 総務 学術 総務 ○ 研修 渉外 ○ 学術 ○ 広報 総務 学術 ○ 広報 渉外 研修 広報 学術 渉外 広報 研修 研修 総務 ◎ 渉外 ◎ 学術 ◎ 研修 ◎ 広報 ◎		
	北海道・岩見沢兼滝川兼深川						
東北ブロック 2	仲本 光一	齋藤 和子					
	岩手県・県央	青森県・中南					
関東甲信越静岡ブロック 3	久保 秀一	田中 良明	近内 美乃里				
	千葉県・印旛兼香取	埼玉県・加須	神奈川県・鎌倉				
東京ブロック 1	中坪 直樹						
	東京都・多摩立川						
東海・北陸ブロック 2	近藤 良伸	高木 和貴					
	愛知県・衣浦東部	福井県・坂井					
近畿ブロック 2	鷲見 宏	嶋村 清志					
	兵庫県・加古川	滋賀県・草津					
中国・四国ブロック 2	平本 恵子	大谷 眞二					
	広島県・西部	鳥取県・米子					
九州ブロック 2	四元 俊彦	古家 隆					
	鹿児島・鹿屋	宮崎県・日南					
指定都市部会 2	古賀 佐代子	田中 雅人		<委員会> 福永 一郎 山口 文佳 藤川 愛 中里 栄介 早川 貴裕 宗 陽子 宮園 将哉	<委員会> 地域保健充実強化◎ 地域保健充実強化○ 地域保健充実強化○ 健康危機管理◎ 健康危機管理○ 公衆衛生医師の確保と育成◎ 公衆衛生医師の確保と育成○		
	福岡県・北九州市	福岡県・福岡市					
政令市部会 2	竹内 典之	谷掛 千里					
	愛知県・一宮市	大阪府・高槻市					
特別区部会 1	高木 明子						
	特別区・千代田区						
指名理事 5	桑島 昭文	堀切 将	劔 陽子			西垣 明子	柳樂 真佐実
	埼玉県・さいたま市	福島県・県中	熊本県・阿蘇			長野県・松本	島根県・浜田

注 1) 令和 7 年度総会まで

注 2) 担当の◎は常務理事、委員長 ○は副常務理事、副委員長

令和8年度 担当役員名簿

担当理事会	総務担当		渉外担当	
顧問	横山 勝教	香川県中讃保健所	鈴木 陽	宮城県塩釜保健所
常務理事	桑島 昭文	さいたま市保健所	堀切 将	福島県県中保健所
副常務理事	田中 良明	埼玉県加須保健所	竹内 徳男	北海道岩見沢兼滝川兼深川保健所
理事	仲本 光一	岩手県県央保健所	中坪 直樹	東京都多摩立川保健所
理事	齋藤 和子	青森県中南保健所	大谷 眞二	鳥取県米子保健所
理事	鷲見 宏	兵庫県加古川保健所	田中 雅人	福岡市保健所

担当理事会	学術担当		研修担当	
顧問	鈴木 陽	宮城県塩釜保健所	石原 美千代	新宿区保健所
常務理事	劔 陽子	熊本県阿蘇保健所	西垣 明子	長野県松本保健所
副常務理事	近藤 良伸	愛知県衣浦東部保健所	谷掛 千里	高槻市保健所
理事	久保 秀一	千葉県印旛兼香取保健所	高木 明子	千代田区千代田保健所
理事	古賀 佐代子	北九州市保健所	近内 美乃里	神奈川県鎌倉保健所
理事	嶋村 清志	滋賀県草津保健所	四元 俊彦	鹿児島県鹿屋保健所

担当理事会	広報担当	
顧問	石原 美千代	新宿区保健所
常務理事	柳楽 真佐実	島根県浜田保健所
副常務理事	平本 恵子	広島県西部保健所
理事	高木 和貴	福井県坂井保健所
理事	古家 隆	宮崎県日南保健所
理事	竹内 典之	一宮市保健所

令和8年度地域保健の充実強化委員会委員一覧

役職名	氏 名	所属保健所名
顧 問	石原 美千代	新宿区保健所
委 員 長	福永 一郎	高知県須崎福祉保健所
副委員長	藤川 愛	高松市保健所
副委員長	山口 文佳	長崎県五島保健所(兼)上五島保健所
委 員	儀同 咲千江	北海道室蘭保健所
//	仲本 光一	岩手県県央保健所
//	田中 良明	埼玉県加須保健所
//	稲葉 静代	岐阜県可茂保健所(兼)関保健所
//	須藤 章	兵庫県洲本保健所
//	小倉加恵子	鳥取県倉吉保健所
//	上田 久仁子	広島市保健所
//	植原 昭治	江戸川区江戸川保健所
//	岡本 浩二	川口市保健所
//	門内 一郎	宮崎市保健所

令和8年度健康危機管理に関する委員会委員一覧

役職名	氏 名	所属保健所名
顧 問	鈴木 陽	宮城県塩釜保健所
委員長	中里 栄介	佐賀県佐賀中部保健所
副委員長	早川 貴裕	栃木県安足健康福祉センター
委 員	人見 嘉哲	北海道釧路保健所
//	野田 秀平	茨城県古河保健所
//	服部 早苗	茨城県筑西保健所
//	近内 美乃里	神奈川県鎌倉保健福祉事務所
//	小林 良清	長野県諏訪保健所
//	渡瀬 博俊	墨田区保健所
//	櫻田 惣太郎	富山県新川厚生センター
//	稲葉 静代	岐阜県可茂保健所(兼)関保健所
//	田中 英夫	大阪府守口保健所
//	池田 和功	和歌山県新宮保健所
//	平本 恵子	広島県西部保健所
//	服部 希世子	熊本県八代保健所(兼)水俣保健所
//	西田 敏秀	宮崎県延岡保健所(兼)高千穂保健所
オブザーバー	伊東 則彦	北海道名寄保健所(兼)紋別保健所
オブザーバー	豊田 誠	高知市保健所
オブザーバー	劔 陽子	熊本県阿蘇保健所
オブザーバー	高岡 誠子	日本公衆衛生協会DHEAT/IHEAT事務局

令和8年度公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会委員一覧

役職名	氏 名	所属保健所名
顧 問	横山 勝教	香川県中讃保健所
委 員 長	宗 陽子	長崎県県央保健所
副委員長	宮園 将哉	大阪府岸和田保健所
委 員	大原 宰	北海道倶知安(兼)岩内保健所
//	新家 利一	いわき市保健所
//	服部 早苗	茨城県筑西保健所
//	向山 晴子	世田谷区世田谷保健所
//	斎藤 政信	愛知県江南保健所
//	楠 信也	神戸市保健所
//	岩瀬 敏秀	岡山県備中保健所
//	亀之園 明	鹿児島県川薩(兼)出水保健所

Ⅱ 総務・渉外・学術・研修・広報担当報告

1 総務担当報告

(1)保健所数について

【全体】令和 8 年度:462 か所(4 月 1 日現在) (別紙 1)

【内訳】都道府県:352か所→352か所(増減0)

指定都市:20 か所→20 か所(増減 0)

中 核 市:62か所→62か所(増減0)

政 令 市:5か所→5か所(増減0)

特 別 区:23か所→23か所(増減0)

(2)各担当理事会の所掌について (別紙 2)

(3)後援等依頼への対応について(別紙 3)

2 渉外担当報告

《令和8年度スケジュール案》

5月:渉外担当常務理事は、事務局を通じて①各都道府県保健所長会、②3部会(指定都市部会、政令市部会、特別区部会)、3地域保健総合推進事業(全国保健所長会協力事業)各分担事業者に要望募集についての案内を送付する。

9月:渉外担当理事は、事務局を通じて①各都道府県保健所長会、②3部会(指定都市部会、政令市部会、特別区部会)、③地域保健総合推進事業(全国保健所長会協力事業)各分担事業者に意見を照会する。

10～12 月:渉外担当理事は、「健康危機管理」「地域保健の充実強化(広義の地域包括ケア・地域共生社会)」「人材確保育成」の3分野に意見を分けの分担をし、相対する3委員会の長と相談の上、分野毎に素案を作成する。渉外担当理事間で調整・統合する。

1月:会長・副会長・常務理事に素案に対する意見を照会し、意見を踏まえて案を完成させる。

2月:第3回理事会に案を提出し、承認をいただき要望書を完成させる。会長は要望書を厚生労働省へ提出する。

3 学術担当報告

(1)令和 8 年度地域保健総合推進事業について

公衆衛生医師の確保と育成に関する調査および実践事業
医療構想と包括ケアの推進における保健所の役割についての研究
精神保健医療福祉における『入院医療中心から地域生活中心へ』の取組における保健所の対応(地域医療構想も見据えて)に関する研究
災害時健康危機管理活動の支援・受援体制整備と実践者養成事業
新興・再興感染症等対策事業
グローバル化時代における保健所の機能強化と国際社会への貢献に関する研究
中核市等保健所の特徴を活かした地域保健事業の推進についての研究
院内感染対策ネットワークと保健所の連携推進事業

郵送検査時代に考える保健所の性感染症/エイズ対策における役割に関する研究
健康危機管理研修体系の見える化等の推進
人獣共通感染症(マダニ感染症・SFTS 他、エキノコックス等)対策事業

- (2)地域保健総合推進事業:アンケート実施について
アンケート実施希望がある事業班があれば、重ならないよう調整する
- (3)地域保健総合推進事業:若手参加推進について
推薦依頼文書作成・発出(11月頃)
- (4)全国保健所長会総会における研究報告の企画
令和8年度は、例年通り1時間(質疑応答を含む)で2班から報告とする
- (5)事業班参加者向け依頼状の作成と、分担事業者への送付
- (6)地域保健総合推進事業:国際協力事業 WHO 等への派遣について
募集通知(7月ごろを予定)、選考会予定(10月)
- (7)日本公衆衛生学会:奨励賞の募集・推薦について
全国保健所長会ブロック長あてに推薦依頼発出(12月)
- (8)他団体等からの保健所長会へのアンケート調査依頼への対応

4 研修担当報告

令和8年度全国保健所長会研修会について

日時:令和9年1月29日(金)11:00~16:15

会場:四谷区民ホール(東京都新宿区内藤町87)

テーマ:「地域医療構想に保健所はどのように関わっていくか」を考える」

プログラム(案):

- (1)社会医学系専門医協会認定 共通講習(医療倫理)

講師 東京大学大学院医学系研究科

公共健康医学専攻医療倫理学分野 中澤 栄輔 教授

- (2)講演①(調整中)

講演② 講師 藤田医科大学大学院医学研究科

病院経営学・管理学専攻 佐藤 大介 教授

- (3)取組事例 報告者 高槻市保健所 谷掛 千里 所長

岩手県・久慈保健所(兼)二戸保健所 小守林 靖一 所長

5 広報担当報告

(1)全国保健所長会Webサイト(HP)の管理及び運営

更新内容の指示・確認は広報担当で行い、更新作業は業者(医療産業研究所)へ委託。

(2)全国保健所長会 HP 更新コンテンツ(主なもの)

年1回	保健所数(4～5月頃)要望書(3月)、総会(10 月)、研修会(1月頃)
年2回	会員名簿(6 月頃、秋頃)
年3回	理事会議事録
毎月	雑誌「公衆衛生情報」私にも言わせて
隔月	雑誌「公衆衛生情報」所長会だより
通年	地域保健総合推進事業・厚生労働科学研究報告書、各種学会等受賞者紹介、公衆衛生医師募集
会長変更時	会長あいさつ
その他	セミナー・研修会等、その他必要に応じた内容

(3)HP 更新状況の作成

毎月月末に更新情報のメールを送付(文案作成×切を毎月 25 日へ変更)

(4)その他広報に関すること

各担当理事会の所掌事務について

(令和7年4月総務担当)

平成 27 年 4 月 1 日施行の改正会則・規程において、各担当理事会の内容に関する記載は以下のとおりである。

【会則】

第 18 条 2 理事会は、次の事項を執行する。

- 一 総会の議決に基づく事項に関する事
- 二 渉外に関する事
- 三 学術に関する事
- 四 研修に関する事
- 五 広報に関する事

第 19 条 2 担当理事会の運営に関して必要な事項は規程で定める。

【規程】

第 8 条 理事 25 人は、5 人ずつ総務、渉外、学術、研修、広報担当理事会を構成する。

所掌事務内容を以下のように整理する。

	内容	定例業務
総務	総会、理事会の運営に関する事 地域ブロック会長会議等の運営に関する事 収入支出決算報告・予算の作成に関する事 名誉会員の推薦に関する事 会長表彰の候補者推薦に関する事 会長・監事の選出に関する事 会則・規程の管理に関する事 後援依頼等の調整に関する事 メーリングリストに関する事 事務局との調整に関する事 その他会の運営に関する事 その他会への依頼の取り扱いに関する事	理事会(5月、8月、2月) 総会(10月) 決算報告(5月、8月、10月、2月) 予算作成(5月～総会時) 名誉会員推薦・会長表彰(5月～総会時) 会長・監事選出(隔年：5月～総会時)
渉外	国への要望書作成と成果検証に関する事 国への要望活動に関する事 医師会への協力要請に関する事 その他外部との交渉に関する事	要望書作成(10月～2月) 要望書提出(3月) 成果検証報告(5月、8月、2月)
学術	地域保健総合推進事業に関する事 その他学術的内容に関する事	公衆衛生学会奨励賞の募集・推薦 (12月～2月) 委員会との調整(随時) 地域保健総合推進事業の研究事業内容の 検討・募集・調整(12月～5月)

		地域保健総合推進事業に関する国際事業 の募集・調整(8月～2月)
研修	研修会の企画運営に関すること その他研修に関すること	研修会(1月) 保健所連携推進会議 (各ブロック計8回、5月～1月)
広報	ホームページの管理運営に関すること 雑誌「公衆衛生情報」の原稿掲載に関すること その他広報に関すること	ホームページの更新 (随時:3回/月程度) 公衆衛生情報編集委員会(毎月～隔月) 公衆衛生情報掲載に関する企画・調整

会議・後援等の依頼一覧(令和8年4月～令和8年10月)

総務別紙3

(1)会議等

	項目	名称	機関名	日付・場所・登録委員名・任期・出席状況等
1	会議出席	疾病・障害認定審査会感染症・予防接種審査分科会	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部予防接種課	令和8年4月27日(月)16:00～17:37 東京都多摩府中保健所 矢内真理子所長
2	会議出席	第1回メディカルコントロール協議会連絡会世話人会	厚生労働省医政局地域医療計画課	令和8年6月11日(木)15:00～17:00 主婦会館9階 藤田会長
3	会議出席	第26回厚生科学審議会感染症部会 新型インフルエンザ対策に関する小委員会	厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 感染症対策課 バンデミック対策推進室	令和8年4月23日(木) 佐賀県佐賀中部保健所 中里栄介所長
4	会議出席	第103回厚生科学審議会感染症部会	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課	令和8年4月22日(水) 枚方保健所 白井千香所長:web出席
5	会議出席	第77回ワクチン分科会予防接種基本方針部会	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部予防接種課	令和8年4月30日(木) 枚方保健所 白井千香所長:web出席
6	会議出席	第4回受動喫煙対策専門委員会	厚生労働省健康・生活衛生局健康課	令和8年4月16日(木)13:00～14:00 ベルサール神田 静岡県中部保健所 永井しづか所長
7	会議出席	疾病・障害認定審査会感染症・予防接種審査分科会	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部予防接種課	令和8年5月25日(月)15:300～17:13 東京都多摩府中保健所所長 矢内真理子所長
8	会議出席	第37回肝炎対策推進協議会	厚生労働省 健康・生活衛生局 がん・疾病対策課 肝炎対策推進室	令和8年6月26日(金) 13:00～15:00 ハイブリッド開催 金成由美子所長 オンライン出席
9	会議出席	社会医学系専門医協会2025年度第3回理事会	社会医学系専門医協会	令和8年6月10日(水)10:00～12:00 オンライン開催 藤田会長
10	会議出席	第9回麻しん風しん排除認定会議	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課	令和8年6月29日(月)16:00～18:00 オンライン開催 大阪府守口保健所 田中英夫所長
11	会議出席	令和8年度全国メディカルコントロール協議会連絡会(第1回)	厚生労働省医政局地域医療計画課救急・周産期医療等対策室	令和8年7月16日(木)15:00～18:00 大阪府立国際会議場 藤田会長
12	会議出席	令和8年度食品衛生功労者等表彰候補者に対する中央審査会の開催について	公益社団法人日本食品衛生協会	令和8年8月20日(木) 公益社団法人日本食品衛生協会6階会議室(13:00～)台東区台東保健所 水田渉子所長
13	会議出席	令和8年度全国食品衛生監視員研修会	全国食品衛生監視員協議会事務局、厚生労働省健康・生活衛生局食品監視安全課	令和8年10月22日(木)10:00～11:00 銀座ブロッサム 中央区保健所 河合江美所長
14	会議出席	疾病・障害認定審査会感染症・予防接種審査分科会	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部予防接種課	令和8年7月30日(月)14:00～16:20 東京都多摩府中保健所 矢内真理子所長
15	会議出席	2026年度第1回社会医学系専門医協会 理事会	社会医学系専門医協会	令和8年8月26日(水)10:00～12:00 オンライン 藤田会長、平本麻子所長
16	会議出席	2026年度定時社員総会	社会医学系専門医協会	令和8年9月15日(火)15:00～17:00 オンライン 藤田会長
17	会議出席	疾病・障害認定審査会感染症・予防接種審査分科会	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部予防接種課	令和8年8月31日(月)15:00～16:56 東京都多摩府中保健所 矢内真理子所長
18	会議出席	第10回厚生科学審議会食品衛生監視部会	厚生労働省健康・生活衛生局食品監視安全課	令和8年5月14日(木)オンライン 藤田会長
19	会議出席	第65回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部予防接種課	令和8年5月20日(水)オンライン 藤田会長
20	会議出席	第5回受動喫煙対策専門委員会	厚生労働省健康・生活衛生局健康課	令和8年5月21日(木)10:00～12:00 AP東京八重洲 静岡県中部保健所 永井しづか所長
21	会議出席	第104回厚生科学審議会感染症部会	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課	令和8年5月8日(金)持ち回り開催 枚方保健所 白井千香所長
22	会議出席	第61回厚生科学審議会地域保健健康増進栄養部会	厚生労働省健康・生活衛生局健康課	令和8年6月3日(水) オンライン 枚方市保健所 白井千香所長
23	会議出席	厚生科学審議会感染症部会	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課	令和8年6月10日(水)10:00～12:00 航空会館ビジネスフォーラム 鈴木副会長
24	会議出席	第36回厚生科学審議会がん登録部会	厚生労働省健康・生活衛生局がん・疾病対策課	令和8年6月12日(金)オンライン 長崎県西彼保健所 川上総子所長
25	会議出席	令和8年度全国メディカルコントロール協議会世話人会	厚生労働省医政局地域医療計画課救急・周産期医療等対策室	令和8年6月11日(木)オンライン 藤田会長
26	会議出席	第6回受動喫煙対策専門委員会	厚生労働省健康・生活衛生局健康課	令和8年6月17日(水)10:00～12:00 AP東京八重洲(ハイブリッド開催) 静岡県中部保健所 永井しづか所長
27	会議出席	第14回精神保健医療福祉の今後の施策推進に関する検討会	厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部	令和8年7月6日(月)13:00～16:00 航空会館ビジネスフォーラム(ハイブリッド開催) 長崎県五島保健所 山口文佳所長
28	会議出席	第7回受動喫煙対策専門委員会	厚生労働省健康・生活衛生局健康課	令和8年7月9日(木)10:00～12:00 AP東京八重洲(ハイブリッド開催) 静岡県中部保健所 永井しづか所長
29	会議出席	保健師の確保・育成・保健活動の都道府県による一体的支援に係る有識者会議	厚生労働省健康・生活衛生局健康課保健指導室	令和8年6月8日(月)オンライン 横山副会長
30	会議出席	保健師の確保・育成・保健活動の都道府県による一体的支援に係る有識者会議(モデル自治体第1回意見交換会)	厚生労働省健康・生活衛生局健康課保健指導室	令和8年7月15日(月)オンライン 横山副会長
31	会議出席	第8回受動喫煙対策専門委員会	厚生労働省健康・生活衛生局健康課	令和8年7月16日(木)10:00～12:00 AP東京八重洲(ハイブリッド開催) 静岡県中部保健所 永井しづか所長
32	会議出席	感染症健康危機管理リーダージョブ人材育成事業令和8年度第1回運営協議会)	国立健康危機管理研究機構(JIHS)危機管理・運営局	令和8年7月22日(水)オンライン 藤田会長
33	会議出席	第13回厚生科学審議会食品衛生監視部会	厚生労働省健康・生活衛生局食品監視安全課	令和8年7月22日(水)オンライン 藤田会長
34	会議出席	第14回厚生科学審議会感染症部会薬剤耐性(AMR)小委員会	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課	令和8年7月15日(月)オンライン 神奈川県鎌倉保健所 近内美乃里所長
35	会議出席	第38回肝炎対策推進協議会	厚生労働省 健康・生活衛生局 がん・疾病対策課 肝炎対策推進室	令和8年10月1日(木) 15:00～17:00 航空会館ビジネスフォーラム(ハイブリッド開催)福島県泉南保健所 金成由美子所長
36	会議出席	令和8年度全国メディカルコントロール協議会世話人会	厚生労働省医政局地域医療計画課救急・周産期医療等対策室	令和8年10月13日(火)オンライン 藤田先生
37	会議出席	多目的コホート研究班令和8年度班会議のご案内	国立がん研究センター	令和8年10月12日～13日 国立がん研究センター 愛知県衣浦東部保健所 近藤良伸所長
38	会議出席	第1回厚生科学審議会生活環境部会	厚生労働省健康・生活衛生局生活衛生課	令和8年9月15日(火)オンライン 藤田会長
39	会議出席	2026年度定時社員総会	社会医学系専門医協会	令和8年9月15日(火)オンライン 藤田会長

(2)後援名義依頼等

	機関名	開催日時・場所	回答	項目
1	後援名義等	「第15 回日本公衆衛生看護学会学術集会」に対する後援名義使用についての依頼	第15 回日本公衆衛生看護学会学術集会 会長 和泉 比佐子	令和8年12月19日(土)～12月20日(日) 神戸国際会議場 後援承諾
2	後援名義等	令和8年度自殺対策基礎研修	一般社団法人自殺予防と自死遺族支援・調査研究研修センター(CSPSS)	令和8年9月3日(木)9:30～18:10 オンライン 後援承諾
3	後援名義等	「ノロウイルス食中毒予防強化期間」に対する後援名義の使用承諾について	公益財団法人日本食品衛生協会	令和8年10月1日～令和9年2月28日 後援承諾
4	後援名義等	第47回全国歯科保健大会	厚生労働事務次官 厚生労働省医政局歯科保健課	令和8年11月21日(土) 12:00～16:30 国際ファッションセンター(東京都墨田区) 後援承諾
5	後援名義等	2026年度みんなねつと長崎大会(第18回全国精神保健福祉家族大会 in長崎)	公益財団法人全国精神保健福祉会連合会	11月20日(土) 12:30～17:00 ベネックス長崎ブリックホール国際会議場 後援承諾
6	後援名義等	第32回日本災害医学会総会・学術集会	日本災害医学会	令和9年3月18日～20日 札幌コンベンションセンター 後援承諾
7	後援名義等	全国精神障害者地域生活支援協議会第29回全国大会	全国精神障害者地域生活支援協議会	令和8年11月6日～7日 エルおおさか(大阪府立労働センター)後援承諾
8	後援名義等	2026(令和8)年度てんかんを正しく理解する月間(てんかん月間2026)	公益社団法人 日本てんかん協会	令和8年10月1日～31日 ステーションコンファランス池袋他 後援承諾

(3)国等の審議会・協議会委員の推薦

	機関名	任期等	推薦者	項目
1	委員関係(国以外)	子どもの虹情報研修センター運営委員会	社会福祉法人横浜博南会	令和8年6月1日～令和10年5月31日 葛飾区保健所 尾本光祥所長
2	委員関係(国)	厚生労働科学研究 HTLV-1総合対策進捗の現状把握と「普及・啓発・相談対応」の改善・強化のための課題把握とその解決策の検討 研究分担者	聖マリアンナ医科大学 血液腫瘍内科 渡邊俊樹	令和8年度から 鹿児島県川薩保健所 亀之園明所長
3	委員関係(国)	【厚労科研】長寿科学・認知症政策研究事業の事前および中間・事後評価委員	厚生労働省 老健局 総務課	令和8年4月より令和10年12月31日 宮崎県中央保健所 椎葉茂樹所長
4	委員関係(国)	厚生科学審議会生活環境部会	厚生労働省健康・生活衛生局生活衛生課(建築物衛生課)	8年5月27日再委嘱 藤田会長

5	委員関係(国)	DICT運営委員会委員	国立健康危機管理研究機構(JIHS)	令和8年4月1日～令和9年3月31日 佐賀県佐賀中部保健所 中里栄介所長
6	委員就任(国)	厚生科学審議会 ワクチン分科会	厚生労働省健康・生活衛生局 感染症対策部予防接種課	令和8年6月10日～令和10年6月9日 福島県南保健所 金成由美子所長
7	委員就任(国)	厚生科学審議会 ワクチン分科会 予防接種基本方針・政策部会	厚生労働省健康・生活衛生局 感染症対策部予防接種課	令和8年6月10日～令和10年6月9日 福島県南保健所 金成由美子所長
8	委員就任(国)	肝炎対策推進協議会	厚生労働省 健康・生活衛生局 がん・疾病対策課 肝炎対策推進室	令和8年10月23日～令和10年10月22日 福島県南保健所 金成由美子所長(継続)
9	委員関係(国)	厚労科研がん対策推進総合研究事業中間・事後評価委員会	厚生労働省 健康・生活衛生局 がん・疾病対策課	令和8年12月1日～令和10年11月30日 大阪府守口保健所 田中英夫所長(継続)
10	委員就任(国)	厚生科学審議会疾病対策部会 難病対策委員会	厚生労働省健康・生活衛生局難病対策課	令和9年2月13日～令和11年2月12日 石原副会長(継続)

(4)その他

	機関名		出席者	項目
1	その他	昭和100年記念式典	内閣官房	令和8年4月29日(水)14:00～15:00 日本武道館 枚方市保健所 白井千香所長
2	その他	令和8年度食品衛生功労者・食品衛生優良施設表彰式	公益社団法人日本食品衛生協会	令和8年10月22日(木)10:00～11:30 明治座 石原副会長

Ⅲ 委員会報告

1 地域保健の充実強化に関する委員会

(1)委員会の構成

顧問： 石原美千代（新宿区保健所）

委員長： 福永 一郎（高知県須崎福祉）

副委員長： 藤川 愛（高松市）、山口 文佳（長崎県上五島）

委員： 儀同 咲千江（北海道室蘭）、仲本 光一（岩手県県央）、
田中 良明（埼玉県加須）、稲葉 静代（岐阜県可茂／関）、
須藤 章（兵庫県伊丹）、小倉加恵子（鳥取県倉吉）、上田久仁子（広島市）、
植原 昭治（江戸川区江戸川）、岡本 浩二（川口市）、門内 一郎（宮崎市）

1. 令和8年度の取り組み

(1)地域における保健医療福祉について

全国保健所長会が行う地域における保健医療福祉に関する活動、調査、意見提示等について、会長からの諮問事項について協議検討するとともに、委員間の情報交換・意見交換を通じて必要な事項を会長に提言する。

(2)保健所の体制強化について

今後の保健所に求められる役割、機能について、委員間の情報交換・意見交換を通じて必要な事項を会長に提言する。

(3)令和10年(2028)度 保健所行政の施策及び予算に関する要望書の作成補助

渉外担当理事会に協力し、標記要望書の作成補助を行う。

3. 委員会の開催予定

第1回委員会を ZOOM にて 7 月 8 日水曜日に開催した。

第2回委員会を 10 月 29 日東京にてハイブリッド開催予定。

4. 公衆衛生情報誌への寄稿

公衆衛生情報 9 月号に「地域保健の充実強化に関する委員会の活動報告」が掲載された。

5. その他

本委員会と関連がある地域保健総合推進事業事業班の研究について、各分担事業者である委員から情報提供をいただき、委員会活動の参考に資する。

※ 本委員会と関連がある地域保健総合推進事業事業班の研究

地域医療構想における“治し支える医療”提供体制の実現に向けた保健所の役割についての研究（小倉委員）

精神保健医療福祉における「入院医療中心から地域生活中心へ」の取組における保健所の対応に関する研究(稲葉委員)

グローバル化時代における保健所の機能強化と国際社会への貢献に関する研究(門内委員)

中核市等保健所の特徴を活かした地域保健事業の推進についての研究(岡本委員)

2 健康危機管理に関する委員会

(1)委員会の構成

顧問： 鈴木 陽(宮城県塩釜)

委員長： 中里 栄介(佐賀県佐賀)

副委員長： 早川 貴裕(栃木県安足)

委員： 人見 嘉哲(北海道釧路)、野田 秀平(茨城県古河)、
服部 早苗(茨城県筑西)、近内 美乃里(神奈川県鎌倉)、
小林 良清(長野県諏訪)、渡瀬 博俊(墨田区)、櫻田 惣太郎(富山県新川)、
稲葉 静代(岐阜県可茂・関)、田中 英夫(大阪府守口)、
池田 和功(和歌山県新宮)、平本 恵子(広島県西部)、服部 希世子(熊本県八代)、
西田 敏秀(宮崎県延岡・高千穂)、
オブザーバー：伊東 則彦(北海道名寄)、豊田 誠(高知市)、劔 陽子(熊本県阿蘇)、
高岡 誠子(日本公衆衛生協会)

(2)令和8年度(2026)の取り組み

- ①全国保健所長会が行う地域における健康危機管理に関する活動、調査、意見提示等について、会長からの諮問事項に応じて協議検討するとともに、委員間の情報共有や意見交換を通じて必要な事項を会長に提言する。
- ②地域保健総合推進事業班や厚生労働科学研究費補助金健康安全・危機管理対策総合研究事業等と連携し、災害対策やAMR 対策、感染症対策等の推進および健康危機管理研修体系の見える化等に取り組む。
- ③80周年誌準備(健康危機管理に関する委員会分)

(3)委員会開催

第1回開催：5月23日(土) 15～16時(鈴木班終了後、同日ハイブリッド開催)

(1) R8年度の委員の活動計画、各地の情報交換等

(2) 理事会報告について

(3) 地域保健総合推進事業／厚労科研事業関連事業等の活動報告

第2回開催予定：10月29日(木)15～16時(ハイブリッド開催)

第3回開催予定：令和8年1月30日

- (4)委員が参加する地域保健総合推進事業(R8年度)及び厚生労働科学研究費補助金事業等・災害時健康危機管理活動の支援・受援体制整備と実践者養成事業(鈴木班)

- ・災害時における栄養・食生活支援活動のマネジメントと連携強化及び災害対応能力育成に向けた研究(諸岡班)
- ・新興・再興感染症等推進事業(服部班)
- ・院内感染対策ネットワークと保健所の連携推進事業(近内班)
- ・健康危機管理研修体系の見える化事業(田中班)
- ・郵送検査時代に考える保健所の性感染症／エイズ対策における役割に関する研究(劔班)
- ・人獣共通感染症(マダニ感染症・SFTS他、エキノкокクス等)対策事業(伊東班)
- ・中核市等保健所の特徴を踏まえた地域保健事業の推進についての研究(岡本班)
- ・厚労科研「大規模災害時における都道府県や保健所の統括DHEATを活用した速やかな健康危機管理体制の確立及びブロックごとのDHEAT先遣隊人材育成の強化のための研究」(西田班)
- ・厚労科研「国際保健規則国家連絡窓口からの情報を含む健康危険情報のリスクコミュニケーション機能強化に資する運用体制の構築のための研究」(冨尾班)
- ・厚労科研「能登半島地震の対応を踏まえた DHEAT の更なる体制強化のための研究」(冨尾班)
- ・厚生労働行政推進調査事業「重層的な保健医療福祉マネジメントに関する研究」(尾島班)
- ・厚生労働省健康危機緊急時対応体制整備事業 健康危機管理研修検討作業部会委員、統括DHEAT研修講師・ファシリテーター

(関連会議出席報告等)

○厚生労働省新型インフルエンザ対策に関する小委員会

(厚生労働省 感染症対策部 感染症対策課 パンデミック対策推進室主催)

日時:令和7年4月23日

概要:プレパンデミックワクチンの今後の備蓄の種類の決定

○厚生労働省委託事業 国立研究法人国立国際医療研究センター災害時感染制御支援チーム(DICT)運営委員会

3 公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会

1 委員会の構成 顧問・委員計 11 名

○顧問:横山 勝教 副会長(香川県中讃保健所)

○委員長:宗 陽子(長崎県県央保健所)

○副委員長:宮園 将哉(大阪府岸和田保健所)

○委員:大原 宰(北海道倶知安兼岩内保健所)

新家 利一(いわき市保健所)

服部 早苗(茨城県筑西保健所)

向山 晴子(世田谷区世田谷保健所)

斎藤 政信(愛知県江南保健所)

楠 信也(神戸市保健所)

岩瀬 敏秀(岡山県備中保健所)

亀之園 明(鹿児島県川薩(兼)出水保健所)

2 委員会の役割

(1)社会医学系専門医制度に関する活動

- ・指導医講習会(講義内容検討・ブロック毎講師調整等)
- ・ZENHO 通信の発行
- ・社会医学系専門医・指導医の更新に係る単位指定調査
- ・特例措置専門医指導医・名誉専門医指導医の推薦に関すること
- ・社会医学系専門医協会役員委員に関すること

(2)都道府県等における公衆衛生医師の確保と育成に関する取組調査

- ・社会医学系専門研修に関する実態調査

(「公衆衛生医師の確保と育成に関する調査及び実践事業」宮園班と協働)

目的:公衆衛生医師の人材育成に関する環境整備の充実強化を図る

方法:都道府県保健所長会会長及び指定都市保健所長を対象としたアンケート調査

内容:全国の保健所における社会医学系専門研修の実施現状

実施時期:9月下旬～10月上旬予定

(3) 各地域での本庁、大学等との連携の推進

3 委員会の開催 ※合同:「地域保健総合推進事業」宮園班との合同開催

第1回委員会(合同):令和8年5月18日(月)19:00～20:30 WEB 実施

第2回委員会(単独):令和8年6月25日(木)11:00～12:00 WEB 実施

第3回委員会(合同):令和8年10月30日(金) 10～12時 ハイブリッド予定

第4回委員会(合同):令和9年1月 WEB 予定

4 令和8年度の活動

(1)指導医講習会 各ブロックの保健所連携推進会議に合わせて実施

7月17日(金)関東甲信越静岡ブロック 講師:横山 勝教 所長

7月24日(金)東海北陸ブロック 講師:杉浦 嘉一郎 所長

8月 3日(月)北海道ブロック 講師:大原 宰 所長

9月 3日(木)九州ブロック 講師:亀之園 明 所長(中止)

9月11日(金)東北ブロック 講師:新家利一所長、矢野亮佑所長

11月13日(金)中四国ブロック 講師:岩瀬 敏秀 所長(予定)

12月11日(金)近畿ブロック 講師:今中 雄一 教授(予定)

1月21日(木)東京ブロック

講師:向山 晴子 所長、渡邊 愛可 東京都保健医療局疾病対策課長(予定)

指導医講習会における講義内容について、社会医学系専門医協会スライドからの抜粋に加え、共通資料として、昨年度は「フィードバック技法スライド」を活用しており、今年度は「専門医取得ニーズの動向について」資料を作成し委員会で共有した。

各ブロックでは専門医経験談を盛り込むなど工夫して実施されている。

(2)ZENHO 通信の発行

専門医制度のトピックスや各ブロックの指導医講習会について報告予定

(3)社会医学系専門医・指導医の更新に係る単位指定調査

年 1 回 4月に各都道府県等保健所長会会長宛に調査を実施

(4)特例措置専門医指導医・名誉専門医指導医の全国保健所長会からの推薦

○名誉社会医学系専門医・指導医の推薦について(令和8年度6名推薦全員承認)

「要件を4つとも満たしている者を推薦する」とこととしている

○特例措置社会医学系専門医・指導医の推薦について

シニア世代向け特例措置における推薦

全国保健所長会からの推薦を希望される方は、申請書をダウンロードの上記載し、
全国保健所長会事務局に 10 月 30 日(金)までにご提出下さい。

(5)社会医学系専門医協会役員委員等への全国保健所長会からの参画

理事 藤田利枝(久留米市保健所)

企画調整委員会 宗 陽子(長崎県県央保健所)

研修プログラム認定委員会 新家利一(いわき市保健所)

専門医・指導医認定委員会 増田和貴(足立区足立保健所)

友好社員委員会 服部早苗(茨城県筑西保健所)

専門医認定試験分科会・面接委員 大林 航(佐賀県唐津保健所)

(6)専門医試験 試験方式:WEB 方式

【筆記試験】2026 年 9 月 5 日(土)13 時~14 時

【面接試験・グループワーク】2026 年 9 月 6 日(日)9 時 30 分~18 時

4 全国保健所長会 80 周年記念誌編集委員会

1 委員会の構成 委員長・委員 計21名

		80周年誌（令和8年度）	
委員長	副会長	横山 勝教	香川県中讃保健所
委 員	会長	藤田 利枝	久留米市保健所
	副会長	石原 美千代	新宿区保健所
	副会長	鈴木 陽	宮城県塩釜保健所
	前副会長	増田 和貴	足立区足立保健所
	総務担当常務理事	桑島 昭文	さいたま市保健所
	総務担当副常務理事	田中 良明	埼玉県加須保健所
	総務担当理事	仲本 光一	岩手県県央保健所
	総務担当理事	齋藤 和子	青森県中南保健所
	総務担当理事	鷲見 宏	兵庫県洲本保健所
	学術担当常務理事	劔 陽子	熊本県阿蘇保健所
	渉外担当常務理事	堀切 将	福島県県中保健所
	研修担当常務理事	西垣 明子	長野県松本保健所
	広報担当常務理事	柳樂 真佐実	鳥根県浜田保健所
	地域保健の充実強化に関する委員会委員長	福永 一郎	高知県須崎福祉保健所
	地域保健の充実強化に関する委員会副委員長	山口 文佳	長崎県上五島保健所
	地域保健の充実強化に関する委員会副委員長	藤川 愛	高松市保健所
	健康危機管理に関する委員会委員長	中里 栄介	佐賀県佐賀中部保健所
	健康危機管理に関する委員会副委員長	早川 貴裕	栃木県
	公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会委員長	宗 陽子	長崎県県央保健所
	公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会副委員長	宮園 将哉	大阪府岸和田保健所

2 令和 8 年度の活動

委員会の開催

○第 1 回委員会：令和8年5月15日(金)11:00～12:00

- ・配布方法について
- ・掲載内容について
- ・意見交換や情報共有の手段について

→紙媒体や CD ではなく、電子ブック＋ポッドキャスト＋ダイジェスト版 PowerPoint
「読んでもらえる、聴いてもらえる、使ってもらえる記念誌」にして、
ホームページ上に掲載する

ただし、国会図書館や厚労省、日本公衆衛生協会等に保管用として10部程度は製本

○第 2 回委員会：令和8年8月6日(木)11:00～12:00

以下の5つの内容について、役割分担し、検討

- ・祝辞、寄稿
- ・座談会企画①新型コロナウイルス感染症パンデミック

- ・座談会企画②DHEAT
- ・各都道府県等保健所長会の活動
- ・歴史と資料

→座談会の内容も他のページも、現会員や未来の会員の学びになるだけでなく、第三者が読んだり聴いたりして、保健所の仕事に理解が深まるとともに、将来へのメッセージや提言となりえるものにしていく。

座談会は、音声編集にかかる期間も考慮して、できるだけ年度内に収録する。その他の原稿は 80 周年となる次年度の早い時期にもらえるように進める。

○第 3 回委員会：令和9年2月12日 11:00～12:00 開催予定

IV. 地域ブロック活動報告

【北海道地域ブロック】

1. 北海道保健所長会主催事業

(1) 総会

令和8年 4 月 23 日(木)～24日(金) 第 1 回定期総会(ハイブリッド開催 *)

* 三陸沖地震に伴う後発地震注意報によって災害配備継続のため

- ・ 令和7年度事業・決算報告、理事会・委員会・表彰等報告
- ・ 令和8年度事業計画・予算 等
- ・ 役員等の選出と会務分担
- ・ 全国保健所長会の代表者の選出

(2) 理事会

令和8年8月4日(火) 第 1 回理事会

- ・ 全国保健所長会理事会等の報告
- ・ 各種表彰の推薦状況
- ・ 会務報告

2. その他の事業

(1) 会議・委員会・懇談会等への出席

開催日	会議等の名称	出席者
4/30	全国保健所長会 渉外担当理事会	竹内会長
5/6	北海道・東北ブロック DHEAT 協議会幹事会	大原副会長
5/15	全国保健所長会 第 1 回理事会	竹内会長
5/23	第 1 回健康危機管理に関する委員会	人見副会長、伊東所長
5/26	北海道食品衛生協会総会	竹内会長
6/4	北海道・東北ブロック DHEAT 協議会幹事会	大原副会長
6/25	第 2 回公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会	大原副会長

7/8	地域保健の充実強化に関する委員会	儀同所長
8/3	北海道食品衛生協会 総会	竹内会長
8/27	北海道 HTLV-1 母子感染対策協議会	高垣副会長

(2) 保健所連携推進会議

令和8年8月3日(月)

- ・ 特別講演「健康日本 21(第三次)の推進等について」

講師 厚生労働省健康・生活衛生局健康課長 堀岡 伸彦

座長 北海道岩見沢保健所兼滝川保健所兼深川保健所 所長 竹内 徳男

- ・ 新たな地域医療構想に向けてー2026 年度診療報酬改定、医療・介護の 連携を中心にー

講師 北海道大学大学院医学研究院

社会医学分野 医療政策評価学教室 教授 古元 重和

座長 北海道根室保健所兼中標津保健所 所長 田口 将人

- ・ 2040 年を見据えた地域医療構想と地域医療提供体制について

講師 東北大学 名誉教授 藤森 研司

座長 北海道根室保健所兼中標津保健所 所長 田口 将人

社会医学系専門医指導医講習会

講師 北海道倶知安保健所 兼 岩内保健所 所長 大原 宰

司会 北海道上川保健所兼富良野保健所 所長 高垣 正計

【東北地域ブロック】

1 第1回理事会

日 時:令和8年9月 11 日(金)10:00～10:30

会 場:山形市 山形市保健所大会議室(ハイブリッド開催(Teams))

議 題

(1)令和8年度総会の運営について

(総会提出議案)

① 令和7年度事業報告(案)

② 令和7年度収支決算(案)

③ 令和8年度事業計画(案)

④ 令和8年度収支予算(案)

(2)総会報告事項

① 令和8年度東北地区保健所長会の会員名簿について

② 令和8年度定期人事異動等に伴う東北地区保健所長会の役員変更について

(臨時理事会(書面開催)書面表決結果報告)

(3)その他

保健所連携推進会議の令和9年度以降の企画担当県について(案)

2 総会

日 時:令和8年9月 11 日(金)10:00～10:30

会 場:山形市 山形市保健所大会議室(ハイブリッド開催(Teams))

議 題

(1)報告事項

- ① 令和8年度東北地区保健所長会の会員名簿について
- ② 令和8年度定期人事異動等に伴う東北地区保健所長会の役員変更について
(臨時理事会(書面開催)書面表決結果報告)

(2)議事

- ① 令和7年度事業報告(案)
- ② 令和7年度収支決算(案)
- ③ 令和8年度事業計画(案)
- ④ 令和8年度収支予算(案)

(3)その他

保健所連携推進会議の令和9年度以降の企画担当県について(案)

3 東北ブロック保健所連携推進会議

日 時:令和8年9月 11 日(金)13:00～16:30

会 場:山形市 山形市保健所視聴覚室(ハイブリッド開催(Zoom))

テーマ:健康危機管理対策に関すること

プログラム

[特別講演]「健康日本 21(第三次)の推進等について」

講師 堀岡 伸彦 厚生労働省健康・生活衛生局健康課長

座長 山下 英俊 山形市保健所長

[講義]「地域におけるヘルスケア環境の整備とは

～保健所長としての5年間の取組～」

講師 蘆野 吉和 前山形県庄内保健所長

座長 藤井 俊司 山形県村山保健所長

[社会医学系専門医指導医研修会]

(1)「社会医学系専門医制度について」

講師 新家 利一 いわき市保健所長

(2)「多文化共生を支える保健所」

講師 矢野 亮佑 盛岡市保健所長

[総括]

鈴木 陽 全国保健所長会 副会長

【関東甲信越静地域ブロック】

1 社会医学系専門医協会指導医講習会

令和8年7月17日(金) 13:00～14:00 大宮ソニックシティ

(1)出席者:61名(会員56名、会員外5名)

(2)内容 「専攻医の「やりたい」に伴走する」 講演に加え、出席者同士による対話実施

講師 香川県中讃保健所 所長 横山 勝教

座長 さいたま市保健所 所長 桑島 昭文

2 総会

同日 14:10～14:40 同会場 (対面開催)

会場出席者数64名、委任状提出により出席とみなされる者9名、計73名で総会成立(会員総数は兼務者を除く93名)。

・議案第1号「前年度事業報告・収支決算報告」

・議案第2号「当年度事業計画案・収支予算案」一括採決によりいずれも異議なく承認

3 保健所連携推進会議(関東甲信越静ブロック)

同日 14:50～17:20、同会場

(1)出席者:74名(会員64名、会員外10名)

(2)開催挨拶 主催者挨拶 日本公衆衛生協会理事長 福島 靖正

趣旨説明 全国保健所長会副会長 横山 勝教

(3)特別講演 演題「わが国の保健行政の動向について」

講師 厚生労働省健康・生活衛生局健康課長 堀岡 伸彦

座長 埼玉県保健所長会会長 川南 勝彦

(4)シンポジウム『公衆衛生医師の確保と育成について』

公衆衛生医師の確保と育成をテーマに、5名の演者がそれぞれの地域での取り組みや課題について発表し、意見交換を実施した。

シンポジスト1「東京都における公衆衛生医師の確保・育成・定着の取り組みについて」

演者 東京都保健医療局 技監 小竹 桃子

シンポジスト2「公衆衛生医師の確保と育成に関する調査および実践事業」

演者 大阪府岸和田保健所 所長 宮園 将哉

シンポジスト3「群馬県の公衆衛生医師の確保と育成」

演者 群馬県感染症・疾病対策課 課長 武智 浩之

シンポジスト4「埼玉県における公衆衛生医師育成について」

演者 埼玉県本庄保健所 所長 柳澤 大輔

シンポジスト5「埼玉県公衆衛生医師勉強会の実践報告」

演者 埼玉県感染症対策課 医幹 藤野智史

座長 埼玉県加須保健所 所長 田中 良明

(5)総括 全国保健所長会副会長 横山 勝教

【東京地域ブロック】

(会員数 計 31 人:特別区 23 人、東京都 6 人、八王子市 1 人、町田市 1 人)

1 年次総会

(1)日時・会場:令和 8 月 年 4 月 16 日 東京区政会館

(2)議事

(ア)令和 7 年度事業報告・決算報告:承認

(イ)令和 8 年度事業計画・予算:承認

(ウ)東京保健所長会役員選出

(エ)全国保健所長会代表者選出

(3)講演会

演題:①COVID19 パンデミック中のサーベイランスデータのアクセスや活用に関する研究

②FF100 における自治体連携の深化と医療 DX

③公的データの二次利用がもたらす医療 DX

講師:①国立感染症研究所 感染症サーベイランス研究部 主任研究員

大谷可菜子先生

②国立国際医療研究センター 国際感染症センター

石金正裕先生

③国立健康危機管理研究機構国際医療協力局

グローバルヘルス政策研究センター 主任研究員

システム基盤整備局 医療 DX 部 部長

杉山雄大先生

【東海北陸地域ブロック】

1 第1回役員会

日 時:令和8年5月22日(金)14:00～15:00

場 所:WEB会議

出席者:11名

議 題

(1)令和 8 年度東海北陸ブロック保健所長会役員について

(2)令和 8 年度東海北陸ブロック保健所長会総会、指導医講習会及び

令和 8 年度地域保健総合推進事業保健所連携推進会議について

2 第2回役員会

日 時:令和8年7月

場 所:書面開催

出席者:12名

議 題

(1)令和 8 年度東海北陸ブロック保健所長会総会資料について

3 総会

日 時:令和8年7月24日(金)12:10~12:30

場 所:名古屋市中村区 TKP ガーデンシティ PREMIUM 名駅西口

出席者:45名(対面出席 36人、委任状出席9人)

議 題

(1)令和 7 年度東海北陸ブロック保健所長会事業報告及び収支報告について

(2)令和 8 年度東海北陸ブロック保健所長会事業計画(案)について

4 保健所連携推進会議

日 時:令和8年7月24日(金)13:30~17:15

場 所:名古屋市中村区 TKP ガーデンシティ PREMIUM 名駅西口

参加者:総参加者数172名(会場参集78名・WEB 参加94名)

テーマ:コロナ禍を乗り越え、今後の健康づくりをどう展開するか~多様な主体による有機的な連携を目指して~

趣 旨:健康日本 21(第三次)では、健康づくりにおいて産官学を含めた様々な担い手の有機的な連携を促進することになっている。今後、どのように健康づくり活動を展開するかを参加者全員で考える。

プログラム

【全体進行】 愛知県西尾保健所 所長 成田 智晴

【主催者挨拶】 日本公衆衛生協会 理事長 福島 靖正

【趣旨説明】 全国保健所長会 副会長 石原 美千代

【特別講演】「わが国の保健行政の動向について」

講師 厚生労働省健康・生活衛生局健康課 課長 堀岡 伸彦

座長 豊田市保健所 所長 竹内 清美

【講演】「科学的根拠に基づく健康寿命延伸のための生活習慣」

講師 国立がん研究センターがん対策研究所コホート研究部 部長 澤田 典絵

座長 東海北陸ブロック保健所長会 会長(愛知県衣浦東部保健所 所長)近藤 良伸

【パネルディスカッション】

テーマ:コロナ禍を乗り越え、今後の健康づくりをどう展開するか

~多様な主体による有機的な連携を目指して~

1. つながりを育むウェルビーイング志向の健康づくり

~地域・職域を横断したあいち健康プラザの実践~

あいち健康の森健康科学総合センター健康開発部 部長 平川 仁尚

2. ぎふモーニングプロジェクトについて

岐阜県健康福祉部健康推進課 課長 安居 裕司

3. 産学官等連携で楽しく取り組む三重の食環境づくり

三重県医療保健部健康推進課健康対策班 主任 森田 昌浩

4. 名古屋市の特性と健康づくり

名古屋市保健所瑞穂保健センター 所長 夏田 洋幹

(質疑・討議)

助言者 国立がん研究センターがん対策研究所コホート研究部 部長 澤田 典絵

座長 愛知県半田保健所 所長 松本 一年

名古屋市保健所 所長 小嶋 雅代

【総括】 全国保健所長会 副会長 石原 美千代

【閉会挨拶】東海北陸ブロック保健所長会 会長(愛知県衣浦東部保健所 所長)近藤 良伸

【近畿地域ブロック】

1. 令和8年度第1回役員会

(1)日時 令和8年6月 30 日(火)13:00～14:00

(2)開催方法 オンライン

(3)議事

1)役員の交代について

2)令和7年度事業報告及び収支決算(案)、監査報告について

3)令和8年度事業計画及び収支予算(案)について

4)第78回近畿保健所長会総会について

5)その他

2. 第78回近畿保健所長会総会

(1)日時 令和8年8月 27 日(木)11:00～15:30

(2)会場 ホテル日航奈良5階天空(奈良県奈良市)

(3)総会概要

1)開会挨拶

2)来賓祝辞

3)表彰 第64回近畿公衆衛生学会優秀論文表彰

4)議事

・令和7年度事業報告(案)及び収支決算(案)について

・監査報告について

・令和8年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

・役員の交代について

・その他

5)講演 講師:華嚴宗東大寺 塔頭清涼院 森本 公穰住職

演題:大仏さまの造立と感染症

6)シンポジウム 座長:奈良県中和保健所 山田 全啓所長

テーマ:「温故知新、これからの公衆衛生を考える～保健所はどうあるべきか～」

登壇者:近畿保健所長会 各府県代表

滋賀県 草津保健所 上村 美翔主任技師

京都府 中丹西保健所 阪倉 長平所長

大阪府 守口保健所 田中 英夫所長

兵庫県 加東保健所 藤田 伸輔所長

和歌山県 新宮保健所 池田 和功所長

【中国・四国地域ブロック】

理事会

開催時期:令和8年8月3日(月)

方 法:参集(岡山県にて開催)

議 題:すべて承認

- 1 令和8年度中四国ブロック保健所長会総会について
 - (1) 令和7年度事業報告ならびに収支決算報告について
 - (2) 会計監査について
 - (3) 令和8年度事業実施計画(案)ならびに収支予算(案)について
 - (4) その他
- 2 令和8年度地域保健総合推進事業保健所連携推進会議について
 - (1) プログラムについて
 - (2) その他
- 3 その他
 - ・ 中四国ブロック保健所長会規約改正(案)について

【九州地域ブロック】

- 1 第1回理事会・総会

日 時:令和8年7月23日(木)

第1回理事会 11:40～12:40

総会 14:30～16:30

場 所:平安閣サンプリエール(長崎県長崎市)

出席者:第1回理事会 理事 11 人

総会 会員 30 人

議事

- (1) 令和7年度事業報告及び決算(案)
- (2) 令和8年度事業計画及び予算(案)
- (3) 令和9年度事業計画及び予算(案)

報告事項

役員及び総会・理事会・保健所連携推進会議の開催等について

協議

当面の諸課題(議題・照会事項)について

その他

- (1) 令和8年度九州ブロック「保健所連携推進会議」プログラム
- (2) 令和7年度全国保健所長会理事会開催状況
- (3) 全国保健所長会第83回総会について
- (4) 令和8年度全国保健所長会第1回理事会議事録要旨
- (5) 「地域における保健師の保健活動について」の改正について
- (6) 麻しんの現状と対策について
- (7) 補助犬関係について

※総会后、意見交換会を実施。

2 研修会

日 時:令和8年7月24日(金)

場 所:平安閣サンプリエール(長崎県長崎市)

出席者:会員 30 人

プログラム

- (1) 演題 2040 年に向けたわが国の医療の課題と展望
講師 国立保健医療科学院 院長 浅沼一成 先生
- (2) 演題 「納得」が人の成長と生産性向上につながる
講師 長崎県公立大学法人 理事長 坂口克彦 先生

3 保健所連携推進会議

震災の影響で中止

≪参考 開催を予定していた内容≫

日時:令和8年9月3日(木)10:30~16:30

場所:熊本市国際交流会館 4 階 第 3 集会室

※ハイブリッド開催(Zoom)

プログラム

- (1) 開催挨拶
主催者挨拶 日本公衆衛生協会 理事長 福島 靖正
趣旨説明 全国保健所長会 会長 藤田 利枝
- (2) 特別講演
演題 「わが国の保健行政の動向について」
講師 厚生労働省 健康・生活衛生局 健康課長 堀岡 伸彦
- (3) 社会医学系専門医指導医講習会
講師 鹿児島県川薩保健所長 兼 出水保健所長 亀之園 明
- (4) 講義1

「地域と私たちの健康を支えるためのプラネタリーヘルス」
講師 医療法人メファ仁愛会 マイファミリークリニック蒲郡
/理事長・院長 中山 久仁子

(5) 講義2

「マダニ媒介性感染症(日本紅斑熱・SFTS)を疑うコツ
～[(野生動物+ヒト)の行動 × マダニの生態 × 天候] から
導かれるモノ～」

講師 上天草市立上天草総合病院 副院長・感染防止対策室長 和田 正文

(6) 講義3

「言語・制度の壁と外国人の健康」

講師 一般財団法人 熊本市国際交流振興事業団 事務局長 勝谷 知美

(7) 総括

全国保健所長会 会長 藤田 利枝

【指定都市部会】(20 都市 20 保健所)

第83回全国保健所長会指定都市部会保健所長会議【幹事;北九州市】

日時:令和8年 8 月20日(木)・21日(金)

場所:【会議】ホテルクラウンパレス小倉 2階「香梅」

【視察】テクノケア北九州(介護実習・普及センター)、TOTO ミュージアム

出席状況:20都市20保健所

※対面開催で予定していたが、熊本地震の影響により、書面開催に変更

議事:議題 1 麻しん患者に接触した際のワクチン緊急接種について

議題 2 美容医療に関する取扱いについて

その他:承り事項 1 麻しんの抗体検査等の実施状況について

承り事項 2 麻しん風しんワクチンの接種率向上に係る取組みについて

承り事項 3 適正な行政検査の実施に関する取扱いについて

承り事項 4 水害により被災した家屋等の消毒について

承り事項 5 感染症予防計画及び健康危機対処計画に基づく訓練の実施状況について

【政令市部会】

1 部会構成員(令和8年4月1日現在)

・中核市 62市

・政令市 5市

・保健所数 67(各市1保健所)

2 活動報告

(1) 令和7年度決算・事業報告及び令和8年度予算・事業計画の承認(書面審議)については、7月3日付で会員市へ報告

(2) 政令市保健所間における調査等の実施(令和8年9月30日現在)

- ① 獣医師会等への委託に関する調査(高知市)
- ② 衛生試験検査手数料について(岐阜市)
- ③ 公衆衛生医師の確保について(枚方市)
- ④ 新型インフルエンザ等発生時の都道府県との連携体制について(金沢市)
- ⑤ 健康危機事案対応体制に関する調査(いわき市)
- ⑥ 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第23条通報対応及び同法第47条に基づく受診調整について(松山市)
- ⑦ 夜間急病センター事業等について(鹿児島市)
- ⑧ 自殺対策について(奈良市)
- ⑨ 看護師の確保及び定着促進に向けた取組に関する状況調査(福山市)
- ⑩ 認定薬局制度の保健所設置市への権限移譲等の状況について(高松市)
- ⑪ 難病患者支援業務に係る調査について(いわき市)
- ⑫ 在宅医療に必要な連携を担う拠点に関する調査(豊橋市)
- ⑬ 薬事許可台帳システムの導入状況調査(前橋市)
- ⑭ 夜間・休日における二次救急医療体制にかかる調査について(佐世保市)
- ⑮ 予防接種事務デジタル化に関する照会(鹿児島市)
- ⑯ 歯周病検診に関する調査について(岐阜市)
- ⑰ 医療費助成申請に係る電子申請実施状況について(奈良市)
- ⑱ 生活衛生関係施設に係る許可書等の記載事項及び取扱いに関する調査(前橋市)
- ⑲ 総合的なマネジメントを担う保健師の配置状況に関する調査(いわき市)
- ⑳ ひきこもり支援(オンライン等)に関する取組状況調査について(福山市)
- ㉑ 健康運動指導に係る事業実施体制及び報償費に関する調査について(岐阜市)
- ㉒ 診療放射線技師の配置状況及び医療機関への立入検査に係る人員配置について(金沢市)
- ㉓ 子宮頸がん検診・大腸がん検診の実施状況(郡山市)
- ㉔ HIV・性感染症検査及び普及啓発活動について(倉敷市)
- ㉕ 新型インフルエンザ等対応に係る組織体制及びその運営について(高松市)
- ㉖ 医療監視の実施に関する調査(奈良市)
- ㉗ 感染症患者の移送に関する状況調査(那覇市)
- ㉘ 在宅当番医制事業の体制について(金沢市)
- ㉙ 保健所施設の修繕・改修工事における財源活用状況に関する調査(那覇市)
- ㉚ エステサロン等における美容関連施術の取扱いについての調査(姫路市)
- ㉛ 成人のアレルギー疾患に係る医療費助成等及び皮膚科健診に関する調査(八戸市)
- ㉜ 医薬品の収去検査及び健康食品の試買調査の実施について(大津市)

【特別区部会】

(会員数 特別区23人)

1 年次総会

(1)日時:令和8年4月16日

(2)議事

(ア)令和 7 年度事業報告

(イ)令和 8 年度事業計画

(ウ)役員選出

2 定例会(原則、毎月第 1 木曜日に東京区政会館で開催)

(1)4 月 9 日

(ア)全国保健所長会関係

- ・令和 8 年度第1回理事会について
- ・会長表彰の推薦について
- ・名誉会員の推薦について
- ・全国保健所長会会員名簿について
- ・全国保健所長会総会について
- ・令和 8 年度全国保健所長会研修会について

(イ)東京保健所長会関係

- ・令和 8 年度東京(特別区)保健所長会総会について

(ウ)特別区保健所長会関係

- ・令和7年度第 2 回東京都エイズ専門家会議報告
- ・令和 7 年度第 2 回在宅療養推進会議報告
- ・令和 7 年度第1回東京都周産期医療協議会報告
- ・令和 7 年度災害時小児周産期医療体制推進部会報告
- ・東京都主催各種委員会の委員推薦
- ・令和 8 年度特別区専門研修「公衆衛生行政」講師推薦
- ・産業医学基本講座(東京開催)講師推薦
- ・保健所緊急連絡先調査について
- ・厚生労働省職員の保健所研修について

(2)5 月 7 日

(ア)全国保健所長会関係

- ・令和 8 年度第1回理事会について
- ・会長表彰の推薦について
- ・名誉会員の推薦について
- ・全国保健所長会総会について
- ・令和 8 年度全国保健所長会研修会について
- ・令和 8 年度保健所連携推進会議(東京ブロック)について
- ・80 周年記念誌について

(イ)東京保健所長会関係

- ・令和 9 年度東京(特別区)保健所長会総会について

(ウ)特別区保健所長会関係

- ・HIV 検査について
- ・健康危機対処計画(マルチハザード)モデル事業について

(3)6 月 4 日

(ア)全国保健所長会関係

- ・令和 8 年度第1回理事会報告
- ・会長表彰の推薦について
- ・全国保健所長会総会について
- ・令和 8 年度全国保健所長会研修会について
- ・令和 8 年度保健所連携推進会議(東京ブロック)について
- ・80 周年記念誌について

(イ)東京保健所長会関係

- ・令和 9 年度東京(特別区)保健所長会総会について

(ウ)社会医学系専門医関係

- ・第1回 TOKYO プログラム管理委員会報告

(4)7 月 3 日

(ア)全国保健所長会関係

- ・令和 8 年度第 2 回理事会について
- ・全国保健所長会総会について
- ・令和 8 年度全国保健所長会研修会について
- ・令和 8 年度保健所連携推進会議(東京ブロック)について
- ・80 周年記念誌について

(イ)東京保健所長会関係

- ・令和 9 年度東京(特別区)保健所長会総会について

(ウ)特別区保健所長会関係

- ・令和 8 年度第 1 回東京都医療 DX 推進協議会報告

(エ)社会医学系専門医関係

- ・令和 8 年度第 1 回TOKYOプログラム推進委員会について
- ・第 8 回社会医学系専門医認定試験について

(5)9 月 2 日

(ア)全国保健所長会関係

- ・令和 8 年度第 2 回理事会報告
- ・全国保健所長会総会について
- ・令和 8 年度全国保健所長会研修会について
- ・令和 8 年度保健所連携推進会議(東京ブロック)について
- ・ベトナム保健医療事情調査の応募について

- ・80 周年記念誌について

- (イ)東京保健所長会関係

- ・令和 9 年度東京(特別区)保健所長会総会について

- (ウ)社会医学系専門医関係

- ・令和 8 年度第 1 回TOKYOプログラム推進委員会報告

- ・第 8 回社会医学系専門医認定試験について

令和 7 年度事業報告(案)

会 員	462 人
役 員 会 長	1人
副会長	4人
理 事	25人
監 事	3 人

(物故会員)

後藤 裕一郎 (元高崎市保健所長)

I. 総 会

第 82 回全国保健所長会総会

日 時：令和7年10月 28 日(火)

場 所：静岡県静岡市 ホテルグランヒルズ静岡

1. 第 71 回全国保健所長会会長表彰式

2. 講演「我が国の保健行政の動向について」

丹藤 昌治 厚生労働省健康・生活衛生局健康課長

3. 報告事項

(1)会務報告(桑島常務理事)

(2)担当理事会報告

1)総務担当(桑島常務理事)

2)渉外担当(堀切常務理事)

3)学術担当(劔常務理事)

4)研修担当(鈴木常務理事)

5)広報担当(柳樂常務理事)

(3)委員会報告

1)地域保健の充実強化に関する委員会(福永委員長)

2)健康危機管理に関する委員会(中里委員長)

3)公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会(宗委員長)

4. 議事

(1)平成 6 年度事業報告及び収入支出決算報告および監査報告

桑島総務担当常務理事より説明、岡本監事より監査報告があり原案どおり承認された。

(2)令和 7 年度収入支出補正予算(案)について

桑島総務担当常務理事より説明があり、原案どおり承認された。

(3)令和 8 年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について

桑島総務担当常務理事より説明があり、原案どおり承認された。

5. 名誉会員推戴

古屋 好美(元甲府市保健所長)、高山 佳洋(元八尾市保健所長)

6. 研究事業報告

(1)精神保健医療福祉における『入院医療中心から地域生活中心へ』の取組における保健

所の対応に関する研究

稲葉 静代(岐阜県可茂保健所兼関保健所)

(2)中核市等保健所の特徴を踏まえた地域保健事業の推進についての研究

岡本 浩二(川口市保健所)

7. 会員協議

テーマ「コロナを踏まえたこれからの感染症対策」

座 長:永井 しずか(静岡県中部保健所)、馬淵 昭彦(静岡県西部保健所)

講演 1:静岡県感染症管理センターの活動

演 者:後藤 幹生(静岡県富士保健所)

講演 2:米国 CDC ガイドラインの最新情報

演 者:矢野 邦夫(浜松医療センター)

講演 3:現在の感染症の潮流とその対策

演 者:大曲 貴夫(国立健康危機管理研究機構)

II. 理事会

1. 第1回理事会

日 時:令和7年5月8日(木)

場 所:新宿区四谷保健センター 5階 多目的室

(1)報告事項

総務・渉外・学術・研修・広報担当報告

(桑島常務理事・堀切常務理事・劔常務理事・鈴木常務理事・柳樂常務理事)

委員会報告

地域保健の充実強化に関する委員会(福永委員長)

健康危機管理に関する委員会(中里委員長)

公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会(宗委員長)

(2)議 題

1)令和6年度事業報告(案)について

2)令和6年度収入支出決算(案)について

3)第82回全国保健所長会総会の運営について

4)保健所長支援メーリングリスト規約について

すべて原案どおり承認された。

2. 第2回理事会

日 時:令和7年8月25日(月)

場 所:新宿区四谷保健センター 5階 多目的室

(1)報告事項

総務・渉外・学術・研修・広報担当報告

(桑島常務理事・堀切常務理事・劔常務理事・鈴木常務理事・柳樂常務理事)

委員会報告

地域保健の充実強化に関する委員会(福永委員長)

健康危機管理に関する委員会(中里委員長)

公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会(宗委員長)

(2)議 題

- 1)令和7年度収入支出補正予算(案)について
- 2)令和8年度事業計画(案)および収入支出予算(案)について
- 3)第82回全国保健所長会総会開催要領(案)について
- 4)名誉会員の推薦について
- 5)会長及び監事の選出に関する規程の改正について

すべて原案どおり承認された。

3. 第3回理事会

日 時:令和8年2月13日(金)

場 所:新宿区四谷保健センター 5階 多目的室

(1)報告事項

総務・渉外・学術・研修・広報担当報告

(田中副常務理事・堀切常務理事・劔常務理事・鈴木常務理事・柳樂常務理事)

委員会報告

地域保健の充実強化に関する委員会(福永委員長)

健康危機管理に関する委員会(中里委員長)

公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会(宮園副委員長)

(2)議 題

- 1)令和9年度保健行政の施策及び予算に関する要望(案)作成について
- 2)令和7年度決算見込みについて
- 3)第83回全国保健所長会総会(東京都)の運営について
- 4)80周年誌について

すべて原案どおり承認された。

4. 担当理事会

(1)総務担当報告

- 1)会員数(保健所数)について(4月1日現在)

【全体】令和6年:468 か所 → 令和7年度:462 か所

【内訳】都道府県:352→352 か所(増減0)

指定都市:26か所→20 か所(増減6)

中核市:62 か所→62 か所(増減0)

政令市:5 か所→5 か所(増減0)

特別区:23か所(増減0)

- 2)令和7年度役員について(総務:別紙2)

- 3)全国保健所長会から推薦した委員、後援名義依頼等について

(2)渉外担当報告(渉外:別紙1)

- 1)『令和9年度保健所行政の施策および予算に関する要望書』(以下、要望書)について、令和7年分要望書と同様の方法・時期にて作成。

《令和7年度スケジュール案》

・9~10月:①各都道府県保健所長会、②3部会(指定都市部会、政令市部会、特別

- 区部会)、③地域保健総合推進事業(全国保健所長会協力事業)班に意見照会。
- ・11～12月:集まった意見をもとに「健康危機管理」「地域保健の充実強化」「人材確保育成」の3分野毎に素案を作成の上、統合。
 - ・12～1月:会長・副会長・常務理事に素案に対する意見を照会し、案を作成。
 - ・2月13日:第3回理事会に提出。
 - ・3月24日:要望書を厚生労働省へ提出。

(3)学術担当報告

- 1)地域保健総合推進事業等への若手公衆衛生医師等の推薦について
推薦依頼文書を令和7年11月21日付で各都道府県会長に発出し
締切り12月22日で、14自治体から推薦があった。
推薦名簿は、令和8年1月14日に各分担事業者へ情報提供。
次年度は、事前に各班に募集を希望するか確認の上、推薦依頼をすることを考慮したい。

2)ベトナム保健医療事情調査への派遣について

令和8年1月11日(日)～17日(土)横山副会長を団長に5名で派遣。

3)日本公衆衛生学会奨励賞の推薦について

令和8年1月6日付で全国保健所長会ブロック長あてに推薦依頼を発出。

令和8年1月30日が締切で、3名推薦あり。

今年度より、理事会審議後、異論がなければ複数名推薦し、最終選考は学会が行うこととなった。所長会からは3名推薦することを承認された。

4)令和7年度地域保健総合推進事業(全国保健所長会協力事業)

令和7年1月25日付で全国保健所長会会員宛に発出。

下記、8事業が採択された

公衆衛生医師の確保と育成に関する調査および実践事業
地域医療構想における“治し支える医療”提供体制の実現に向けた保健所の役割についての研究
精神保健医療福祉における「入院医療中心から地域生活中心へ」の取組における保健所の対応に関する研究
災害時健康危機管理活動の支援・受援体制整備と実践者養成事業
新興・再興感染症等対策事業
グローバル化時代における保健所の機能強化と国際社会への貢献に関する研究
中核市等保健所の特徴を活かした地域保健事業の推進についての研究
院内感染対策ネットワークと保健所の連携推進事業

5)保健所メール調査

5月	鵜飼班	無症状の結核患者の感染性の解明を目的とした調査(結核研究所)
8月	小倉班	医療構想と包括ケアの推進における保健所の役割についての研究
9月	須藤班	グローバル化時代における保健所の機能強化と国際社会への貢献に関する研究

(4) 研修担当報告

1) 全国保健所長会研修会(研修:別紙1プログラム)

日時:令和8年1月30日(金) 10:45~16:10

場所:四谷区民ホール

テーマ:「地方自治の観点から、新型コロナウイルスアウトブレイクを振り返る」

2) 地域保健総合推進事業 保健所連携推進会議(全国8ブロックにて実施)

主テーマ:・健康危機管理対策に関すること

・健康づくりに関すること

・各ブロックの実情に合わせたテーマ

社会医学系専門医指導医講習会の同日実施。

(5) 広報担当報告

○令和7年10月にホームページを全面的に更新し、さまざまなデバイスから適切なレイアウトと文字の大きさがアクセラできるようにした。

委員会のページの更新に着手できていないため、次年度の課題とする。

更新内容の指示・確認は広報担当で行い、更新作業は業者(医療産業研究所)へ委託

○HP 更新状況(令和7年4月~令和8年3月)

月	更新コンテンツ(主なもの)
4月	・医師募集(6)【広島市】【岐阜市】【仙台市】【浜松市】【茅ヶ崎市】【青森市】 ・保健所数・推移更新、保健所一覧 ・各種学会等受賞者紹介:第83回日本公衆衛生学会奨励賞 横山 勝教先生 ・論文「性感染症予防リーフレットの活用に向けた評価」掲載 ・雑誌「公衆衛生情報」:期待の若手シリーズ
5月	・令和7年度会員名簿 ・会則改正 ・医師募集(10)【いわき市】【川崎市】【相模原市】【鳥取市】【高知市】【岡山市】 【東大阪市】【広島県】【静岡県】【神奈川県】 ・令和6年度地域保健総合推進事業の報告書一覧 ・公衆衛生 若手医師・医学生サマーセミナー(PHSS)2025開催告知 ・雑誌「公衆衛生情報」:所長会だより、期待の若手シリーズ
6月	・令和7年度全国保健所長会役員名簿・委員会名簿更新、第1回理事会報告 ・医師募集(4)【福岡市】【福岡県】【堺市】【熊本市】 ・全国保健所長会理事会通信(ZENHO-R通信)第8号 ・公衆衛生医師WEB合同相談会(PHCC)2025開催告知 ・地方自治体の公衆衛生専門職向けパブリックヘルス・セミナー案内 ・雑誌「公衆衛生情報」:期待の若手シリーズ

7 月	・医師募集(4)【広島市】【大阪府(説明会)】【下関市】【徳島県】 ・雑誌「公衆衛生情報」所長会だより、期待の若手シリーズ
8 月	・医師募集(1)【長崎県】 ・感染症危機管理リーダーシップ研修(短期)募集開始の告知 ・雑誌「公衆衛生情報」：期待の若手シリーズ
9 月	・医師募集(5)【千葉市】【広島市】【高知県】【宮崎県】【長崎県】 ・会則・規則等を更新 ・雑誌「公衆衛生情報」：所長会だより、期待の若手シリーズ
10 月	サイトリニューアル(10 月 27 日)：サーバ変更に伴うパスワード更新 ・医師募集(1)【広島県】 ・第 82 回総会資料掲載 ・PHWS2025(公衆衛生ウィンターセミナー)開催告知 ・令和7年度第2回理事会報告(概要) ・雑誌「公衆衛生情報」：期待の若手シリーズ
11 月	・医師募集(2)【北九州市】【愛知県】 ・第 82 回総会開催報告 ・社会医学系専門医専門医制度 ZENHO 通信 No.34 ・自治体・保健所職員向け HIV セミナー開催(主催：時事通信社) ・雑誌「公衆衛生情報」：所長会だより、期待の若手シリーズ
12 月	・医師募集(4)【相模原市】【岐阜市】【北九州市】【愛知県】 ・令和 7 年度全国保健所長会研修会の案内 ・PHWS2025(公衆衛生ウィンターセミナー)報告 ・雑誌「公衆衛生情報」：期待の若手シリーズ
1 月	・令和 7 年度全国保健所長会研修会資料掲載 ・保健行政窓口のための外国人対応の手引き(第 2.4 版)・外国人対応に役立つ多言語資料まとめ ・保健所職員向け RS ウイルス・肺炎球菌セミナー(主催：時事通信社) ・和食と健康シンポジウム 2026 初春「認知症と和食の関わり」(主催：一般社団法人和食文化国民会議) ・雑誌「公衆衛生情報」：期待の若手シリーズ

・HP 更新状況の一斉メール 原則毎月末

更新コンテンツ進捗状況

進捗	回数	コンテンツ(時期)	備考
済	年 1 回	保健所数(4～5 月)	厚労省地域保健室に確認 グラフ作成
済	年 1～2 回	会員名簿	事務局作成
済	年 1 回	役員・委員会名簿(4～5 月)	事務局作成
未	年 1 回	要望書(3月)	渉外担当作成
済	年 1 回	総会開催のお知らせ 報告(11 月)	写真等
済	年 1 回	所長会研修会のお知らせ(9 月 頃) 報告(2～3 月)	日時の告知は済 写真等
2 回済	年 3 回	理事会議事録(開催後)	事務局作成
継続	毎月	雑誌「公衆衛生情報」期待の若 手シリーズ 私にも言わせて	社会保険研究所から PDF 送付 申請書省略
継続	隔月	雑誌「公衆衛生情報」 所長会だより	社会保険研究所から PDF 送付 申請書省略
前年度 分済	通年	前年度 地域保健総合推進事業報告書 厚生労働科学研究報告書 等	研究分担者→事務局
	通年	各自治体からの医師募集	申請時随時
	通年	セミナー・研修会等	申請時
	通年	一斉メールによるアンケート調 査	学術担当と相談
	通年	社会医学系専門医に関係の情 報	随時
	通年	その他もろもろ	申請時
済	会長変更時	会長あいさつ	

・ウェブサイト更新ポイントの使用状況

昨年度の繰越ポイント:79ポイント残あり+今年度購入 90 ポイント

今年度は 4 月～2月2日で47ポイント使用、サイトリニューアル分として 90 ポイント使用

サイトリニューアル対応の補正予算で 90 ポイント購入

Ⅲ. 委員会

1. 地域保健所の充実強化に関する委員会

(1) 委員会の構成

顧問	石原美千代(新宿区保健所)	
委員長	福永 一郎(高知県須崎福祉)	
副委員長	山口 文佳(長崎県上五島)	
委員	森 昭久(北海道帯広)	仲本 光一(岩手県県央)
委員	長瀬 有紀(長野県松本)	稲葉 静代(岐阜県可茂・関)
委員	須藤 章(兵庫県伊丹)	小倉 加恵子(鳥取県倉吉)
委員	上田 久仁子(広島市)	藤川 愛(高松市)
委員	植原 昭治(江戸川区江戸川)	岡本 浩二(川口市)

(2) 委員会の開催

第1回委員会：令和7年10月30日(木)静岡市(オンライン併用ハイブリッド)

(3) 関連する地域保健総合推進事業班

地域医療構想における“治し支える医療”提供体制の実現に向けた保健所の役割についての研究
精神保健医療福祉における「入院医療中心から地域生活中心へ」の取組における保健所の対応に関する研究
グローバル化時代における保健所の機能強化と国際社会への貢献に関する研究
中核市等保健所の特徴を活かした地域保健事業の推進についての研究

2. 健康危機管理に関する委員会

(1) 委員会の構成

顧問	白井 千香(枚方市)	
委員長	中里 栄介(佐賀県佐賀中部)	
副委員長	鈴木 陽(宮城県塩釜)	
委員	石井 安彦(北海道釧路・根室・中標津)	伊東 則彦(北海道名寄)
委員	小林 良清(長野県佐久)	野田 秀平(茨城県古河)
委員	渡瀬 博俊(中央区)	櫻田 惣太郎(富山県中部厚生センター)
委員	稲葉 静代(岐阜県可茂・関)	田中 英夫(大阪府守口)
委員	池田 和功(和歌山県岩出)	松岡 宏明(岡山市)
委員	豊田 誠(高知市)	服部 希世子(熊本県有明・山鹿)

(2) 委員会の開催

第1回：令和7年5月25日(土) 15～16時(鈴木班終了後、同日ハイブリッド開催)

第2回：令和7年10月29日(水)15時30分～16時30分(ハイブリッド開催))

第3回：令和8年1月31日(土)13～14時(鈴木班終了後、ハイブリッド開催)

(3) 関連する地域保健総合推進事業班等

- ①災害時健康危機管理活動の支援・受援体制整備と実践者養成事業(鈴木班)
- ②健康危機発生時における保健所設置自治体や保健所の組織体制並びに人材育成等の強化、及びブロックごとのDHEAT体制強化のための研究(池田班)
- ③新興・再興感染症等推進事業(田中班)
- ④院内感染対策ネットワークと保健所の連携推進事業(近内班)
- ⑤厚労科研「国際保健規則国家連絡窓口からの情報を含む健康危険情報のリスクコミュニケーション機能強化に資する運用体制の構築のための研究(冨尾班)
- ⑥厚労省委託事業 災害時感染制御支援チーム(DICT)運営委員会
- ⑦新型インフルエンザ対策に関する小委員会

(4) 感染症研修に関する今後の方向性について

令和8年度地域保健総合推進事業にて研究

事業名「健康危機管理研修体系の見える化等の推進」

分担事業者 田中 英夫(大阪府守口保健所)

3. 公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会

(1) 委員会の構成

顧問	横山 勝教(香川県中讃)	
委員長	宗 陽子(長崎県県央)	
副委員長	宮園 将哉(大阪府岸和田)	
委員	大原 宰(北海道倶知安・岩内)	新家利一(いわき市)
委員	大久保久美子(神奈川県平塚)	向山晴子(世田谷区世田谷)
委員	斎藤 政信(愛知県江南)	楠 信也(神戸市)
委員	岩瀬 敏秀(岡山県備前)	亀之園明(鹿児島県西之表・屋久島)

(2) 委員会の開催

第1回委員会(合同)：令和7年4月28日(月)19:00～20:30 WEB

第2回委員会：令和7年5月30日(金)11:00～12:00 WEB

第3回委員会(合同)：令和7年10月30日(木)10:00～12:00 ハイブリッド

第4回委員会(合同)：令和8年1月19日(月)19:00～20:30 WEB

※「公衆衛生医師の確保と育成に関する調査及び実践事業」宮園班との合同

(3) 令和7年度の取り組み

1) 社会医学系専門医・指導医更新に係る単位指定調査

今年度より年1回、4月実施

2)社会医学系指導医講習会

各ブロックの保健所連携推進会議に合わせて実施

7月11日(金)関東甲信越静ブロック 講師:横山勝教先生

8月 7日(木)九州ブロック 講師:宗 陽子先生

8月22日(金)北海道ブロック 講師:大原 宰先生

9月 5日(金)東北ブロック 講師:新家利一先生、佐藤陽香先生

11月 7日(金)近畿ブロック 講師:宮園将哉先生

11月21日(金)中四国ブロック 講師:岩瀬敏秀先生

1月22日(木)東京ブロック 講師:向山晴子先生、横山勝教先生

3)社会医学系専門医制度(JBPHSM)ZENHO 通信の発行

No.34 2025 年 11 月発行

No.35 2026 年 2 月発行

No.36 2026 年 3 月発行

4)特例措置専門医指導医・名誉専門医指導医の推薦

○特例措置社会医学系専門医・指導医の推薦

シニア世代向け特例措置について、3 名を推薦した

○名誉社会医学系専門医・指導医の推薦

社会医学系専門医協会へ 5 名を推薦した

(4)社会医学系専門医制度の動向について

1) 社会医学系専門医協会委員等への参画について

理事	藤田 利枝(久留米市)
企画調整委員会	宗 陽子(長崎県県央)
研修プログラム認定委員会	新家 利一(いわき市)
専門医・指導医認定委員会	増田 和貴(足立区足立)
友好社員委員会	大久保久美子(神奈川県平塚)
専門医認定試験面接委員	大林 航(佐賀県唐津)
専門医認定試験分科会	大林 航(佐賀県唐津)

(2)指導医数など:2025 年 7 月末時点(行政)

指導医 593 名

専門医 104 名

専攻医 212 名

IV. 地域ブロック活動報告等

【北海道地域ブロック】

1. 北海道保健所長会主催事業

(1) 総会

令和 7 年 4 月 18 日(金) 第 1 回定期総会(ハイブリッド開催)

- ・ 令和 6 年度事業・決算報告、理事会・委員会・表彰等報告
- ・ 令和 7 年度事業計画・予算 等
- ・ 理事会出席者の取扱について

令和 7 年 10 月 17 日(金)第 2 回定期総会(Web 開催)

- ・ 全国保健所長会理事会等の報告について
- ・ 各種表彰の受賞状況について
- ・ 会務報告について
- ・ 会則改正案について
- ・ 研修会について
- ・ 保健所の持続可能性について
- ・ 理事会出席者の取扱について

(2) 理事会

令和 7 年 7 月 18 日(金) 第 1 回理事会(Web 開催)

- ・ 全国保健所長会理事会等の報告
- ・ 各種表彰の推薦状況
- ・ 会務報告

令和 8 年 1 月 23 日(金)第 2 回理事会(Web 開催)

- ・ 全国保健所長会理事会等の報告
- ・ 各種表彰について
- ・ 会務報告
- ・ 全行研、地域保健総合推進事業について
- ・ 管理栄養士の配置について
- ・ 会議後の意見交換について

(3) 研修会

令和 8 年1月 24 日(土)

講演「地域の健康危機管理 -これまでとこれから-」

講師 国立保健医療科学院 健康危機管理部 部長 富尾 淳

座長 北海道保健福祉部 技監 人見 嘉哲

2. その他の事業

(1) 会議・委員会・懇談会等への出席

開催日	会議等の名称	出席者
5/8	全国保健所長会 第 1 回理事会	竹内会長
5/24	第 1 回健康危機に関する委員会	石井副会長、伊東所長

5/28	北海道食品衛生協会総会	竹内会長
5/30	第2回公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会	大原副会長
6/29	令和7年度公益財団法人北海道学校保健会 第1回評議員会	高垣副会長
8/12	全国保健所長会 渉外担当理事会	竹内会長
8/20	令和7年度北海道 HTLV-1 母子感染対策協議会	高垣副会長
8/25	全国保健所長会 第2回理事会、常務理事会	竹内会長
9/3	北海道食品衛生協会 北海道食品衛生大会	竹内会長
9/22	第2回受動喫煙防止対策専門部会	高垣副会長
10/9	第1回北海道 CDR 推進会議	大原副会長
10/29	第2回健康危機に関する委員会	石井副会長、伊東所長
10/30	第3回公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会	大原副会長
1/19	第4回公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会	大原副会長
2/13	全国保健所長会 第3回理事会、常務理事会	竹内会長
3/23	北海道精神科救急医療体制連絡調整委員会	石井副会長
3/24	令和7年度北海道自殺対策連絡会議	石井副会長
3/25	北海道公衆衛生協会常任理事会	竹内会長
3/27	第2回北海道 CDR 推進会議	大原副会長

(2) 保健所連携推進会議

令和7年8月22日(金)

- ・ 特別講演「わが国の保健行政の動向について」
講師 厚生労働省健康局健康課長 丹藤 昌治
座長 北海道稚内保健所長 高垣 正計
- ・ 大規模災害時の道災害対策本部の対応について
講師 北海道総務部危機対策局危機対策課 課長補佐(防災企画) 國田 博之
- ・ 小樽検疫所の取組について
講師 厚生労働省小樽検疫所 所長 熊谷 正広
厚生労働省小樽検疫所 次長 原 明
座長 北海道室蘭保健所長 竹内 徳男

社会医学系専門医指導医講習会

講師 北海道俱知安保健所 兼 岩内保健所 所長 大原 宰
司会 北海道稚内保健所長 高垣 正計

【東北地域ブロック】

1. 第1回理事会

日時：令和7年9月5日(金)10:00～10:50

会 場：福島市 ホテル福島グリーンパレス(ハイブリッド開催(Zoom))

議 題

(1) 令和7年度総会の運営について

(総会提出議案)

- ① 令和6年度事業報告(案)
- ② 令和6年度収支決算(案)
- ③ 令和7年度事業計画(案)
- ④ 令和7年度収支予算(案)

(2) 総会報告事項

- ① 令和7年度東北地区保健所長会の会員名簿について
- ② 令和7年度東北地区保健所長会の役員改選について(案)

(3) その他

地域保健研究会等積立金の今後の使途の方向性について(案)

2. 総会

日 時: 令和7年9月5日(金)11:00~11:40

会 場: 福島市 ホテル福島グリーンパレス(ハイブリッド開催(Zoom))

議 題

(1) 報告事項

- ① 令和7年度東北地区保健所長会の会員名簿について
- ② 令和7年度東北地区保健所長会の役員改選について

(2) 議事

- ① 令和6年度事業報告(案)
- ② 令和6年度収支決算(案)
- ③ 令和7年度事業計画(案)
- ④ 令和7年度収支予算(案)

(3) その他

地域保健研究会等積立金の今後の使途の方向性について(案)

3. 東北ブロック保健所連携推進会議

日 時: 令和7年9月5日(金)13:00~16:30

会 場: 福島市 ホテル福島グリーンパレス(ハイブリッド開催(Zoom))

テーマ: 健康危機管理対策に関すること

プログラム

[特別講演]「わが国の保健行政の動向について」

講師 丹藤 昌治 厚生労働省健康・生活衛生局健康課長

座長 鈴木 陽 宮城県塩釜保健所長

[講義]「災害に従事する支援者のトラウマ: その実態とケアについて」

講師 前田 正治 福島県精神保健福祉センター所長

座長 小谷 尚克 福島県県北保健所長

[社会医学系専門医指導医研修会]

(1)「社会医学系専門医制度について」

講師 新家 利一 いわき市保健所長

(2)「公衆衛生医師育成における社会医学系専門医プログラムの果たす役割
～社会医学系専門研修プログラムを終了した立場から～

講師 佐藤 陽香 健康づくり推進課科長

[総括]

藤田 利枝 全国保健所長会 会長

【関東甲信越静地域ブロック】

1 総会

令和7年7月11日(金) 12:30～13:00 ホテルポートプラザちば(対面開催)

会場出席者数 57 名、委任状提出により出席とみなされる者 12 名、計 69 名で総会成立
(会員総数は兼務者を除く94名)。

・議案第1号「前年度事業報告・収支決算報告」

・議案第2号「当年度事業計画案・収支予算案」 一括採決によりいずれも異議なく承認。

その他 次期開催について 令和8年度:埼玉県開催、9年度:神奈川県開催。

2 保健所連携推進会議(関東甲信越静ブロック)

同日 13:10～15:55、同会場

(1)出席者:69名 (会員 64 名、会員外 5 名)

(2)開催挨拶 主催者挨拶 日本公衆衛生協会理事長 福島 靖正
趣旨説明 全国保健所長会副会長 横山 将興

(3)特別講演 演題「最近の保健衛生行政の動向」
講師 厚生労働省健康・生活衛生局健康課長 丹藤 昌治
座長 千葉県保健所長会会長 久保 秀一

(4)シンポジウム『地域感染症のネットワークについて』

会議開催に先立って、会員所属機関あて合同カンファレンス等に係るアンケートを実施し、その結果を会議内で報告後、以下のとおり各演者から講演。

講演後、演者及び座長による討議、また、出席者による質疑を実施した。

演題1 新潟県上越保健所管内の取組経過と今後の展望

演者 新潟県上越保健所長 山崎 理

演題2 埼玉県南部医療圏感染対策地域連携の会～活動の経緯と課題～

演者 埼玉県川口市保健所長 岡本 浩二

講義3 竜ヶ崎保健所管内の感染症ネットワークについて

講師 茨城県竜ヶ崎保健所長 石田 久美子

講義4 埼玉県東松山保健所からの報告

～新型コロナウイルス感染症パンデミックの経験から～

講師 埼玉県東松山保健所 荒井 和子

座長 千葉縣市川保健所長 影山 育子

座長 千葉県野田保健所長 新 玲子

(5)総括 全国保健所長会副会長 横山 勝教

3 社会医学系専門医協会指導医講習会

同日 16:05～17:05、同会場

(1)出席者:58名(会員56名、会員外2名)

(2)内容 「指導力アップ!専攻医・部下が育つ『対話型フィードバック』」

講演に加え、出席者同士によるシミュレーション対話実施。

講師 香川県中讃保健所長 横山 勝教

座長 神奈川県平塚保健福祉事務所長 大久保 久美子

【東京地域ブロック】

(会員数 計31人:特別区23人、東京都6人、八王子市1人、町田市1人)

1 年次総会

(1)日時・会場:令和7年4月17日 東京区政会館

(2)議事

(ア)令和6年度事業報告・決算報告:承認

(イ)令和7年度事業計画・予算:承認

(ウ)東京保健所長会役員選出

(エ)全国保健所長会代表者選出

(3)講演会

演題:PFASを中心とする水質管理の動向

講師:国立環境研究所 水道水質研究和光分室長

環境リスク・健康領域上級主席研究員、地域環境保全領域 兼務

浅見 真理 先生

2 保健所連携推進会議(東京ブロック)

(1)日時・会場:令和8年1月22日 AP東京八重洲

(2)開催方法:ハイブリッド開催

(3)特別講演

演題:わが国の保健行政の動向について

講師:厚生労働省健康・生活衛生局健康課長

丹藤 昌治 先生

(4)講義

演題:自治体の“SNS防災”が必須!? ウィズ・フェイク時代の現実と対処法

講師:NHK報道局機動展開プロジェクト ディレクター

藤松 翔太郎 先生

演題:富士山噴火 その時都内自治体は何をすべきか

講師:富士山科学研究所富士山火山防災研究センター

石峯 康浩 先生

(5)社会医学系専門医指導医研修会

講師:世田谷区世田谷保健所長

向山 晴子 先生

講師:香川県中讃保健所長

横山 勝教 先生

【東海北陸地域ブロック】

1 第1回役員会

日 時:令和7年5月23日(金)14:00～15:00

場 所:WEB会議

出席者:12名

議 題

- (1)令和7年度東海北陸ブロック保健所長会役員について
- (2)令和7年度東海北陸ブロック保健所長会総会について
- (3)令和7年度地域保健総合推進事業保健所連携推進会議について

2 第2回役員会

日 時:令和7年7月25日(金)11:53～12:00

場 所:富山市 富山県民会館 3階 302 号室

出席者:11 名

議 題

- (1)令和7年度東海北陸ブロック保健所長会総会の進行及び役割分担について
- (2)令和7年度保健所連携推進会議の進行及び役割分担について

3 総会

日 時:令和7年7月25 日(金)13:00～13:13

場 所:富山市 富山県民会館 3階 302 号室

出席者:44 名(対面出席 28 人、委任状出席 16 人)

議 題

- (1)令和6年度東海北陸ブロック保健所長会事業報告及び収支報告について
- (2)令和7年度東海北陸ブロック保健所長会事業計画(案)について
- (3)東海北陸ブロック保健所長会規約の改正(案)について

4 保健所連携推進会議

日 時:令和7年7月25日(金)13:30～17:00

場 所:富山市 富山県民会館 3階 304 号室 ※ハイブリッド開催(Zoom)

参加者:総参加者数 75 名(会場参集 41 名・WEB 参加 34 名)

テーマ:地域医療構想の取組と 2040 年を見据えた今後

趣 旨:地域医療構想に係る区域対応方針の策定や 2040 年とその先を見据えた「新たな地域医療構想」の策定が予定されている中、各県の地域医療構想に関する取組みについて情報共有及び意見交換を行う機会とする。

プログラム

【主催者挨拶】 日本公衆衛生協会 理事長 福島 靖正

【趣旨説明】 全国保健所長会 副会長 白井 千香

【歓迎の挨拶】 富山県厚生部 部長 有賀 玲子

【特別講演】「わが国の保健行政の動向について」

講師 厚生労働省健康・生活衛生局健康課 課長 丹藤 昌治

座長 愛知県衣浦東部保健所 所長 近藤 良伸

【講演】「DPC データ分析等から見えた、2040 年に向けての地域での課題」

講師 富山大学附属病院 病院長特別補佐(経営担当)・同 地域医療総合支援学

講座 客員准教授 小林 大介

座長 富山県高岡厚生センター 所長 長瀬 博文

【パネルディスカッション】

テーマ:地域医療構想の取組みと 2040 年を見据えた今後

1. 福井県嶺南医療圏の取組み

福井県二州保健所兼若狭保健所 所長 四方 啓裕

2. 石川県能登北部医療圏の取組み

石川県健康福祉部 次長(地域医療担当) 木村 慎吾

3. 富山県新川構想区域の区域対応方針と厚生センター(保健所)の取組み

富山県新川厚生センター 所長 大江 浩

(質疑・討議)

座長 富山県砺波厚生センター 所長 松倉 知晴

富山市保健所 所長 瀧波 賢治

【総括】 全国保健所長会 副会長 白井 千香

【閉会挨拶】東海北陸ブロック保健所長会 会長 近藤 良伸

5 第3回役員会

日 時:令和8年2月27日(金)14:00~15:00

場 所:WEB会議

出席者:11名

議 題

(1)令和7年度東海北陸ブロック保健所長会事業報告及び決算について

(2)令和8年度東海北陸ブロック保健所長会事業計画(案)について

(3)令和8年度東海北陸ブロック保健所長会総会の開催について

【近畿地域ブロック活動報告】

1. 令和7年度第1回役員会

(1)日時 令和7年7月15日(火)10:00~11:00

(2)開催方法 オンライン

(3)議事

1)役員の交代について

2)令和6年度事業報告及び収支決算(案)、監査報告について

3)令和7年度事業計画及び収支予算(案)について

4)第77回近畿保健所長会総会について

5)その他

2. 第77回近畿保健所長会総会

(1)日時 令和7年9月3日(水)11:00～15:30

(2)会場 和歌山城ホール(和歌山県和歌山市)

(3)総会概要

1)開会挨拶

2)来賓祝辞

3)表彰 第63回近畿公衆衛生学会優秀論文表彰

4)議事

- ・令和6年度事業報告(案)及び収支決算(案)について
- ・監査報告について
- ・令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
- ・役員の交代について
- ・その他

5)講演 講師 一般社団法人青洲の里評議員 谷脇 誠 氏

演題:世界の医聖 花岡青洲に学ぶ

6)シンポジウム 座長:和歌山県新宮保健所長 池田 和功 氏

テーマ:地域医療

① 講演 講師:南和広域医療企業団 副企業庁 松本 昌美 氏

演題:病院機能の向上と経営改善の取り組み ～統合再編事業を通じて～

② グループワーク

3. 令和7年度保健所連携推進会議

(1)日時 令和7年11月7日(金) 12時～17時

(2)場所 堺市民芸術文化ホール(フェニーチェ堺) 3階 文化交流室

(3)概要

【特別講演1】

議題:わが国の保健行政の動向について

講師:厚生労働省 健康・生活衛生局 健康課長 丹藤 昌治 氏

座長:高槻市保健所 所長 谷掛 千里

【特別講演2】

議題:(仮称)結核に関すること

講師:国立病院機構近畿中央呼吸器センター内科系部長/臨床研究センター感染症研究部長
露口 一成 氏

座長:京都市保健所 所長 池田 雄史

【シンポジウム】

テーマ:グローバルな視点で見る結核の現状と課題

～外国人コミュニティにおける感染拡大のリスク～

講師:堺市保健所 感染症対策課 医長 康 茆瑛

神戸市健康局保健所部長(結核・感染症担当) 藤山 理世

大阪市保健所感染症対策課 医務主幹 井村 元気
コメンテーター：国立病院機構近畿中央呼吸器センター内科系部長/臨床研究センター
感染症研究部長 露口 一成 氏
座長：堺市保健所 所長 藤井 史敏/京都市保健所 所長 池田 雄史
【社会医学系専門医指導医研修会】
講師：大阪府岸和田保健所 所長 宮園 将哉

4. 令和7年度第2回役員会

- (1)日時 令和7年11月19日(月)11:00～11:30
- (2)開催方法 オンライン開催
- (3)内容
 - 1)令和7年度近畿公衆衛生学会 会長表彰論文の審査について
 - 2)近畿ブロック保健所連携推進会議の開催報告
 - 3)令和8年度近畿保健所長会総会について
 - 4)その他(表彰論文の選考方法に関する協議)

5. 令和7年度第3回役員会

- (1)日時 令和8年2月24日(水)11:00～11:40
- (2)開催方法 オンライン開催
- (3)内容
 - 1)令和7年度事業報告・収支決算(見込)について
 - 2)令和8年度事業計画(見込)について
 - 3)令和7年度近畿保健所長会役員等について
 - 4)令和8年度近畿保健所長会総会について
 - 5)令和8年度近畿保健所長会連絡協議会について

【中国・四国地域ブロック】

1 理事会

開催日時:令和7年7月29日(火)

開催方法:参集(岡山県にて開催)

議 題:すべて承認

- (1) 令和7年度中四国ブロック保健所長会総会について
 - ・ 令和6年度事業報告ならびに収支決算報告について
 - ・ 会計監査について
 - ・ 令和7年度事業実施計画(案)ならびに収支予算(案)について
 - ・ その他
- (2) 令和7年度地域保健総合推進事業保健所連携推進会議について
 - ・ プログラムについて
 - ・ その他
- (3) その他
 - ・ 【全国保健所長会】メーリングリスト登録票の作成について
 - ・ 【広島検疫所】検疫法における保健所の役割について
 - ・ 中国地区公衆衛生医師の会(仮称)について

2 総会

開催日時:令和7年11月21日(金)17:10～17:30

開催方法:参集(愛媛県にて開催)

議 題:すべて承認

- (1) 令和6年度事業実績報告ならびに収支決算報告について
- (2) 会計監査について
- (3) 令和7年度事業実施計画(案)ならびに収支予算(案)について
- (4) その他

3 令和7年度保健所連携推進会議(中四国ブロック)

開催日時:令和7年11月21日(金)13:00～17:05

開催方法:参集(愛媛県にて開催)

- (1) 特別講演「わが国の保健行政の動向について」

講師 厚生労働省健康・生活衛生局健康課長 丹藤 昌治

座長 愛媛県中予保健所長 廣瀬 浩美

- (2) 講義①健康危機管理対策に関すること

「災害対応における保健医療福祉調整地域本部でのDXについて」

- ・ 講演・実習

「大規模災害時における保健所を中心としたD24Hによる情報収集と分析
～能登半島地震等の経験からの進展～」

講師 芝浦工業大学システム理工学部環境システム学科

社会データサイエンス研究センター教授(センター長) 市村 学

- ・ 質疑

座長 愛媛県今治保健所長 岡田 克敏

山口県山口環境保健所兼萩環境保健所長 高橋 幸広

- (3) 講義②健康づくりに関すること

- ・ 講義

「愛媛県における心不全と高血圧の現状とこれから」

講師 愛媛大学大学院医学系研究科循環器・呼吸器・腎高血圧内科学教授 山口 修

座長 愛媛県八幡浜保健所長 竹内 豊

4 電子メールを用いた情報交換

【九州地域ブロック】

1 第1回理事会・総会

日 時:令和7年7月24日(木)

第1回理事会 11:40～12:40

総会 14:30～16:30

場 所:ニューウェルシティ宮崎(宮崎県宮崎市)

出席者:第1回理事会 理事 10 人

総会 会員 26 人

議事

- (1) 令和6年度事業報告及び決算(案)
- (2) 令和7年度事業計画及び予算(案)
- (3) 令和8年度事業計画及び予算(案)

報告事項

役員及び総会・理事会・保健所連携推進会議の当番表について

協議

社会医学系専門医研修プログラムに係る各県等の状況について

その他

- (1) 令和7年度九州ブロック「保健所連携推進会議」プログラム
- (2) 令和6年度全国保健所長会理事会開催状況
- (3) 全国保健所長会第82回総会について
- (4) 令和7年度全国保健所長会第1回理事会議事録要旨

※総会后、意見交換会を実施。

2 研修会

日 時: 令和6年7月25日(金)

場 所: ニューウェルシティ宮崎(宮崎県宮崎市)

出席者: 会員 23 人

プログラム

- (1) 演題 ライフレビュー よりよい人生のために
講師 ウェルフェアみやざき総合研究所 所長 細見 潤 先生
- (2) 演題 百年都市の宮崎市 これまでとこれから
講師 宮崎市 副市長 永山英也先生

3 保健所連携推進会議

日時: 令和7年8月7日(木)10:30～16:50

場所: 鹿児島市 Li-ka1920(鹿児島中央駅東口)5F会議室B

※ハイブリッド開催(Zoom)

プログラム

- (1) 開催挨拶
主催者挨拶 日本公衆衛生協会 理事長 福島 靖正
趣旨説明 全国保健所長会 会長 藤田 利枝
- (2) 特別講演
演題 「わが国の保健行政の動向について」
講師 厚生労働省 健康・生活衛生局健康課長 丹藤 昌治
- (3) 講義1
「地方における新興・再興感染症を含む感染症の危機管理」
～covid-19 感染症対策を踏まえて～
講師 鹿児島大学 感染症専門医養成講座 特任教授 川村 英樹
- (4) 講義2
「感染症対策や災害対策に関わりを通して
今後の保健所に期待すること」
講師 公益社団法人 地域医療振興協会 地域医療研究所
シニアアドバイザー 宇田 英典
- (5) 社会医学系専門医指導医講習会
講師 長崎県県央保健所長 宗 陽子
- (6) 総括

【指定都市部会】(20 都市 20 保健所)

第82回全国保健所長会指定都市部会全国保健所長会議【幹事;広島市】

日時:令和7年 8 月21日(木)・22日(金)

場所:【会議】広島ガーデンパレス 3階 「響」

【視察】広島市こども療育センター 広島市環境局環境施設部中工場

出席状況:18都市18保健所

議事:議題 1 保健所業務等の DX の推進について

議題 2 保健医療福祉調整本部について

議題 3 化学物質過敏症(香害)に関する啓発について

その他:承り事項1 保健衛生分野における災害対応力向上のための 人材育成について

承り事項2 情報発信のための医療機関連絡先の収集について

承り事項3 医師職技監の配置について

承り事項4 がん検診事業実施に係る DX の推進状況について

【政令市部会】

1 部会構成員(令和7年4月1日現在)

・中核市 62市

・政令市 5市

・保健所数 67(各市 1 保健所)

2 活動報告

(1)令和6年度決算・事業報告及び令和7年度予算・事業計画の承認(書面審議)については、6月13日付で会員市へ報告

(2)総会(書面開催)

議 事:

1)令和8年度役員・理事(案)について

2)会員提案議題について

議題1 精神疾患患者の医療中断者早期発見・支援に係る取組について

議題2 感染症における患者対応記録等のDXについて

議題3 健康危機管理への対応について

議題4 ワクチン有効性評価体制の構築について

議題5 がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針の一部改正について

議題6 百日咳ワクチンの任意接種の実施状況について

議題7 地域医療構想の推進に係る各保健所の取組と関係する職員の体制について

議題8 麻しん抗体価検査の実施について

(3)政令市保健所間における調査等の実施(令和7年9月30日現在)

1)新型インフルエンザ等対策行動計画の改訂状況について(柏市)

2)保健所における市及び県手数料の納付方法に関する調査(宇都宮市)

3)二次救急医療機関移転に伴う国庫補助金等の活用について(豊橋市)

4)複数の地域にまたがって飲食店営業を行う仮設営業施設に係る許可について(川口市)

5)狂犬病予防事業の手数料と委託について(長野市)

- 6)がん検診及び二重読影の実施状況について(川口市)
- 7)基準のない食品の収去検査について(富山市)
- 8)看護師の就業における本人または施設への補助等について(西宮市)
- 9)コロナ療養証明の発行について(和歌山市)
- 10)医療安全研修会の実施状況について(川越市)
- 11)健康アプリを活用した健康づくり事業の実施状況について(秋田市)
- 12)水道事業、下水道事業会計繰出金の所管について(佐世保市)
- 13)事業調査について(鹿児島市)
- 14)あはき・柔整広告ガイドラインに関する調査について(鹿児島市)
- 15)居宅等における医療の提供に関する事業の実施状況について(宮崎市)
- 16)在宅当番医制事業および急患センター事業等について(久留米市)
- 17)在宅当番医制事業および急患センター事業等について(追加分)(鹿児島市)
- 18)休日等歯科診療及び障がい者歯科診療に係る調査(福山市)
- 19)アウトドアサウナの取扱いについて(福井市)
- 20)がん患者へのウィッグの助成およびがん検診について(秋田市)
- 21)保健師の配置状況・業務体制及び人材育成に関する調査(福山市)
- 22)健康増進施策に関する調査(柏市)
- 23)医療介護連携の事業規模について(越谷市)
- 24)若年がん患者への在宅療養支援に関する調査について(いわき市)
- 25)歯科衛生士養成所に対する補助金について(福山市)
- 26)市民検診委託単価等について(福島市)
- 27)HIV・性感染検査及び肝炎ウイルス検査(保健所実施のみ)に関する調査(長崎市)
- 28)統括保健師の配置状況及び職名・職制等の位置づけに関する調査(宇都宮市)
- 29)専用水道等に関する事務の状況について(水戸市)
- 30)感染症発生動向調査(ARI 検体検査)の実施体制等について(甲府市)
- 31)3 歳児歯科健康診査受診前の乳幼児を対象とした歯科保健事業について(町田市)
- 32)大規模災害時における地域保健医療福祉調整本部および救護所の設置等について(宮崎市)
- 33)高齢者新型コロナウイルス感染症予防接種(定期接種)について(川越市)
- 34)輸出関係手数料について(鹿児島市)
- 35)保健衛生関係所属における歯科衛生士の配置状況等について(八尾市)
- 36)結核発生届出及び結核患者入院・退院届出について、定期B類予防接種の自己負担額減免制度について(倉敷市)
- 37)青壮年期を対象とした歯科保健事業に関する調査について(いわき市)
- 38)乳がん検診について(岐阜市)
- 39)健康増進法に基づく事業について(富山市)
- 40)がん検診及び歯周疾患検診について(柏市)
- 41)狂犬病予防集合注射に関する調査(奈良市)
- 42)医療機関に対する固定資産税の減免制度の有無等について(松山市)
- 43)休日夜間急患センターの運営状況等について(宇都宮市)
- 44)梅毒検査体制に関する調査(旭川市)
- 45)市の保健事業に関わる有資格者の確保に関する調査(郡山市)

【特別区部会】(会員数 特別区23人)

1 年次総会

(1)日時:令和7年4月17日

(2)議事

- (ア)令和6年度事業報告
- (イ)令和7年度事業計画
- (ウ)役員選出

2 定例会(原則、毎月第1木曜日に東京区政会館で開催)

(1)4月7日

(ア)東京保健所長会関係

特別区保健所長会総会・東京保健所長会総会、講演会の開催について

(イ)特別区保健所長会関係

- ・令和6年度第2回東京都在宅療養推進会議報告
- ・令和6年度第1回東京都周産期医療協議会報告
- ・令和7年度特別区専門研修「公衆衛生行政」への講師2名の推薦について
- ・東京都主催各種委員会の委員推薦について
- ・厚生労働省職員の保健所研修について

(2)5月8日

(ア)全国保健所長会関係

- ・令和7年度第1回理事会について
- ・会長表彰の推薦について
- ・名誉会員の推薦について
- ・全国保健所長会総会について

(イ)特別区保健所長会関係

- ・令和7年度保健所連携推進会議(東京ブロック)について
- ・令和7年度専門研修「公衆衛生行政」への講師2名の推薦について
- ・東京都主催各種委員会の委員推薦について
- ・厚生労働省職員の保健所研修について

(3)6月4日

(ア)全国保健所長会関係

- ・令和7年度第1回理事会報告
- ・会長表彰について
- ・名誉会員の推薦について
- ・監事候補者の推薦について
- ・会長等選出に係る推薦委員会委員の推薦について
- ・全国保健所長会総会について
- ・令和7年度保健所連携推進会議(東京ブロック)について
- ・全国保健所長会研修会について

(イ)特別区保健所長会関係

- ・無症状性結核の疫学的特徴の解明調査について
- ・厚生労働省職員の保健所研修について

(ウ)社会医学系専門医関係

- ・名誉社会医学系専門医・指導医の推薦について
- ・第1回 TOKYO プログラム管理委員会について
- ・第7回社会医学系専門医認定試験について

(4)7月3日

(ア)全国保健所長会関係

- ・令和7年度第2回理事会について
- ・全国保健所長会総会について
- ・令和7年度保健所連携推進会議(東京ブロック)について
- ・全国保健所長会研修会について

(イ)社会医学系専門医関係

- ・令和7年度第1回TOKYOプログラム推進委員会について
- ・第7回社会医学系専門医認定試験について

(5)9月4日

(ア)全国保健所長会関係

- ・令和7年度第2回理事会報告
- ・全国保健所長会総会について
- ・令和7年度保健所連携推進会議(東京ブロック)について
- ・全国保健所長会研修会について
- ・ベトナム保健医療事情調査の応募について
- ・日本 DMAT 創設 20 周年記念式典・祝賀会について

(イ)特別区保健所長会関係

- ・令和7年度第1回東京都在宅療養推進会議について

(ウ)社会医学系専門医関係

- ・令和7年度第1回TOKYOプログラム推進委員会について
- ・第7回社会医学系専門医認定試験について

(6)10月2日

(ア)全国保健所長会関係

- ・令和7年度第3回理事会について
- ・全国保健所長会総会について
- ・令和7年度保健所連携推進会議(東京ブロック)について
- ・全国保健所長会研修会について
- ・令和9年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書について

(イ)特別区保健所長会関係

- ・日本版包装前面栄養表示ガイドライン案に関する意見募集について

(ウ)社会医学系専門医関係

- ・令和7年度第2回TOKYOプログラム推進委員会について
- ・第7回社会医学系専門医認定試験について

(7)11月4日

(ア)全国保健所長会関係

- ・令和7年度第3回理事会について
- ・全国保健所長会総会について

- ・令和7年度保健所連携推進会議(東京ブロック)について
- ・全国保健所長会研修会について
- ・令和9年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書について

(イ)社会医学系専門医関係

- ・令和7年度第2回TOKYOプログラム推進委員会について

(8)12月4日

(ア)全国保健所長会関係

- ・理事(研修担当)の推薦について
- ・令和7年度第3回理事会について
- ・全国保健所長会総会について
- ・令和7年度保健所連携推進会議(東京ブロック)について
- ・全国保健所長会研修会について
- ・地域保健総合推進事業班員の推薦について

(イ)特別区保健所長会関係

- ・令和7年度東京都要保護児童対策地域協議会代表者会議について

(ウ)社会医学系専門医関係

- ・令和7年度第2回TOKYOプログラム推進委員会について

(9)1月8日

(ア)全国保健所長会関係

- ・令和7年度第3回理事会について
- ・全国保健所長会総会について
- ・令和7年度保健所連携推進会議(東京ブロック)について
- ・全国保健所長会研修会について
- ・地域保健総合推進事業班員の推薦について
- ・日本公衆衛生学会奨励賞の推薦について

(イ)東京保健所長会関係

- ・令和8年度特別区保健所長会総会・東京保健所長会総会、講演会の開催について

(ウ)社会医学系専門医関係

- ・令和7年度第3回TOKYOプログラム管理委員会について
- ・令和7年度第2回TOKYOプログラム推進委員会について

(10)2月5日

(ア)全国保健所長会関係

- ・令和7年度第3回理事会について
- ・全国保健所長会総会について
- ・日本公衆衛生学会奨励賞の推薦について

(イ)東京保健所長会関係

- ・令和8年度特別区保健所長会総会・東京保健所長会総会、講演会の開催について

(ウ)特別区保健所長会関係

- ・令和7年度第1回東京都エイズ専門家会議について
- ・令和7年度東京都犯罪被害者支援連絡会総会について

(11)3月5日

(ア)全国保健所長会関係

- ・令和 7 年度第 3 回理事会について
 - ・全国保健所長会総会について
 - ・令和 8 年度全国保健所長会研修会について
- (イ)東京保健所長会関係
- ・令和 8 年度特別区保健所長会総会・東京保健所長会総会、講演会の開催について
- (ウ) 特別区保健所長会関係
- ・厚生労働省職員の保健所研修について
 - ・第 85 回日本公衆衛生学会総会について
- (エ)社会医学系専門医関係
- ・令和 7 年度第 4 回TOKYOプログラム管理委員会について

設置主体別保健所数

(健康・生活衛生局健康課地域保健室調べ:令和7年4月1日現在)

【別添様式1】

総務別紙1

(1)都道府県 (47)			備考欄
都道府県名	本所	支所	
北海道	26	14	
青森県	6	0	
岩手県	9	0	
宮城県	5	4	
秋田県	8	0	
山形県	4	0	
福島県	6	0	
茨城県	9	2	
栃木県	5	4	
群馬県	10	0	
埼玉県	13	0	
千葉県	13	1	
東京都	6	6	
神奈川県	4	4	
新潟県	12	0	
富山県	4	4	
石川県	4	4	
福井県	6	0	
山梨県	4	0	
長野県	10	1	
岐阜県	7	4	
静岡県	7	2	
愛知県	11	0	
三重県	8	0	
滋賀県	6	0	
京都府	7	0	
大阪府	9	0	
兵庫県	12	0	
奈良県	3	0	
和歌山県	7	1	
鳥取県	2	0	
※島根県	7	0	
岡山県	5	4	
広島県	4	3	
山口県	8	0	
徳島県	6	0	
香川県	4	0	
愛媛県	6	0	
高知県	5	0	
福岡県	9	0	
佐賀県	5	0	
長崎県	8	0	
熊本県	10	0	
大分県	6	3	
宮崎県	8	0	
鹿児島県	13	0	
沖縄県	5	0	
小計	352	61	

(2)指定都市 (20)			備考欄
指定都市名	本所	支所	
札幌市	1	0	
仙台市	1	5	
さいたま市	1	0	
千葉市	1	0	
横浜市	1	18	
川崎市	1	7	
相模原市	1	0	
新潟市	1	0	
静岡市	1	1	
浜松市	1	1	
名古屋市	1	16	
京都市	1	14	
大阪市	1	0	
堺市	1	0	
神戸市	1	0	
岡山市	1	0	
広島市	1	0	
北九州市	1	0	
福岡市	1	0	
熊本市	1	0	
小計	20	62	

(3)中核市 (62)			備考欄
中核市名	本所	支所	
函館市	1	0	
旭川市	1	0	
青森市	1	0	
八戸市	1	0	
盛岡市	1	0	
秋田市	1	0	
山形市	1	0	
福島市	1	0	
郡山市	1	0	
いわき市	1	0	
水戸市	1	0	
宇都宮市	1	0	
前橋市	1	0	
高崎市	1	0	
川越市	1	0	
川口市	1	0	
越谷市	1	0	
船橋市	1	0	
柏市	1	0	
八王子市	1	0	
横須賀市	1	0	
富山市	1	0	
金沢市	1	0	
福井市	1	0	
甲府市	1	0	
長野市	1	0	
松本市	1	0	
岐阜市	1	0	
豊橋市	1	0	
岡崎市	1	0	
一宮市	1	0	
豊田市	1	0	
大津市	1	0	
豊中市	1	0	
吹田市	1	0	
高槻市	1	0	
枚方市	1	0	
八尾市	1	0	
寝屋川市	1	0	
東大阪市	1	0	
姫路市	1	0	
尼崎市	1	0	
明石市	1	0	
西宮市	1	0	
奈良市	1	0	
和歌山市	1	0	
鳥取市	1	0	
※松江市	1	0	
倉敷市	1	0	
呉市	1	0	
福山市	1	0	
下関市	1	0	
高松市	1	0	
松山市	1	0	
高知市	1	0	
久留米市	1	0	
長崎市	1	0	
佐世保市	1	0	
大分市	1	0	
宮崎市	1	0	
鹿児島市	1	0	
那覇市	1	0	
小計	62	0	

(4)その他政令市 (5)			備考欄
その他政令市名	本所	支所	
小樽市	1	0	
131 町田市	1	0	
132 藤沢市	1	0	
133 茅ヶ崎市	1	0	
134 四日市市	1	0	
小計	5	0	

(5)特別区 (23)			備考欄
特別区名	本所	支所	
135 千代田区	1	0	
136 中央区	1	0	
137 港区	1	0	
138 新宿区	1	0	
139 文京区	1	0	
140 台東区	1	0	
141 墨田区	1	0	
142 江東区	1	0	
143 品川区	1	0	
144 目黒区	1	0	
145 大田区	1	0	
146 世田谷区	1	0	
147 渋谷区	1	0	
148 中野区	1	0	
149 杉並区	1	0	
150 豊島区	1	0	
151 北区	1	0	
152 荒川区	1	0	
153 板橋区	1	0	
154 練馬区	1	0	
155 足立区	1	0	
156 葛飾区	1	0	
157 江戸川区	1	0	
小計	23	0	

※について、松江市保健所は島根県と松江市の共同設置のため、それぞれに1ずつ計上している

	本所	支所
合 計	462	123

令和7年3月31日現在

役員	所属	名前
会長	久留米市保健所	藤田 利枝
副会長	香川県中讃保健所	横山 勝教
//	枚方市保健所	白井 千香
//	新宿区保健所	石原 美千代
//	静岡県中部保健所(令和7年10月28日まで)	永井 しづか
//	足立区足立保健所(令和7年年10月29日から)	増田 和貴
理 事	北海道室蘭保健所	竹内 徳男
//	岩手県県央保健所	仲本 光一
//	青森県中南保健所	齋藤 和子
//	群馬県太田兼藤岡保健所	矢沢 和人
//	千葉県印旛兼香取保健所	久保 秀一
//	埼玉県加須保健所	田中 良明
//	東京都多摩立川保健所	中坪 直樹
//	愛知県衣浦東部保健所	近藤 良伸
//	福井県坂井保健所	高木 和貴
//	高槻市保健所	谷掛 千里
//	兵庫県洲本保健所	鷺見 宏
//	山口県宇部環境兼長門環境保健所	越智 裕昭
//	高知県須崎福祉保健所	福永 一郎
//	熊本県八代保健所	緒方 敬子
//	長崎県西彼保健所	川上 総子
//	広島市保健所	上田 久仁子
//	北九州市保健所	古賀 佐代子
//	鹿児島市保健所	新小田 雄一
//	高崎市保健所	津久井 智
//	千代田区千代田保健所	高木 明子
指名理事	さいたま市保健所	桑島 昭文
//	福島県県中保健所	堀切 将
//	熊本県阿蘇保健所	劔 陽子
//	宮城県塩釜保健所	鈴木 陽
//	島根県雲南保健所	柳樂 真佐実
監 事	山梨県峡南保健所	岩佐 敏
//	川口市保健所	岡本 浩二
//	墨田区保健所	渡瀬 博俊

会議・後援等の依頼一覧(令和7年4月～令和8年3月)

総務別紙3

(1)会議等

名称	機関名	開催日時・場所	出席者
第23回新型コロナウイルス対策に関する小委員会	厚生労働省 感染症対策部 感染症対策課 パンデミック対策推進室	令和7年4月17日(木)13:00～15:00	佐賀県佐賀中部保健所 中里榮介所長:web出席
感染症発生時・まん延時の保健師等広域応援派遣調整要領の保健師等応援派遣要領についての御説明	厚生労働省健康・生活衛生局健康課地域保健室	令和7年4月22日(火) 11:00 ～	藤田会長および他役員:web出席
疾病・障害認定審査会感染症・予防接種審査分科会	厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 健康被害救済給付係	令和7年4月21日(月)15:00～17:00	文京区保健所 矢内真理子所長:web出席
令和7年度全国メディカルコントロール協議会連絡会世話人会	厚生労働省医政局地域医療計画課救急・周産期医療等対策室	令和7年5月21日(水)10:00～12:00	藤田会長:web出席
麻しん風しん排除認定会議	厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 感染症対策課	令和7年6月4日(水)16:00～18:00	大阪府守口保健所 田中英夫所長:web出席
(事前打合せ)麻しん風しん排除認定会議	厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 感染症対策課	令和7年5月29日(木)16:00～17:00	大阪府守口保健所 田中英夫所長:web出席
第95回厚生科学審議会感染症部会	厚生労働省健康・生活衛生局 感染症対策部感染症対策課	令和7年5月28日(水)13:00～14:00	白井副会長:web出席
第2回DICT運営委員会	国立健康危機管理研究機構(JIHS)	令和7年5月22日(木) 15:00～16:30	佐賀県佐賀中部保健所 中里榮介所長:web出席
疾病・障害認定審査会感染症・予防接種審査分科会	厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 健康被害救済給付係	令和7年5月30日(金)14:30～15:45	文京区保健所 矢内真理子所長:web出席
令和7年度全国メディカルコントロール協議会連絡会(第1回)	厚生労働省医政局地域医療計画課救急・周産期医療等対策室	令和7年6月19日(木) 15:00～18:00	藤田会長:web出席
2024年度第3回理事会	一般社団法人 社会医学系専門医協会	令和7年6月13日(金)9:00～11:00 オンライン	欠席
令和7年度 第1回感染症教育コンソーシアムコアメンバー会議	国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター AMR臨床リファレンスセンター	令和7年8月21日(木)15:30分～	高知市保健所 豊田誠所長:web出席
第96回厚生科学審議会感染症部会	厚生労働省健康・生活衛生局 感染症対策部感染症対策課	令和7年6月12日(木)15:00～17:00	白井副会長:web出席
令和7年度 第1回2040 年を見据えた保健師活動のあり方に関する検討会	厚生労働省 健康・生活衛生局 健康課 保健指導室	令和7年6月25日(水) 14:00～16:00 オンライン	藤田会長:web出席
疾病・障害認定審査会感染症・予防接種審査分科会	厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 健康被害救済給付係	令和7年6月18日(水)15:00～16:07	文京区保健所 矢内真理子所長:web出席
災害対応に係る保健医療福祉関係団体連絡会議	厚生労働省大臣官房厚生科学課	令和7年7月2日(水)10:30～11:30 厚生労働省低層棟講堂	横山副会長、石原副会長:会場出席 藤田会長:web出席
第68回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会基本方針部会		令和7年7月2日(水)10:00～11:30	白井副会長:web出席
令和7年度食品衛生功労者等被表彰候補者に対する中央審査会	公益社団法人日本食品衛生協会	令和7年8月21日13:00～ 公益社団法人日本食品衛生協会6階会議室	台東区台東保健所 水田渉子所長
疾病・障害認定審査会感染症・予防接種審査分科会	厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 健康被害救済給付係	令和7年7月29日(火)15:00～17:05	文京区保健所 矢内真理子所長:web出席
令和7年度第1回化学物質安全対策部会	厚生労働省 医薬局 医薬品審査管理課 化学物質安全対策室	令和7年8月7日(木)開催	横山副会長:web出席
厚生科学審議会感染症部会AMR対策に関する小委員会(第11回)	厚生労働省健康・生活衛生局 感染症対策部感染症対策課	令和7年7月31日(木)開催	白井副会長:web出席
厚生科学審議会感染症部会(第97回)	厚生労働省健康・生活衛生局 感染症対策部感染症対策課	令和7年8月7日(木)開催	白井副会長:web出席
厚生科学審議会がん登録部会	厚生労働省健康・生活衛生局がん疾病対策課	令和7年8月4日(月)開催	白井副会長:web出席
管理栄養士専門分野別人材育成事業 公衆衛生専門管理栄養士準備会	日本栄養士会 (厚生労働省健康・生活衛生局健康課栄養指導室 同席)	令和7年7月10日(木)開催	白井副会長:web出席
多目的コホート研究班令和7年度班会議	国立がん研究センター	令和7年10月20日～21日 国立研究開発法人 国立がん研究センター	愛知県衣浦東部保健所 近藤良伸所長:会場出席
疾病・障害認定審査会感染症・予防接種審査分科会	厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 健康被害救済給付係	令和7年8月25日(月)15:00～16:45	文京区保健所 矢内真理子所長:web出席
社会医学系専門医協会新理事会	一般社団法人 社会医学系専門医協会	令和7年9月22日(月)開催	藤田会長:web出席
令和7年度全国食品衛生監視員研修会	全国食品衛生監視員協議会	令和7年10月23日(木)10:00～11:00 銀座プロッサム	中央区保健所 河合江美所長:会場出席
第30回国保・後期高齢者ヘルスサポート事業運営委員会	公益社団法人国民健康保険中央会	令和7年5月24日(木)開催	高知県須崎福祉保健所 福永一郎所長:web出席
第2回国民健康・栄養調査企画解析検討会	厚生労働省健康・生活衛生局健康課	令和7年4月24日(木)開催	高知県須崎福祉保健所 福永一郎所長:web出席
感染症危機管理リーダーシップ人材育成事業 令和7年度第2回運営協議会	国立健康危機管理研究機構健康危機管理・運営局企画調整部	令和7年9月29日(月)開催	藤田会長:web出席
第10回精神保健医療福祉の今後の施策推進に関する検討会	厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部精神・障害保健課企画法令係	令和7年9月29日(月)開催	長崎県上五島保健所 山口文佳所長:会場出席
第35回アルコール健康障害対策関係者会議	厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部精神・障害保健課依存症対策推進室	令和7年9月22日(月)開催	長崎県上五島保健所 山口文佳所長:web出席
疾病・障害認定審査会感染症・予防接種審査分科会	厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 健康被害救済給付係	令和7年9月30日(月)15:00～16:30	文京区保健所 矢内真理子所長:web出席
第13回 厚生科学審議会結核部会	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課結核対策推進室	令和7年10月6日(月)開催	熊本県阿蘇保健所 飢陽子所長:web出席
第31回国保・後期高齢者ヘルスサポート事業運営委員会	公益社団法人国民健康保険中央会	令和7年10月10日(金)開催	高知県須崎福祉保健所 福永一郎所長:web出席
第25回健やか親子21推進本部総会	令和7年度こども家庭庁「健やか親子21」事務局	令和7年11月28日(金) 13:30～16:00	横山副会長:web出席
厚生科学審議会 第98回感染症部会	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課	令和7年9月3日(水)開催	白井副会長:web出席
厚生科学審議会第69回予防接種・ワクチン分科会 予防接種基本方針部会	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部予防接種課	令和7年9月5日(金)開催	白井副会長:web出席
厚生科学審議会第70回予防接種・ワクチン分科会 予防接種基本方針部会	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部予防接種課	令和7年10月7日(火)開催	白井副会長:web出席
厚生科学審議会第12回AMRに関する小委員会	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課	令和7年10月8日(水)開催	白井副会長:web出席
第24回新型コロナウイルス対策に関する小委員会	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課パンデミック対策推進室	令和7年11月7日 書面開催	佐賀県佐賀中部保健所 中里榮介所長
厚生科学審議会第100回感染症部会	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課	令和7年11月14日(金)開催	白井副会長:web出席
令和7年度「がん対策推進総合研究事業」における中間・事後評価委員会	厚生労働省健康・生活衛生局がん・疾病対策課	令和8年2月16日(月)オンライン	大阪府守口保健所 田中英夫所長:web出席
第3回災害時感染制御支援チーム(DICT)運営委員会	厚生労働省感染症対策課災害時感染制御支援チーム(DICT)事務局	令和8年1月16日(金)10:00～12:00	佐賀県佐賀中部保健所 中里榮介所長:web出席

疾病・障害認定審査会感染症・予防接種審査分科会	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部予防接種課	令和7年12月23日(火)15:00～16:30	文京区保健所 矢内真理子所長:web出席
第25回健やか親子21推進本部総会	こども家庭庁「健やか親子21」事務局	令和7年11月28日(金)開催	横山副会長:web出席
令和7年度第2回薬事審議会化学物質安全対策部会	厚生労働省・医薬品審査管理課化学物質安全対策室	令和7年12月17日(水)開催	横山副会長:web出席
令和7年度第3回2040年を見据えた保健師活動のあり方に関する検討会	厚生労働省 健康・生活衛生局 健康課 保健指導室	令和7年12月24日(水)開催	藤田会長:web出席
第6回厚生科学審議会食品衛生監視部会	厚生労働省健康・生活衛生局食品監視安全課	令和7年12月25日(木)開催	藤田会長:web出席
令和7年度全国メディカルコントロール協議会連絡会(第2回)	消防庁救急企画室長・厚生労働省医政局地域医療計画課	令和8年1月23日(金)熊本城ホール	藤田会長:出席
社会医学系専門医協会2025年度第2回理事会	一般社団法人 社会医学系専門医協会	令和8年2月24日(火)9:00～11:00	藤田会長:web出席
厚生科学審議会疾病対策部会第75回難病対策委員会および第6回小児慢性特定疾病対策委員会(同時開催)	厚生労働省健康・生活衛生局難病対策課	令和7年8月26日(火)	石原副会長:web出席
感染症危機管理リーダーシップ人材育成事業 令和7年度第1回運営協議会	国立健康危機管理研究機構健康危機管理・運営局企画調整部	令和7年6月30日(月)	藤田会長:web出席
第4回厚生科学審議会食品衛生監視部会	厚生労働省健康・生活衛生局食品監視安全課	令和7年10月23日(木)	藤田会長:web出席
厚生科学審議会第99回感染症部会	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課	令和7年10月22日(水)	白井副会長:web出席
厚生科学審議会第62回予防接種・ワクチン分科会および第71回予防接種基本方針部会	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部予防接種課	令和7年10月23日(木)	白井副会長:web出席
第5回厚生科学審議会食品衛生監視部会	厚生労働省健康・生活衛生局食品監視安全課	令和7年11月21日(金)	藤田会長:web出席
厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会および第73回予防接種基本方針部会	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部予防接種課	令和7年11月20日(木)	白井副会長:web出席
食品の営業規制の平準化に関する検討会	厚生労働省健康・生活衛生局食品監視安全課	令和8年1月20日(火)	横山副会長:web出席
厚生科学審議会第101回感染症部会	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課	令和8年1月21日(水)	白井副会長:web出席
厚生科学審議会第75回予防接種基本方針部会	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部予防接種課	令和8年1月22日(木)	白井副会長:web出席
第14回 厚生科学審議会結核部会	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課結核対策推進室	令和8年1月26日(月)	熊本県阿蘇保健所 鄧陽子所長:web出席
第36回肝炎対策推進協議会	厚生労働省 健康・生活衛生局 がん・疾病対策課肝炎対策推進室	令和8年3月6日(金)10:00～12:00 航空会館ビジネスフォーラム(ハイブリッド開催)	福島県県南保健所 金成由美子所長 出席
疾病・障害認定審査会感染症・予防接種審査分科会	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部予防接種課	令和8年3月26日(木)15:00～17:15	文京区保健所 矢内真理子所長:web出席
第10回食品の営業規制の平準化に関する検討会	厚生労働省健康・生活衛生局食品監視安全課	令和8年2月10日(火)	横山副会長:web出席
第25回新型インフルエンザ対策に関する小委員会	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課パンデミック対策推進室	令和8年2月19日(木)	佐賀県佐賀中部保健所 中里栄介所長:web出席
第11回食品の営業規制の平準化に関する検討会	厚生労働省健康・生活衛生局食品監視安全課	令和8年3月2日(月)	横山副会長:web出席
令和7年度第3回薬事審議会科学物質安全対策部会	厚生労働省化学物質安全対策室	令和8年3月6日(金)	横山副会長:web出席
第35回厚生科学審議会がん登録部会	厚生労働省健康・生活衛生局がん・疾病対策課	令和8年2月26日(木)	白井副会長:web出席
第13回厚生科学審議会感染症部会AMRに関する小委員会	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課	令和8年3月2日(月)	白井副会長:web出席
第15回厚生科学審議会結核部会	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課	令和8年3月16日(月)	熊本県阿蘇保健所 鄧陽子所長:web出席
第102回厚生科学審議会感染症部会	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課	令和8年3月11日(水)	白井副会長:web出席
第76回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会予防接種基本方針部会	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部予防接種課	令和8年3月9日(月)	白井副会長:web出席
厚生科学審議会健康危機管理部会	厚生労働省大臣官房厚生科学課災害等危機管理対策室	令和8年3月23日(月)	石原副会長:web出席
第3回受動喫煙対策専門委員会	厚生労働省健康・生活衛生局健康課	令和8年3月10日(火)AP東京八重洲	静岡県中部保健所 永井しづか所長:出席

(2)後援名義依頼等

名称	機関名	開催日時・場所	回答
コミュニティ・メンタルヘルス・アウトリーチ協会第3回全国大会(世田谷)	一般社団法人コミュニティ・メンタルヘルス・アウトリーチ協会	令和7年5月17日(土)～5月18日(日) 世田谷区砦総合支所 成城ホール	承諾
「第14 回日本公衆衛生看護学会学術集会」	第14 回日本公衆衛生看護学会学術集会	令和7年12月13日(土)～12月14日(日) 石川県地場産業振興センター	承諾
第63回日本医療・病院管理学会学術総会	一般社団法人 日本医療・病院管理学会	令和7年10月4日(土)・5日(日) 東京科学大学湯島キャンパス	承諾
「ノロウイルス食中毒予防強化期間」	公益財団法人日本食品衛生協会	令和7年11月1日～令和8年2月28日	承諾
公衆衛生専門職向けAMR対策に関するセミナー	日本医療政策機構	令和7年7月16日(水)13:00-17:00 ハイブリッド開催	承諾
2025年度みんなねっと京都大会(第17回全国精神保健福祉家族大会 in 京都)	公益財団法人全国精神保健福祉会連合会	9月6日(土) 10:00～16:40 京都テルサ東館3階大会議室	承諾
令和7年度自殺対策基礎研修	一般社団法人自殺予防と死生遺族支援・調査研究研修センター(CSPSS)	令和7年9月12日(金)9:30～18:30 オンライン	承諾
全国精神障害者地域生活支援協議会第28回全国大会	全国精神障害者地域生活支援協議会	令和7年10月10日～11日 福岡県中小企業振興センター	承諾
2025(令和7)年度てんかんを正しく理解する月間(てんかん月間2025)	公益社団法人 日本てんかん協会	令和7年10月1日～31日 ギふしんフォーラム他	承諾
第46回全国歯科保健大会	厚生労働事務次官 厚生労働省医政局歯科保健課	令和7年11月22日(土) 12:30～16:30 島根県民会館	承諾
統計数理研究所2025年度公募型共同利用研究集会「自殺対策基本法20周年に向けて:学際的検討と現場の経験を踏まえての政策提言」	大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 統計数理研究所	令和8年1月30、31日(金、土) 10:00～ 統計数理研究所(ハイブリッド開催)	承諾
令和7年度「こどもまんなか 児童福祉週間」への協力について(依頼)	こども家庭庁成育局	令和8年5月5日～5月11日	承諾
「精神障害者家族会全国組織結成60周年記念大会」に対する後援名義の使用の許可について	公益社団法人全国精神保健福祉会連合会	令和8年3月12日(木)10:00～16:30 四谷区民ホール	承諾
第4回全国大会	一般社団法人コミュニティ・メンタルヘルス・アウトリーチ協会	令和8年5月30～31日金沢医科大学	承諾
リカバリー全国フォーラム2025 声が溢れる～当事者が発信する時代～後援名義依頼	認定特定非営利活動法人地域精神保健福祉機構	令和8年3月20日(金)オンライン開催	承諾

Kyoto Hip Health Summit	東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻 地域看護学・公衆衛生看護学教室	令和8年9月28日(月)13:00～17:20	承諾
(3)国等の審議会・協議会委員の推薦			
名称	機関名	任期等	推薦者
保健師活動のあり方に関する検討会	厚生労働省健康・生活衛生局健康課保健指導室	令和7年6月23日～令和8年6月22日(1年間)	藤田会長
西日本こども研修センターあかし運営委員会	公益財団法人こども財団	令和7年7月1日～令和9年6月30日(2年間)	継続)あかし保健所 宮村一雄所長
肝炎対策推進協議会委員	厚生労働省健康・生活衛生局がん・疾病対策課 肝炎対策推進室	発令日～令和8年10月22日	新)福島県南保健所 金成由美子所長 旧)長野県 西垣明子所長
令和7年度 診療所版J-SIPHE専門家委員会委員の委嘱依頼について	国立健康危機管理研究機構	委嘱日～令和9年6月30日	継続)神奈川県鎌倉保健福祉事務所 近内美乃里所長
感染症教育コンソーシアム コアメンバー	国立健康危機管理研究機構	委嘱日～令和9年6月30日	継続)神奈川県鎌倉保健福祉事務所 近内美乃里所長
一般社団法人社会医学系専門医協会理事	一般社団法人社会医学系専門医協会	令和7年10月～令和9年9月(任期2年)	継続)藤田会長
感染症部会 エイズ・性感染症に関する小委員会	厚生労働省 健康・生活衛生局感染症対策部 感染症対策課		継続)墨田区保健所 渡瀬博俊所長
厚生科学審議会専門委員(新型インフルエンザ対策に関する検討小委員会の委員)	厚生労働省健康・生活衛生局、感染症対策部感染症対策課	令和7年9月～令和9年9月(2年間)	継続)佐賀県佐賀中部保健所 中里栄介所長
厚生労働科学研究費補助金・長寿科学・認知症政策研究事業の事前および中間・事後評価委員	厚生労働省老健局総務課	令和8年1月1日～令和10年12月31日	新)埼玉県草加保健所 得津馨所長 旧)静岡県東部保健所 鉄治所長
地域保健健康増進栄養部会受動喫煙対策専門委員会	厚生労働省健康・生活衛生局健康課	令和7年10月～令和8年9月	大津市保健所 中村由紀子所長
感染症・予防接種審査分科会予防接種健康被害再審査部会	厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課	任期:令和7年11月25日～令和9年2月18日	文京区保健所 矢内真理子所長
食品の営業規制の平準化に関する検討会	厚生労働省健康・生活衛生局食品監視安全課	令和7年12月～令和8年11月	新)横山副会長 旧)木村前副会長
HTLV-1対策推進協議会 構成員	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課	令和7年～2年間	継続)藤田会長
感染症サーベイランスシステム改修業務(令和8年度)一式Jの調達に係る技術審査委員会	厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課	令和8年	藤田会長
厚生科学審議会感染症部会匿名感染症関連情報の第三者提供に関する小委員会	厚生労働省健康・生活衛生局 感染症対策部 感染症対策課 小林 佑季子	令和8年5月1日～令和10年4月30日	継続)大阪府守口保健所 田中英夫所長
社会医学系専門医制度 第8回・第9回 専門医認定試験試験分科会委員	一般社団法人社会医学系専門医協会 専門医・指導医認定委員会委員長および専門医認定試験分科会長	第8回専門医認定試験試験分科会より2年間	佐賀県杵藤保健所 大林航所長
(4)その他			
名称	機関名		出席者
日本DMAT創立20周年記念式典・祝賀会	国立健康危機管理研究機構DMAT事務局	令和7年10月13日 帝国ホテル	千葉県君津保健所 金井所長、埼玉県草加保健所 得津所長出席
令和7年度食品衛生功労者・食品衛生優良施設表彰式	公益社団法人日本食品衛生協会	令和7年10月16日(木)10:00～11:30 明治座	石原副会長 出席
日本食品衛生協会賀詞交歓会	日本看護協会	令和8年1月21日(水)浅草ビューホテル	葛飾区保健所 水田渉子所長出席

令和 9 (2027) 年度

保健所行政の施策及び予算に関する要望書

令和 8 年 3 月

全国保健所長会

《 目次 》

はじめに.....	2
1 健康危機管理	
(1) 新型コロナウイルス感染症への対応等を踏まえた感染症対策の強化等	
ア 新たなパンデミックに備えた改正感染症法の施行と実効性の確保.....	3
イ 結核対策の強化.....	3
ウ 予防接種の推進.....	4
(2) 今後の健康危機に備えるための保健所機能の強化	
ア IHEAT 確保の促進.....	4
イ ICT 化の推進.....	5
ウ 保健所庁舎の改修等に係る補助.....	5
(3) 効率的な衛生業務の推進	
事案発生時対応の効率化.....	5
2 地域保健の充実強化	
(1) 精神保健福祉対策	
ア 保健所業務の ICT 化の推進.....	6
イ 精神保健福祉法第 23 条～25 条の通報にかかる地域格差の解消と「措置入院の運用に関するガイドライン」の見直し.....	6
ウ 精神保健福祉法第 23 条～25 条の通報にかかる平日夜間、休日における精神保健福祉士、保健師等、保健所専門職配置および緊急対応体制整備に向けた財政措置..	7
エ 「地方公共団体による精神障害者の退院後支援に関するガイドライン」の見直しと保健所設置自治体への体制整備等のための財政支援.....	7
(2) 指定難病	
指定難病医療費助成制度・小児慢性特定疾病医療費助成制度のオンライン化.....	7
(3) 受動喫煙対策	
受動喫煙対策の推進.....	9
(4) 保健所のグローバル化対応能力強化	
保健所が活用可能な公的医療通訳制度の創設.....	9
(5) 保健所業務の ICT 化の推進・DX の積極的な導入.....	10
(6) 救急医療体制の再検討および救急医療機関への支援の充実.....	11
3 人材確保・育成	
(1) 保健所医師の確保	
ア 人材確保のための計画的な取組.....	12
イ 保健所長の定年延長.....	12
(2) 社会医学系専門医制度の活用	
研修や講習会の拡充.....	13
(3) 保健所職員の確保	
職員増員のための調査、指導.....	13
(4) 公衆衛生歯科医師の育成	
公衆衛生歯科医師の資質向上のための取組.....	14
(5) 保健所職員の育成と ICT の利活用や DX の推進	
ア 保健所職員の育成.....	14
イ ICT の利活用や DX の推進.....	14

はじめに

保健所行政の推進に対し、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

現在、我が国の公衆衛生を取り巻く環境は、健康格差の拡大や急速な高齢化、医療介護人材の不足に加え、頻発する大規模自然災害や新興感染症の脅威など、極めて多岐にわたる課題に直面しています。

これらの課題は、目まぐるしい社会環境の変化に伴い複雑化・深刻化しており、地域における持続可能な対策の構築が急務となっています。

このような状況下において、地域保健と健康危機管理の中核を担う保健所の役割と責任は非常に高まっています。

全国保健所長会では、「地域保健充実強化」「健康危機管理」「公衆衛生医師の確保と育成」の3つの委員会を柱とし、地域保健医療対策の深化と保健所体制の強化に邁進しております。

また、地域保健総合推進事業を通じて、自治体の枠組みや職位を超えた連携による実践的な研究を行い、現場の課題解決に向けた知見の集積に努めております。

全国462の保健所は、管轄人口や設置自治体の形態により多様な状況にありますが、「住民の健康を守る」という使命は一つです。

各保健所が地域特性や限られた資源を最大限に活かし、一丸となって公衆衛生の課題に立ち向かうためには、安定的かつ強固な基盤整備が不可欠です。

今般、本会では令和9(2027)年度の保健所行政における施策および予算について、現場の切実な声を反映した要望を取りまとめました。

地域の健康格差を是正し、保健所が「地域保健の要」としてその機能を十分に発揮できるよう、特段のご配慮を賜りますよう強く要望申し上げます。

令和8(2026)年3月

全国保健所長会 会長

藤田 利枝(久留米市保健所長)

Ⅰ 健康危機管理

(Ⅰ) 新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた感染症対策の強化等

【厚生科学課／健康・生活衛生局 健康課 地域保健室、感染症対策部 感染症対策課、予防接種課／危機管理・医務技術総括審議官／老健局 老人保健課】

ア 新たなパンデミックに備えた改正感染症法等の施行と実効性の確保

新型コロナウイルス感染症への対応の経験を活かし、各種法改正がなされ、今後の新興再興感染症の発生やパンデミックへの対応のルールづくりが進められているところであるが、内閣感染症危機管理統括庁を中心に、感染症のリスクアセスメントや対策について、科学的根拠に基づく合理的な判断を行うことができる体系づくりを進めていただきたい。

新興再興感染症等への対策については、広域的な対応が重要であり、地域性も踏まえつつ自治体間で差が生じないように、従来どおり国の責任において感染症対策を講じるとともに、自治体を実施する感染症対策物資等の備蓄や防疫用備品の整備等の対策について、全額国費による財政措置を講じていただきたい。

令和 6 年度介護報酬改定において、「高齢者施設等感染症対策向上加算（Ⅰ）」が新設され、事務連絡「令和 6 年度介護報酬改定に関する Q&A」において具体例が示されているが、「感染対策向上加算を算定している医療機関の協力を得て保健所が主催する研修」については例示されていない。高齢者施設の研修参加を促がすためにも、「高齢者施設等感染症対策向上加算（Ⅰ）」の算定要件に、保健所主催の研修が該当することを明文化していただきたい。

イ 結核対策の強化

(ア) 技能実習生や留学生等の健康管理

海外からの技能実習生や留学生の増加に伴い、入国直後の健診で結核と診断され入院勧告や接触者健診を行う事例が増えており、短期の研修終了後には全国各地の企業に配属されるため、接触者健診の依頼等に苦慮する事例も散見される。また、雇用、実習先等で発症する事例も少なくない。入国前結核スクリーニングの精度管理の徹底とともに、入国後の発症を早期に探知できるよう、職場における定期健診を始め健康管理が適切に行われるよう、労働関係部局との連携を図っていただきたい。

(イ) エビデンスに基づく結核対策の推進

保健所では、感染症法第 53 条の 13、その他の関係法令等に基づき、結核治療終了後に原則 2 年間、6 か月ごとの管理検診等が実施されているが、潜在性結核感染症（以下「LTBI」という。）においては、平成 28 年 11 月 25 日付け通知「結核登録票に登録されている者の病状把握の適正な実施についての一部改正」により、治療終了後の管理方法等が見直されている。

令和 4、5 年度地域保健総合推進事業「保健所の結核検診の現状と課題の検討」報告書における、健康観察期間中に再発により再登録になった患者の割合が 1%以下で

あったこと等の知見を踏まえ、LTBI 以外の結核治療終了後の管理方法等についてもエビデンスに基づく見直しを検討していただきたい。

また、低まん延化したわが国の現状を踏まえ、VNTR 等の導入に必要な予算措置とともに、NESID の精度向上に向けた取組（NESID の改変や保健所職員向けの全国統一的な入力研修など）、尿検査による結核感染症迅速診断キット等の新たな手法の導入、BCG 定期接種の継続の必要性などについても併せてご検討いただきたい。

ウ 予防接種の推進

2025 年度から 65 歳以上の带状疱疹ワクチンの定期予防接種が開始され、2026 年度から RS ワクチンの妊婦への定期予防接種が開始される。現在任意接種となっているおたふくかぜワクチン及び男性に対する HPV ワクチンについても、ジェンダーフリーかつ科学的根拠に基づく早期の定期接種化をお願いするとともに、現在の接種費用負担に対する財政的支援についても併せてお願いしたい。

定期予防接種の中で B 類疾病の定期接種については、地方交付税措置が費用の3割程度にとどまり自治体の対応に委ねられているため、自治体により接種費用の自己負担が異なる現状がある。また、近年新たに定期接種化された予防接種（HPV、新型コロナ、带状疱疹）の接種費用は著しく高額となっている。予防接種法に基づく定期接種は、疾病の発生及びまん延を予防し、または重症化を予防し、国民の健康保持に寄与するためのものであり、自治体の財政状況に左右されることなく国民が等しく接種を受けられるよう、国費による支援をはじめ、地域格差のない制度の構築をお願いしたい。特に、今後新たに定期接種化される予防接種については、定期接種開始時からの国費による支援をお願いしたい。

MR ワクチンの接種率が集団免疫の目標である 95%に達しないなど、予防接種全体に対する国民理解の低下が懸念されている。予防接種に関する正しい知識の普及啓発を推進するとともに、自治体を実施する普及啓発活動への医療人材派遣、財政支援等を検討していただきたい。また、予防接種の新規導入や制度変更等においては、都道府県及び市町村への迅速な情報提供をお願いしたい。

（2）今後の健康危機に備えるための保健所機能の強化

【厚生科学課／健康・生活衛生局 健康課 地域保健室、感染症対策部 感染症対策課／
危機管理・医務技術総括審議官】

ア IHEAT 確保の促進

感染症のまん延等の健康危機が発生した場合に保健所への業務支援が可能な、保健師等の専門職が IHEAT 要員として IHEAT 運用支援システム（IHEAT.JP）に登録されているが、IHEAT 要員の確保が進まない状況がある。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大時に IHEAT の運用が開始されたこともあり、感染症まん延時のみの利活用を想定している自治体がほとんどであり、国が行う自治体 IHEAT 担当者向け研修も、感染症を想定した内容となっている。

（感染症以外の）その他の健康危機発生時においても IHEAT の要請が可能となってい

ることや、支援が必要な健康危機も多岐に及ぶことを踏まえ、IHEAT 運用要領においても、感染症以外の健康危機を盛り込むなど、IHEAT の支援対象が幅広いことを明確に示していただきたい。併せて、看護協会等の各職能団体への IHEAT 登録を推奨する働きかけ等、IHEAT 要員の確保促進に向け、より一層の情報発信（後方支援）をお願いしたい。

イ ICT 化の推進

令和4年12月に「地域保健法第4条に規定する地域保健対策の推進に関する基本的な指針」が改正され、各保健所では、ICT 等を活用した業務の効率化等の機能強化を盛り込んだ健康危機対処計画が策定されたが、ICT 化を推進するため、平時から運用する ICT ツールの導入・維持に係る費用について、国において財政支援を行っていただきたい。

また、ICT 化推進の際には、各自治体における情報セキュリティや使用可能な情報機器の制限等も制約になっていると考えられるため、総務省等関係省庁と連携のうえ、これらの障壁の解消に努めていただきたい。

<要望Ⅰ(3)も参照>

ウ 保健所庁舎の改修等に係る補助

新型コロナウイルス感染症のまん延時には、患者等への対応のための執務スペースの確保等に難渋した保健所があったが、今後の健康危機発生に備えるために、十分な執務スペースの確保は重要である。

また、感染症対策の備蓄等の増加により、在庫管理のための設備も必要とされる。保健衛生施設等施設・設備整備費の国庫負担（補助）において、老朽化した保健所庁舎の改築、増築等に係る経費の補助メニューを追加していただきたい。

(3) 効率的な衛生業務の推進

【厚生科学課／健康・生活衛生局 生活衛生課、食品監視安全課】

事案発生時対応の効率化

食中毒をはじめ、健康被害事案発生時の調査において、電話や FAX を利用している自治体も少なくないが、被害者個人や関連施設における調査対象者に直接連絡する必要があることから、調査に係る負担も大きく、回答率も伸び悩んでいる現状がある。

事案発生時における自治体の負担軽減と調査対象者に対する信頼性向上のため、国において、調査対象者が簡便にアクセスでき、最低限必要な調査項目の共通化にも資する回答用フォームをお示しいただくなど、今後のシステムの構築も含め、調査環境の整備をお願いしたい。

<要望Ⅰ(2)イも参照>

2 地域保健の充実強化

(1) 精神保健福祉対策

【社会・援護局 障害保健福祉部 精神・障害保健課】

ア 保健所業務の ICT 化の推進

医療機関から精神科入院患者の医療保護入院等の定期報告は紙媒体となっている。膨大な紙媒体での定期報告は、精神科医療機関にのみならず、行政側にも多くの確認事項等もあり業務負担となっている。特に、医療機関側が管理する上で医療保護入院の期間更新が必要な入院患者リストの抽出等や家族の同意等の定期報告等の提出時に漏れが起これにくい医療機関側および行政側ともに業務効率化が図れるシステムを構築していただきたい。

<要望2(4)(5)も参照>

イ 精神保健福祉法第 23 条～25 条の通報にかかる地域格差の解消と「措置入院の運用に関するガイドライン」の見直し

措置入院の地域格差を解消するために「措置入院の運用に関するガイドライン」が平成 30 年 3 月に発出されるも、依然、措置入院率の都道府県格差は解消されていない。

全国保健所長会調査の結果、措置に該当する疾患の範囲、自傷及び他害行為の程度等の判断基準が地域によって異なっており、地域格差の主因であると考えられる。また、通報から入院までの通報対応は、都道府県ごとに多様であり、法やガイドラインで「原則」「望ましい」「配慮すべき」等記載されている手続きに関しても「事前調査で直接面接していない」、「事前調査を事務職だけで行っている」「入院予定先所属の精神保健指定医が措置診察をする」「時間外は指定医 1 名による緊急措置診察制度を適用している（診察の結果緊急措置入院となり、入院を継続する場合は、72 時間以内に再度指定医 2 名による措置診察をやりなおす）」ことがある等、法やガイドラインで「原則」「望ましい」「配慮すべき」等記載されている手続きに関して、実情に応じて対応されていることがわかった。

多様な通報対応の背景には、精神保健指定医の不足、入院医療機関の集約化・偏在、保健所職員の経験値の低下があった。しかし、これらの通報対応の違いによっても、人口当たりの措置入院件数に差は認められなかったため、一部の手續については、法やガイドラインを厳密に遵守しなかった場合でも人権侵害となった可能性は低かったことが推察された。

措置制度は人権にかかわる行政処分であり、全国一律で適用されるべきものであるため、制度運用の地域格差は早急に是正されなければならない。通報から調査、措置診察に至る手續について、地域の保健所を含む精神保健福祉体制の実情に合わせて見直していただきたい。つまり、人権および現場の実情に配慮したガイドラインの見直しが必要である。そして、保健所、警察、精神保健指定医および入院医療機関など、措置制度に関わる機関等が、措置制度が人権にかかわる処分であることについて、共通認識・共通理解を持つことが必要である。

保健所と警察、県庁主管課と都道府県警という地域レベルの協議だけでなく、厚生労働省と警察庁という国レベルでも協議の場を作っていただきたい。

以下を措置制度に関する検討課題として提示する。

- (ア) 措置に該当する疾患の範囲の明確化(昭和 63 年 4 月 8 日厚生省告示第 125 号 最終改正平成 12 年 12 月 28 日厚生省告示第 532 号「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第 28 条の 2 の規定に基づき厚生労働大臣の定める基準」の検討)
- (イ) 他害行為の種類と程度の明確化
- (ウ) 「おそれ」の定義の明確化
- (エ) 他の非自発的入院制度である医療保護制度、医療観察法制度との整合
- (オ) 措置診察にかかる人的要件(通報対応、調査、指定医)の見直し
- (カ) 緊急措置入院制度の適用条件の見直し
- (キ) 警察との連携強化・共通認識の構築

ウ 精神保健福祉法第 23 条～25 条の通報にかかる平日夜間、休日における精神保健福祉士、保健師等、保健所専門職配置および緊急対応体制整備に向けた財政措置

平日夜間、休日において、緊急対応を行う精神保健福祉士、保健師等については、多くの保健所設置自治体において、勤務時間外の緊急出動により対応していることが多いのが実情である。

これらの保健所専門職の平日夜間・休日の業務体制については、時間外勤務(超過勤務)のみで対応することが困難であることから、待機手当の支給、シフト制の導入、専任要員の確保など、国主導で多様な体制整備の検討をお願いするとともに、これらの緊急対応体制整備を行うための財政措置をお願いしたい。

エ 「地方公共団体による精神障害者の退院後支援に関するガイドライン」の見直しと保健所設置自治体への体制整備等のための財政支援

「地方公共団体による精神障害者の退院後支援に関するガイドライン」が平成 30 年 3 月に作成されたが、退院後支援に関する計画作成が進んでいるとはいえず、精神障がい者の円滑な社会復帰等は実現していない。

ガイドラインは現行法の下で実施可能な退院後支援の具体的な手順を整理したものとされているが、実効性のある支援策に結び付くよう見直しを希望する。また、保健所設置自治体において支援体制を整備するため、精神保健福祉士の配置等に必要な財政支援をお願いしたい。

(2) 指定難病

【健康・生活衛生局 難病対策課】

指定難病医療費助成制度・小児慢性特定疾病医療費助成制度のオンライン化

難病の患者に対する医療等に関する法律に基づく指定難病医療費助成制度、児童福祉法の一部を改正する法律に基づく小児慢性特定疾病医療費助成制度については、受給者証の有効期限が定められており、本制度を利用するためには毎年更新手続きを行う必要がある。

難病患者はその疾患により、日常生活動作に支障がある方や体調の変化が大きい方が多く、年1回の更新手続きに負担を感じるという声が多く寄せられている。小児慢性特定疾病についても、申請を行う保護者は児の介護や勤務の合間に申請手続きを行う必要がある。

そこで、医療費助成制度のオンライン化等を進め、医療費助成申請に係る負担の軽減を図っていただきたい。

ア オンライン申請の導入と難病小慢データベースオンライン登録システム利用の推進

難病患者等が保健所に出向くことなく申請手続きが完了するようオンライン申請を可能とするとともに、現在厚生労働省において進められている指定難病および小児慢性特定疾病データベースオンライン登録システムについて、医療機関における導入を強力に進めていただきたい。

イ スレート端末の導入

難病患者には高齢者も多く、オンライン化が進んでも、対面による申請を選択する患者は一定数存在する。現状では、マイナ保険証に切り替わったことで、申請時に現在の保険情報の記載内容の確認ができないため、申請書に記載してある保険情報が違っていてもその場で変更手続きをしてもらうことができず、後日あらためて変更手続きをしていただく必要があるなどさらに負担をかけることも少なくない。

そこで、申請受付窓口に、本人同意のもと、暗証番号抜きで特定の情報（加入医療保険・所得課税）のみを表示するスレート端末を配備していただきたい。

ウ 支給認定事務を簡略化・省略可するシステム構築

特定医療費（指定難病）支給認定をはじめとした助成や認定の申請については、多種多様な添付書類が必要であり、申請者に負担が大きく、地方自治体（保健所）での支給認定事務についても、多数の申請者を限られた時間で処理する必要があり、住民・行政双方の負担になっている。

健康保険証や住民票、課税状況把握などの添付書類をマイナンバーカード活用により代替できる仕組みや、自己負担上限額等の認定業務を自動化するなど、支給認定事務を簡略化・省略化するシステムを構築していただきたい。

なお、初回申請時や更新時に相談、情報提供を行い、申請者および家庭の状況把握を行っている保健所が多いと思われるが、保健所に出向くことなく申請手続きが完了するようになると、相談、情報提供の機会が少なくなることが想定される。

この対応として、国から相談を含め利用できる制度の周知をさまざまな方法を用いて積極的に図るとともに、疾病による医療面、生活面の不安を軽減し、申請者および家庭の状況把握を行うために、指定難病・小児慢性特定疾病の方への相談、家庭訪問の機会を保健所が確保することを国としてより推進していただきたい。

(3) 受動喫煙対策

【健康・生活衛生局 健康課】

受動喫煙対策の推進

「健康増進法の一部を改正する法律（令和 2 年 4 月 1 日施行）」では、既存特定飲食提供施設については、直ちに喫煙専用室等の設置を求めることが事業継続に影響を与えることが考えられることから、これに配慮し、一定の経過措置を設けるものとしている。しかし、喫煙可能店における受動喫煙の苦情通報が保健所には絶えない状況である。受動喫煙対策のさらなる推進を要望する。

ア 第一種施設の受動喫煙防止の徹底

学校や医療機関などは健康を損なうおそれが高い者が主として利用する施設として敷地内禁煙となっているところである。しかし、施設の門前で喫煙する等が散見される状態である。そこで、周辺道路も含めて禁煙とするなど受動喫煙防止の徹底を図られたい。

イ 既存特定飲食提供施設における受動喫煙対策の見直しの実施

既存特定飲食提供施設における経過措置については受動喫煙防止対策の確実な実施を図られたい。

ウ 加熱式たばこの取扱い見直しと説得力のある指導

近年、加熱式たばこに関する健康リスクについて、国内外の研究により有害性が徐々に明らかになってきており、加熱式たばこの煙（エアロゾル）には、ニコチンや発がん性物質などの有害成分が含まれており、受動喫煙による健康影響も懸念される状況にある。

しかしながら、現行の改正健康増進法においては、加熱式たばこが紙巻きたばこと異なる扱いとなっており、専用喫煙室での飲食が可能であるなど、規制の緩和が認められている。このような例外的な取扱いは、受動喫煙防止の実効性を損なうとともに、禁煙推進の妨げに繋がり指導に苦慮している。

については、加熱式たばこに関する科学的知見の蓄積を踏まえ、紙巻きたばこと同様の規制を適用する方向での制度見直しを検討いただきたい。

(4) 保健所のグローバル化対応能力強化

【健康・生活衛生局 健康課 地域保健室】

保健所が活用可能な公的医療通訳制度の創設

日本の各地域で、ベトナム、ネパール、インドネシア、ミャンマーなどの技能実習生や日本語学校生が急増しており、言語が通じずコミュニケーションがとり難いことによる保健衛生上の問題が顕在化している。地域保健総合推進事業（全国保健所長会協力事業）の調査によると、2016 年時点でグローバル化に係る事例を経験した保健所は 63.7%、分野では結核が 83.5%と最多で、対応において課題と感じていることは「言語」が最多で 87.8%に上り、同様に 2023 年の調査では、70.8%以上の保健所が外国人の精神保健事例対応を経験しており、対応において課題と感じていることは「言語」が最多で 98.7%に上っている。

言語が通じないことが結核の受診の遅れをもたらした可能性のある事例、コミュニケーシ

ョンがとれないことで継続支援につながらなかった精神障がい者などが報告されている。外国人の妊娠・出産・育児においても産後うつ、育児放棄、DV を未然に防ぎ、児の発達問題を早期に支援に繋げることが必要である。

外国人に対してやさしい日本語の活用、行政文書やパンフレット等の多言語化、機器やアプリによる翻訳、遠隔の通訳、地域における対面の通訳などを組み合わせて対応する必要があるが、特に高い専門性が求められる保健医療分野においては、保健所が活用可能な公的医療通訳制度が必要である。医療通訳の人材育成、活用に際しての制度設計、外国人の受益者に負担を求めない財政措置について検討し、体制整備を進めていただきたい。

(5) 保健所業務の ICT 化の推進・DX の積極的な導入

【健康・生活衛生局 健康課 地域保健室】

保健所における精神保健福祉、結核感染症、難病等の公費負担制度にかかる申請書類や相談訪問記録などは、現在、業務ごとに多様な紙様式により申請・記録・照会・参照・保存等の事務処理を業務間で共通化することなく行っている。

電子化した共通プラットフォームを開発して利用することによって、膨大な紙書類管理業務を削減し事務処理を共通化、平易化し、保健所で扱う住民個人についての記録・書類の電子化を進め、かつ、電子申請の推進によってシステム入力業務の軽減と住民への利便性向上を図るなど、ICT 化の具体的な検討をお願いしたい。また、クラウドによる保存などで災害時などでの記録の損失リスクも軽減することができるため、これらのシステムの運用についても検討をお願いしたい。

ア 医療福祉関係の個人対象支給・認定事務の合理化と ICT 化促進

申請者の負担減少、関係機関の負担減少、都道府県（保健所）の業務の効率化から制度や手続きの簡素化・自動化や業務従事者の減少をふまえても ICT 化の促進などがさらに必要である。最適化をすすめるために、十分な人的・財政的支援体制を進めていただきたい。

イ 健康危機事案に備えた保健所業務における ICT 化の推進

新型インフルエンザ等対策政府行動計画および令和5年4月の地域保健法第4条に規定する地域保健対策の推進に関する基本的な指針改正においても、保健所における ICT 活用等による業務の効率化の取組を義務付けられている。

また、健康危機発生時に備えた研修や訓練の実施や物品の備蓄等を通じて平時から計画的な体制整備を行うこと、ICT の導入等を活用した業務の効率化等、保健所の機能強化が盛り込まれた健康危機対処計画の策定が義務付けられた。

健康危機事案に備えて平時から運用する ICT ツールの導入・維持に係る費用についても、十分な人的・財政的支援体制を進めていただきたい。

ウ 保健所業務の教育指導用動画や健康維持・増進へ向けた啓発活動の動画の作成

会議の企画、医療機関の立入検査等、保健所で共通する業務に関しての動画や喫煙、飲酒、薬物乱用、食生活・栄養等に関する動画を作成して全国の保健所で共有できれば、地域保健活動の活性化と地域住民への啓発活動の効率化に繋がる。動画作成の外部

委託も含めた財政措置および作成動画の保健所への共有をお願いしたい。

(6) 救急医療体制の再検討および救急医療機関への支援の充実

【医政局 地域医療計画課】

かつては、医師の常駐する一定の設備を備えた救急告示病院・診療所は、救急患者に必要な診療を行い、救急医療の需要に応えていた。しかしながら、医療の高度化、働き方改革、医療従事者の偏在等の問題に加えて国民が求める医療への期待度の上昇、高齢者救急の増加もあり、基準を満たす救急告示病院・診療所であっても救急患者に必要な診療が出来るとは限らない状況となっている。

平成9年12月11日の「救急医療体制基本問題検討会報告書」にも、「初期、二次、三次救急医療機関の中には、救急隊による患者の搬送先として位置付けられていないものがあり、また、告示された救急病院・診療所が担うべき役割を果たしていない場合もある。このため住民や救急隊にとって両制度が分かりづらく、利用しづらいものとなっており、一元化を図る必要がある。」と述べられている。

現在の医療を取り巻く状況を鑑みると同報告書で示された方向性の実現は難しいものの、初期救急医療機関と二次救急医療機関の間を埋めるべく、高齢者を含む軽症～中等症の救急搬送患者の医療を担当する1.5次救急医療機関を新たに定義いただきたい。

さらに、持続可能な救急医療体制のために、初期、1.5次、二次、三次救急医療機関に対して、体制整備に係る費用および実績に基づいたインセンティブを支援いただきたい。また、将来的に救急告示病院・診療所に代わるものとして、初期、1.5次、二次、三次救急医療機関が位置づけられる場合、現在、救急告示指定を利用しているさまざまな制度（自治体病院・診療所における地方交付税、災害医療における給付、一般病棟から地域包括ケア病棟転換のための整備要件など）が救急告示制度の廃止後も継続できるよう配慮をお願いしたい。

3 人材確保・育成

(1) 保健所医師の確保

【厚生科学課／健康・生活衛生局 健康課 地域保健室／総務省 自治行政局 公務員部】

ア 人材確保のための計画的な取組

新型コロナウイルス感染症をはじめとする健康危機管理対応において、最前線で昼夜を問わず従事する公衆衛生医師の重要性は、国民に認識されてきたところである。

しかし、現状では医師が所長のみの保健所が多く、さらには長期にわたり全国の 1 割を超える保健所長が複数保健所を兼務するなど、保健所医師の不足は深刻である。このため、新型コロナウイルス感染症対応では、連続した土日勤務や超過勤務が常態化するなど、過酷な勤務環境であった。

当会では、長年にわたり、兼務保健所の解消、勤務環境の改善、各保健所への医師複数配置などについて、各自治体と協議しながら取り組んできた。また、最近では公衆衛生医師に興味を持つ医師と自治体の間を取り持つ取組等を行っているが、より多くの自治体が参加するために、国が主催して行っていただきたい。

さらに今後は、国において、保健所医師の計画的な人材確保および人材育成に向けた対応を行うとともに、保健所における医師複数配置のための具体的な指針を作成していただきたい。

イ 保健所長の定年延長

保健所の業務の広範さ、医師が果たす責任の重さを踏まえれば、公衆衛生医師の育成環境を整備していく必要がある。社会医学系専門医制度でも示されているように、先輩医師が後輩医師へ直接指導しノウハウを継承することなどで若手医師を育成する機会を増やすことが必要であるが、そのためにも経験豊富なベテランの保健所長が安心して教育を行えるような環境を整えることも重要である。

他方、独立行政法人国立病院機構では医師のシニアフロンティア制度が設けられていて、医師確保が困難な地域の病院などにおいて、定年後の医師が最高 70 歳まで引き続き勤務を継続できるよう、医師の雇用環境の整備が進んでいる。一方、地方自治体職員の定年延長が進められているなかでも、保健所医師の定年は 65 歳で据え置かれている自治体も多く、安定した環境を求め早期離職をした者もいる。

過去の教訓を踏まえ未来に向けて保健所行政・公衆衛生行政をより良いものとするためにも、志を持ち公衆衛生の道に進んだ保健所長など公衆衛生医師が長く勤務できるよう環境を整えることは重要であり、各自治体が円滑に公衆衛生医師の定年延長を進めることができるよう、その環境整備にご尽力いただきたい。

(2) 社会医学系専門医制度の活用

【厚生科学課／健康・生活衛生局 健康課 地域保健室】

研修や講習会の拡充

平成29年4月から社会医学系専門医制度が始まり、現在、合計で指導医2,355名、専門医402名、専攻医534名(令和7年6月時点)が登録されており、公衆衛生医師の資質の向上、さらには専門性の維持・向上に大きく貢献している。

そのため、国立保健医療科学院、国立健康危機管理研究機構等の国立研究・教育機関が主催する保健所医師向けの研修を、社会医学系専門医協会の講習会として認定を得るとともに、研修の機会を増やしていただきたい。また、第一線で対応している保健所医師が、講習会などに参加しやすくなるよう、ハイブリッドまたはオンラインでの研修機会の確保をお願いしたい。

(3) 保健所職員の確保

【厚生科学課／健康・生活衛生局 健康課 地域保健室】

職員増員のための調査、指導

地域保健の充実強化のために、人材の確保は重要である。医師や保健師は恒常的に不足しているが、そのほかにも地域での喫緊の課題の解決には、歯科医師や獣医師、薬剤師、看護師、精神保健福祉士、歯科衛生士などの配置が求められる。

獣医師(公衆衛生獣医師)には、食品衛生や生活環境衛生分野はもちろん、人畜共通感染症や新興感染症対応でも果たす役割は大きい。また健康食品(機能性表示食品、特定保健用食品)による健康被害の情報提供の義務化により、薬剤師を含めて食品衛生監視員の業務量の増加が見込まれる。精神保健福祉士は、これからの精神にも対応した地域包括ケアシステムを構築する上で重要な役割がある。

しかしながら、正規職員の増員には至っていないことから、歯科医師、獣医師、薬剤師、保健師、看護師、臨床検査技師、精神保健福祉士、歯科衛生士等の保健医療福祉専門職と事務員の増員につながるよう、引き続き、都道府県等に対してご指導ならびに財政措置をお願いしたい。

また、各職種とも、施策を効果的に推進するために研鑽を重ね資質向上に努めているが、健康危機管理や災害等に関する学会への参加や専門資格の取得・維持に要する費用など、職員の資質向上の取組について、財政支援やご指導をお願いしたい。

(4) 公衆衛生歯科医師の育成

【厚生科学課／医政局 歯科保健課／健康・生活衛生局 健康課 地域保健室】

公衆衛生歯科医師の資質向上のための取組

地方自治体に勤務する公衆衛生歯科医師については、歯科口腔保健等にとどまらず幅広く地域保健に関わっており、全国で7人（令和4年時点）が保健所長として活躍している。

しかし、公衆衛生歯科医師には、公衆衛生医師のような社会医学系指導医・専門医の仕組みはないため、公衆衛生歯科医師の育成と地域保健の向上のため、以下要望する。

ア 公衆衛生に関する基礎的な素養を担保するために、国立保健医療科学院の【専門課程Ⅰ】について、保健所長就任を予定している歯科医師に限らず幅広く歯科医師が受講できるよう対象者2に加えていただきたい。また、公衆衛生医師における社会医学系専攻医基本プログラム（49時間）のような内容の研修機会の確保について検討していただきたい。

イ 公衆衛生歯科医師が予防歯科、口腔衛生の知識技術、調査研究技法を習得するにあたり、歯科大学・歯学部における研修や研究協力が必要と考えられるので、地方自治体と歯科大学・歯学部との間の連携の促進を働きかけていただきたい。

(5) 保健所職員の育成と ICT の利活用や DX の推進

【厚生科学課／健康・生活衛生局 健康課 地域保健室】

ア 保健所職員の育成

感染症をはじめ健康危機に対して、地域においてリーダーシップを担う健康危機管理人材の育成が急務であり、国が主体となって国立健康危機管理研究機構や国立保健医療科学院などと連携し、自治体における人材育成のさらなる充実を図っていただきたい。

また、保健所・自治体が行う感染症への対応においては、マネジメント、感染症疫学・データサイエンス、法・倫理的価値も踏まえた感染予防策などに関する総合的なコンピテンシーが重要となる。このため対象者が実践を想定しこれらを効率的に獲得し、これを受講後も維持できるよう、保健所の現場からの意見や協力も得ながら研修内容を検討していただきたい。

公衆衛生の基礎学習や感染症健康危機対処等について、保健所医療系技術系職員を対象とした e-ラーニングや動画等のオンライン学習教材の作成支援、普及啓発のための、人材育成システムの整備について必要な調査やご指導をお願いしたい。

イ ICT の利活用や DX の推進

保健所業務の増大に対し、国が主導して、ICT の利活用や DX の推進による保健所業務の効率化や、必要な人材確保と育成についての検討をお願いしたい。

令和7年度 全国保健所長会研修会 プログラム

「地方自治の観点から、新型コロナウイルスアウトブレイクを振り返る」

日 時: 令和 8 年 1 月 30 日(金) 10:45～16:10

会 場: 四谷区民ホール（東京都新宿区内藤町 87）

時間	内容・講師(敬称略)
10:45～10:50	開会・オリエンテーション 総合司会 全国保健所長会 常務理事(研修担当) 鈴木 陽
	開会あいさつ 全国保健所長会 会長 藤田 利枝 厚生労働省健康・生活衛生局健康局健康課 丹藤 昌治
11:00～12:00	社会医学系専門医制度 共通講習（医療安全） [座長] 全国保健所長会 研修担当理事 越智 裕昭 [講師] 厚生労働省 医政局地域医療計画課 医療安全推進・医務指導室 室長 加藤 拓馬 「日本における医療安全施策の動向」
12:00～13:00	昼休憩
13:00～13:30	社会医学系専門医制度 共通講習（感染対策） [座長] 地域保健総合推進事業班「グローバル化時代における保健所の機能強化と国際社会への貢献に関する研究」須藤 章 [講師] 厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 感染症対策課 課長補佐 亀谷 航平 「入国前結核スクリーニングの導入について」
13:30～16:05	テーマ:地方自治の観点から、新型コロナウイルスアウトブレイクを振り返る [座長] 全国保健所長会 研修担当理事 福永 一郎 研修担当理事 谷掛 千里 研修担当理事 増田 和貴 ●基調講演（13:40～14:40） 「自治体危機管理の課題－新型コロナ対応の検証作業から」 中央大学法学部 教授 礒崎 初仁 ●事例紹介(14:40～15:30) ①「地方自治の観点から、新型コロナウイルスアウトブレイクを振り返る」 大阪府 医療監 永井 仁美 ②「健康危機対処計画(感染症編)モデル事業の報告 ～山形県感染症対策や関係機関との連携、平時の結核対策～」 山形県 庄内保健所 保健所長 森 福治 ●総合討論(15:40～16:00)
16:05～16:10	閉会あいさつ 全国保健所長会 副会長 石原 美千代

*研修会の内容、講師、時間は変更することがあります。

*社会医学系専門医制度共通講習受講の K-1 単位(医療安全)、K-0.5 単位(感染対策)を発行します。

*全国保健所長会研修会参加で社会医学系専門医協会の選択項目の研修会としてK-2単位を発行します。

令和7年度 保健所連携推進会議 開催日程一覧

研修別紙：2

	期 日	場 所	企画担当者
北海道	8月22日（金） 10:00-16:30	TKP札幌ホワイトビルカンファレンスセンター（札幌市） ※ハイブリッド開催	高垣 正計（北海道稚内保健所）
東北	9月5日（金） 13:00-16:30	ホテル福島グリーンパレス2階「瑞光の間（東の間）」 （福島県福島市） ※ハイブリッド開催	小谷 尚克（福島県県北保健所）
関東甲信越静岡	7月11日（金） 11:30-17:30	ポートプラザちば（千葉県千葉市） ※集合開催	久保 秀一（千葉県印旛保健所）
東京	令和8年 1月22日（木） 13:00-17:15	AP東京八重洲 F会議室（東京都中央区） ※ハイブリッド開催	阿部 敦子（品川区保健所長） 田口 健（東京都島しょ保健所長）
東海北陸	7月25日（金） 13:30-17:00	富山県民会館 304号室（富山県富山市） ※ハイブリッド開催	長瀬 博文（富山県砺波厚生センター）
近畿	11月7日（金） 12:00-17:05	堺市民芸術文化ホール（フェニーチェ堺）文化交流室 （大阪府堺市） ※集合開催	藤井 史敏（堺市保健所）
中四国	11月21日（金） 12:00-17:30	にぎたつ会館（愛媛県松山市） ※集合開催	廣瀬 浩美（愛媛県中予保健所）
九州	8月7日（木） 10:30-16:50	Li-Ka（ライカ）1920（鹿児島県鹿児島市） ※ハイブリッド開催	四元 俊彦（鹿児島県鹿屋保健所）

令和7年度 収入支出決算(案)(前年度決算比較)

第1号議案-①

令和8年4月1日現在

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

1. 一般会計の部

(単位:円)

科 目	令和6年度決算額	令和7年度決算額	増減額	備 考
[収入の部]				
会 費	7,020,000	6,930,000	-90,000	R7@15,000×462
諸 収 入	1,298,308	1,291,355	-6,953	
受取利息等	4,369	19,355	14,986	利息
総会負担金	1,212,000	1,272,000	60,000	R7@6,000円×212
受講料等	81,939	0	-81,939	R7より受講料無料
繰 入 金	400,000	0	-400,000	
前年度繰越金	5,350,903	7,055,146	1,704,243	
計	13,669,211	15,276,501	1,607,290	
[支出の部]				
事 業 費	998,202	934,606	-63,596	
研修会費	407,821	169,547	-238,274	
調査研究費	65,645	63,635	-2,010	委員会調査費等
資料作成費	5,662	0	-5,662	要望書等
情報管理費	398,851	590,040	191,189	ホームページ管理費等
メーリングリスト関係費	72,864	96,800	23,936	メーリングリスト
旅費	47,359	14,584	-32,775	外部会議出席旅費
総 会 費	639,355	1,507,983	868,628	
会場費	348,990	1,117,200	768,210	会場借上げ費(委託代)
総会会議費	0	222,980	222,980	
印刷費	0	0	0	
通信費	17,760	13,103	-4,657	宅急便、切手代
消耗品費	95,455	44,770	-50,685	お茶、垂れ幕等
議事録作成費	115,500	0	-115,500	
旅費	61,650	108,380	46,730	講師・事務局旅費、講師謝金等
雑費	0	1,550	1,550	振込手数料等
表 彰 費	388,973	495,491	106,518	
会場費	16,500	0	-16,500	
記念品費	200,000	205,920	5,920	
記念写真費	22,000	61,820	39,820	
印刷費	39,556	146,476	106,920	会長表彰状、推戴状、受賞者名簿等
通信費	73,280	54,160	-19,120	記念品発送代等
消耗品費	37,637	27,115	-10,522	丸筒、記念品送付段ボール代
雑費	0	0	0	振替手数料
会 議 費	1,250	0	-1,250	
理事会費	0	0	0	
委員会費	1,250	0	-1,250	
地域ブロック・部会活動費	487,000	485,000	-2,000	
業 務 委 託 費	3,850,000	3,850,000	0	日本公衆衛生協会
需 用 費	149,285	163,529	14,244	
使用料	0	17,100	17,100	会議室使用料
通信費	94,580	93,275	-1,305	郵便料・電話料
消耗品費	0	0	0	封筒等
雑費	54,705	53,154	-1,551	慶弔費、名刺等
予 備 費	0	0	0	
繰 出 金	500,000	500,000	0	周年事業積立金
支 出 合 計	7,014,065	7,936,609	922,544	
次年度繰越金	7,055,146	7,339,892	284,746	

令和7年度 収入支出決算(案)(予算比較)

第1号議案-②

令和8年4月1日現在

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

1. 一般会計の部

(単位:円)

科 目	令和7年度予算額	令和7年度決算額	増減額	備 考
[収入の部]				
会 費	6,930,000	6,930,000	0	R7@15,000×462
諸 収 入	1,201,000	1,291,355	90,355	
受取利息等	1,000	19,355	18,355	利息
総会負担金	1,200,000	1,272,000	72,000	R7@6,000円×212
受講料等	0	0	0	
繰 入 金	0	0	0	
前 年 度 繰 越 金	7,055,146	7,055,146	0	
計	15,186,146	15,276,501	90,355	
[支出の部]				
事 業 費	1,825,600	934,606	-890,994	
研修会費	400,000	169,547	-230,453	
調査研究費	200,000	63,635	-136,365	委員会調査費等
資料作成費	200,000	0	-200,000	要望書等
情報管理費	628,800	590,040	-38,760	ホームページ管理費等
メーリングリスト関係費	96,800	96,800	0	メーリングリスト
旅費	300,000	14,584	-285,416	外部会議出席旅費
総 会 費	1,850,000	1,507,983	-342,017	
会場費	1,000,000	1,117,200	117,200	会場借上げ費(委託代)
総会会議費	500,000	222,980	-277,020	
印刷費	0	0	0	
通信費	50,000	13,103	-36,897	宅急便、切手代
消耗品費	100,000	44,770	-55,230	お茶、垂れ幕等
議事録作成費	0	0	0	
旅費	100,000	108,380	8,380	講師・事務局旅費、講師謝金等
雑費	100,000	1,550	-98,450	振込手数料等
表 彰 費	600,000	495,491	-104,509	
会場費	100,000	0	-100,000	
記念品費	220,000	205,920	-14,080	
記念写真費	82,500	61,820	-20,680	
印刷費	50,000	146,476	96,476	会長表彰状、推戴状、受賞者名簿等
通信費	45,000	54,160	9,160	記念品発送代等
消耗品費	80,000	27,115	-52,885	丸筒、記念品送付段ボール代
雑費	22,500	0	-22,500	振替手数料
会 議 費	700,000	0	-700,000	
理事会費	400,000	0	-400,000	
委員会費	300,000	0	-300,000	
地域ブロック・部会活動費	486,000	485,000	-1,000	
業務委託費	3,850,000	3,850,000	0	日本公衆衛生協会
需 用 費	320,000	163,529	-156,471	
使 用 料	10,000	17,100	7,100	会議室使用料
通 信 費	250,000	93,275	-156,725	郵便料・電話料
消 耗 品 費	30,000	0	-30,000	封筒等
雑 費	30,000	53,154	23,154	慶弔費、名刺等
予 備 費	5,054,546	0	-5,054,546	
繰 出 金	500,000	500,000	0	周年事業積立金
支 出 合 計	15,186,146	7,936,609	-7,249,537	
次 年 度 繰 越 金	0	7,339,892	7,339,892	

2. 特別会計の部
運用資金積立金

第1号議案-③

(単位:円)

科 目	令和7年度当初予算額	令和7年度決算額	比較増減額	備 考
[収入の部]				
繰越金	1,333,012	1,333,012	0	
繰入金	0	0	0	
諸収入	1,000	2,210	1,210	利息
計	1,334,012	1,335,222	1,210	
[支出の部]				
繰出金	0	0	0	
予備費	1,334,012	1,335,222	1,210	
計	1,334,012	1,335,222	1,210	

2. 特別会計の部
周年事業積立金

第1号議案-④

(単位:円)

科 目	令和7年度当初予算額	令和7年度決算額	比較増減額	備 考
[収入の部]				
繰越金	3,001,569	3,001,569	0	
繰入金	500,000	500,000	0	
諸収入	10	5,487	5,477	利息
計	3,501,579	3,507,056	5,477	
[支出の部]				
繰出金	0	0	0	
予備費	3,501,579	3,507,056	5,477	
計	3,501,579	3,507,056	5,477	

貸借対照表(案)

第1号議案-⑤

令和8年4月1日現在

(単位:円)

借 方		貸 方		備 考
科 目	金 額	科 目	金 額	
預 金	12,182,170	正味財産	12,182,170	
計	12,182,170	計	12,182,170	

財産目録(案)

第I号議案-⑥

令和8年4月1日現在
(単位:円)

科 目		金 額
I 資産の部		
1.流動資産		
預 金		
(一般会計)		
普通預金	三井住友銀行新宿通支店	7,339,892
(運用資金積立金)		
普通預金	三井住友銀行新宿通支店	1,335,222
(周年事業積立金)		
普通預金	三井住友銀行新宿通支店	3,507,056
流動資産合計		
資 産 合 計		12,182,170
II 負債の部		
流動負債		
未払い金		0
負 債 合 計		0
III 正味財産の部		
正味財産	7,339,892	
運用資金積立金	1,335,222	
周年事業積立金	3,507,056	
正味財産合計	12,182,170	
負債および正味財産合計	12,182,170	

令和 7 年度収入支出決算の

監査報告書

令和 7 年度における全国保健所長会の事業について監査するとともに、
本会の決算について会計帳簿、証票書類、預金通帳等に基づき監査した
ところ、事業が適正に行われ、収入支出に誤りなく、事業目的に従い適正
に処理されており、期末貸借対照表及び財産目録のとおり資産が管理さ
れていることを確認したので報告します。

令和 8 年 4 月 21 日

監 事

川口市保健所長

岡本 浩 二



監 事

墨田区保健所長

渡瀬 博俊



監 事

高知県須崎福祉保健所長

福永 一郎



令和8年度補正予算(案)

第2号議案①

1. 一般会計の部

単位:円

科 目	令和8年度予算額	補正予算額	令和8年度補正後 予算額	備 考
[収入の部]				
会 費	6,930,000	0	6,930,000	15,000×462=6,930,000
諸 収 入	1,201,000	0	1,201,000	
受 取 利 息 等	1,000	0	1,000	
総 会 負 担 金	1,200,000	0	1,200,000	負担金6,000×200
受 講 料 等	0	0	0	
繰 入 金	0	0	0	
前 年 度 繰 越 金	7,055,146	284,746	7,339,892	決算額を反映
計	15,186,146	284,746	15,470,892	
[支出の部]				
事 業 費	1,658,600	0	1,658,600	
研 修 会 費	400,000	0	400,000	
調 査 究 費	200,000	0	200,000	委員会調査費等
資 料 作 成 費	200,000	0	200,000	要望書等
情 報 管 理 費	453,000	0	453,000	ホームページ管理費、フォームメーラ代
メーリングリスト関係費	105,600	0	105,600	メーリングリスト代
旅 費	300,000	0	300,000	会長、副会長等旅費
総 会 費	2,250,000	506,000	2,756,000	
会 場 費	1,000,000	370,000	1,370,000	会場費
総 会 会 議 費	500,000	86,000	586,000	プロジェクター・音響照明料等
印 刷 費	300,000	0	300,000	
通 信 費	50,000	0	50,000	
消 耗 品 費	100,000	0	100,000	
議 事 録 作 成 費	100,000	0	100,000	
旅 費	100,000	50,000	150,000	外部講師旅費
雑 費	100,000	0	100,000	
表 彰 費	600,000	0	600,000	
会 場 費	100,000	0	100,000	
記 念 品 費	220,000	0	220,000	
記 念 写 真 費	82,500	0	82,500	
印 刷 費	50,000	0	50,000	会長表彰状、推戴状、受賞者名簿
通 信 費	45,000	0	45,000	記念品郵送代
消 耗 品 費	80,000	0	80,000	
雑 費	22,500	0	22,500	
会 議 費	700,000	0	700,000	
理 事 会 費	400,000	0	400,000	
委 員 会 費	300,000	0	300,000	3委員会実地開催のため
地域ブロック・部会活動費	486,000	0	486,000	
業 務 委 託 費	3,850,000	0	3,850,000	日本公衆衛生協会
需 用 費	320,000	0	320,000	
使 用 料	10,000	0	10,000	会議室使用料
通 信 費	250,000	0	250,000	郵便料・電話料
消 耗 品 費	30,000	0	30,000	封筒等
雑 費	30,000	0	30,000	慶弔費、名刺等
予 備 費	4,821,546	-221,254	4,600,292	
繰 出 金	500,000	0	500,000	周年事業積立金
計	15,186,146	284,746	15,470,892	

2. 特別会計の部
運用資金積立金

単位:円

科目	令和8年度当初予算額	補正予算額	令和8年度補正後予算額	備考
[収 入 の 部]				
繰越金	1,333,012	0	1,333,012	
繰入金	0		0	
諸収入	1,000	1,210	2,210	利息等
計	1,334,012	1,210	1,335,222	
[支 出 の 部]				
繰出金	0		0	
予備費	1,334,012	1,210	1,335,222	
計	1,334,012	1,210	1,335,222	

2. 特別会計の部
周年事業積立金

単位:円

科目	令和8年度当初予算額	補正予算額	令和8度補正後予算額	備考
[収 入 の 部]				
繰 越 金	3,001,569	0	3,001,569	
繰 入 金	500,000	0	500,000	
諸 収 入	1,000	4,487	5,487	利息等
計	3,502,569	4,487	3,507,056	
[支 出 の 部]				
繰 出 金	0	0	0	
予 備 費	3,502,569	4,487	3,507,056	
計	3,502,569	4,487	3,507,056	

令和9年度 事業計画(案)

1 会議の開催

(1) 総 会 第84回全国保健所長会総会を開催する。

日時:令和9年11月9日(火)

会場:沖縄県那覇市

(2) 理事会 年3回開催する。

2 保健所長会研修会の開催

3 委員会活動

4 地域ブロック活動

各地域ブロックにおいて会議の開催、調査研究等を実施する。

5 部会活動

各部会において会議の開催、調査研究を実施する。

6 調査研究

保健所長会として必要な調査研究を実施する。

7 要望活動

保健所行政の施策等を推進するため、国に対し必要な要望をおこなう。

8 表 彰

保健所事業功労者の表彰を行う。

9 その他

(1)全国保健所長会ホームページの運営および情報・資料の提供

(2)全国保健所長会活動等のニュースの掲載(公衆衛生情報)

(3)関係団体との連絡調整

(4)80 周年記念誌に関すること

(5)その他本会の目的を達成するために必要な事項

令和9年度収入支出予算(案)

第3号議案②

1. 一般会計の部

単位:円

科 目	令和9年度予算額	令和8年度予算額	増減	備 考
[収入の部]				
会 費	6,930,000	6,930,000	0	15,000×462=6,930,000
諸 収 入	1,201,000	1,201,000	0	
受 取 利 息 等	1,000	1,000	0	
総 会 負 担 金	1,200,000	1,200,000	0	6,000×200=1,200,000
繰 入 金	0	0	0	
前 年 度 繰 越 金	7,339,892	7,055,146	284,746	
計	15,470,892	15,186,146	284,746	
[支出の部]				
事 業 費	1,658,600	1,658,600	0	
研 修 会 費	400,000	400,000	0	
調 査 研 究 費	200,000	200,000	0	委員会調査費等
資 料 作 成 費	200,000	200,000	0	要望書等
情 報 管 理 費	453,000	453,000	0	ホームページ管理費/フォーム
メーリングリスト関係費	105,600	105,600	0	メーラー
旅 費	300,000	300,000	0	会長、副会長等旅費
総 会 費	2,756,000	2,250,000	506,000	
会 場 費	1,370,000	1,000,000	370,000	会場借上げ費等
総 会 会 議 費	586,000	500,000	86,000	会議運営費
印 刷 費	300,000	300,000	0	
通 信 費	50,000	50,000	0	
消 耗 品 費	100,000	100,000	0	
議 事 録 作 成 費	100,000	100,000	0	
旅 費	150,000	100,000	50,000	講師等旅費
雑 費	100,000	100,000	0	
表 彰 費	600,000	600,000	0	
会 場 費	100,000	100,000	0	
記 念 品 費	220,000	220,000	0	
記 念 写 真 費	82,500	82,500	0	
印 刷 費	50,000	50,000	0	
通 信 費	45,000	45,000	0	
消 耗 品 費	80,000	80,000	0	
雑 費	22,500	22,500	0	
会 議 費	700,000	700,000	0	
理 事 会 費	400,000	400,000	0	公共施設を利用するため
委 員 会 費	300,000	300,000	0	100,000×3
地域ブロック・部会活動費	485,000	486,000	-1,000	保健所数減による減額
業 務 委 託 費	3,850,000	3,850,000	0	日本公衆衛生協会
需 用 費	320,000	320,000	0	
使 用 料	10,000	10,000	0	会議室使用料
通 信 費	250,000	250,000	0	郵便料・電話料
消 耗 品 費	30,000	30,000	0	封筒等
雑 費	30,000	30,000	0	慶弔費、名刺等
予 備 費	4,601,292	4,821,546	-220,254	
繰り出し金	500,000	500,000	0	周年事業積立金
計	15,470,892	15,186,146	284,746	

2. 特別会計の部
運用資金積立金

第3号議案③

単位:円

科目	令和9度予算額	令和8度予算額	増減	備考
[収 入 の 部]				
繰 越 金	1,335,222	1,333,012	2,210	
繰 入 金	0	0	0	
諸 収 入	1,000	2,210	-1,210	利息等
計	1,336,222	1,335,222	1,000	
[支 出 の 部]				
繰 出 金	0	0	0	
予 備 費	1,336,222	1,335,222	1,000	
計	1,336,222	1,335,222	1,000	

2. 特別会計の部
周年事業積立金

単位:円

科目	令和9年度予算額	令和8年度予算額	増減	備考
[収 入 の 部]				
繰 越 金	3,507,056	3,001,569	505,487	
繰 入 金	500,000	500,000	0	
諸 収 入	1,000	5,487	-4,487	利息等
計	4,008,056	3,507,056	501,000	
[支 出 の 部]				
繰 出 金	0	0	0	
予 備 費	4,008,056	3,507,056	501,000	
計	4,008,056	507,056	501,000	

令和8年度 名誉会員候補者

その他

※受付順

1

氏名	清古 愛弓 (せいこ あゆみ)
〔全国保健所長会代表:通算歴〕	7年 平成27年度～平成28年度(2年) 令和2年度～令和6年度(5年) 特別区部会代表者
〔全国保健所長会役員(理事):通算歴〕	4年 【指名理事】 令和2年度～令和5年度 副会長
〔全国保健所長会委員等:通算歴〕	5年 平成27年度 健康危機管理に関する委員会委員 平成28年度～30年度 健康危機管理に関する委員会委員長 平成31年度 公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会委員
〔推薦都道府県所長会〕	特別区部会

2

氏名	伊藤 善信 (いとう よしのぶ)
〔全国保健所長会代表:通算歴〕	29年 平成3年度～令和7年度 秋田県保健所長会代表者
〔全国保健所長会役員(理事):通算歴〕	20年 【常任理事】平成3年度～平成16年度(14年) 【副会長】平成16年度～平成19年度(4年) 【理事】令和4年度～令和5年度(2年)
〔全国保健所長会委員等:通算歴〕	24年 平成3年～平成4年 保健所医師に関する委員会委員 平成4年～平成10年 保健所医師確保等に関する委員会委員長 平成10年～平成12年 保健所医師等の充実に係る委員会委員長 平成9年～平成12年 会則等検討委員会委員 平成11年～平成13年 全国保健所長会組織及び運営に関する委員会委員長 平成12年～平成17年 地域保健の推進に関する委員会委員 平成15年～平成16年 組織と運営に関する検討委員会委員長
〔推薦都道府県所長会〕	秋田県保健所長会

第 8 3 回全国保健所長会総会 会員出席名簿

保健所名	名前
北海道岩見沢保健所	竹内 徳男
北海道滝川保健所	(兼務)竹内 徳男
北海道深川保健所	(兼務)竹内 徳男
北海道釧路保健所	人見 嘉哲
旭川市保健所	山口 亮
小樽市保健所	(代理)田森 啓介
青森県東津軽保健所	佐々木 隆聖
青森県中南保健所	齋藤 和子
青森県三戸保健所	立花 直樹
青森県西北保健所	(兼務)佐々木 隆聖
青森県上北保健所	鈴木 豊
青森県下北保健所	(兼務)鈴木 豊
青森市保健所	樋口 毅
岩手県県央保健所	仲本 光一
岩手県宮古保健所	杉江 琢美
岩手県久慈保健所	(兼務)小守林 靖一
岩手県二戸保健所	小守林 靖一
盛岡市保健所	矢野 亮佑
宮城県塩釜保健所	鈴木 陽
仙台市保健所	荒井 由美子
秋田県由利本荘保健所	小裕 真吾
秋田県大仙保健所	豊島 優人
秋田市保健所	柴田 裕
山形県置賜保健所	鈴木 恵美子
山形県庄内保健所	森 福治
福島県県北保健所	小谷 尚克
福島県県中保健所	堀切 将
福島県県南保健所	金成 由美子
郡山市保健所	郡司 真理子
いわき市保健所	新家 利一
新潟県十日町保健所	山崎 理
新潟県上越保健所	(兼務)山崎 理
新潟県佐渡保健所	(兼務)山崎 理

保健所名	名前
新潟市保健所	山崎 哲
茨城県潮来保健所	金本 真也
茨城県竜ヶ崎保健所	石田 久美子
茨城県つくば保健所	本多 めぐみ
茨城県筑西保健所	服部 早苗
茨城県古河保健所	野田 秀平
水戸市保健所	大谷 幹伸
栃木県県東保健所	塚田 三夫
栃木県県北保健所	工藤 香織
栃木県安足保健所	早川 貴裕
宇都宮市保健所	中村 好一
群馬県安中保健所	(兼務)矢沢 和人
群馬県藤岡保健所	矢沢 和人
群馬県富岡保健所	(兼務)阿部 勝延
群馬県利根沼田保健所	阿部 勝延
群馬県太田保健所	高木 剛
前橋市保健所	大西 一徳
埼玉県南部保健所	川南 勝彦
埼玉県春日部保健所	中山 由紀
埼玉県草加保健所	山川 英夫
埼玉県鴻巣保健所	平野 宏和
埼玉県東松山保健所	荒井 和子
埼玉県加須保健所	田中 良明
さいたま市保健所	桑島 昭文
川越市保健所	丸山 浩
川口市保健所	岡本 浩二
千葉県習志野保健所	杉戸 一寿
千葉県印旛保健所	久保 秀一
千葉県香取保健所	(兼務)久保 秀一
千葉県安房保健所	(兼務)金井 要
千葉県君津保健所	金井 要
千葉市保健所	椎名 政昭
船橋市保健所	筒井 勝
神奈川県鎌倉保健所	近内 美乃里
神奈川県厚木保健所	長岡 正

保健所名	名前
横浜市保健所	岩田 眞美
川崎市保健所	林 露子
相模原市保健所	三森 倫
藤沢市保健所	阿南 弥生子
茅ヶ崎市保健所	大久保 一郎
山梨県峡東保健所	櫻井 希彦
山梨県峡南保健所	岩佐 敏
山梨県富士・東部保健所	中根 貴弥
甲府市保健所	小島 令嗣
長野県佐久保健所	清水 裕美
長野県上田保健所	加藤 浩康
長野県諏訪保健所	小林 良清
長野県伊那保健所	須藤 恭弘
長野県木曽保健所	(兼務)須藤 恭弘
長野県松本保健所	西垣 明子
長野県大町保健所	土屋 博紀
長野市保健所	宮島 有果
松本市保健所	小松 仁
静岡県熱海保健所	(兼務)馬淵 昭彦
静岡県富士保健所	(兼務)永井 しづか
静岡県中部保健所	永井 しづか
静岡県西部保健所	馬淵 昭彦
浜松市保健所	板倉 称
東京都西多摩保健所	渡部 裕之
東京都南多摩保健所	舟木 素子
東京都多摩立川保健所	中坪 直樹
東京都多摩府中保健所	矢内 真理子
八王子市保健所	田中 敦子
町田市保健所	鷹箸 右子
千代田区千代田保健所	高木 明子
中央区保健所	河合 江美
港区みなと保健所	前田 光哉
新宿区保健所	石原 美千代
文京区文京保健所	阿部 敦子
台東区台東保健所	水田 渉子

保健所名	名前
墨田区保健所	渡瀬 博俊
目黒区保健所	佐藤 壽志子
大田区保健所	吉村 和久
世田谷区世田谷保健所	向山 晴子
渋谷区保健所	猿田 克年
中野区保健所	水口 千寿
豊島区池袋保健所	寺西 新
荒川区保健所	辻 佳織
足立区足立保健所	増田 和貴
葛飾区保健所	尾本 光祥
江戸川区江戸川保健所	植原 昭治
富山県高岡厚生センター	長瀬 博文
富山県砺波厚生センター	松倉 知晴
石川県石川中央保健所	木曾 啓介
石川県能登中部保健所	後藤 善則
石川県能登北部保健所	坪田 誠
金沢市保健所	越田 理恵
福井県坂井保健所	高木 和貴
福井県奥越保健所	吉田 明
福井県若狭保健所	四方 啓裕
福井市保健所	佐藤 一博
岐阜県西濃保健所	河野 芳功
岐阜県飛騨保健所	中山 文子
岐阜市保健所	中村 こず枝
愛知県瀬戸保健所	渡邊 秀人
愛知県春日井保健所	澁谷 いづみ
愛知県半田保健所	松本 一年
愛知県衣浦東部保健所	近藤 良伸
名古屋市保健所	小嶋 雅代
豊田市保健所	竹内 清美
豊橋市保健所	新井 哲也
岡崎市保健所	片岡 博喜
一宮市保健所	竹内 典之
三重県桑名保健所	芝田 登美子
三重県鈴鹿保健所	福田 和弘

保健所名	名前
三重県津保健所	林 宣男
三重県松阪保健所	堀 康太郎
三重県伊賀保健所	河端 邦夫
三重県尾鷲保健所	中村 公郎
三重県熊野保健所	(兼務)中村 公郎
四日市市保健所	高司 智史
滋賀県草津保健所	嶋村 清志
滋賀県甲賀保健所	松原 峰生
滋賀県東近江保健所	小林 靖英
滋賀県彦根保健所	平野 雅穂
滋賀県長浜保健所	川上 寿一
大津市保健所	中村 由紀子
京都府中丹東保健所	笹島 浩泰
京都市保健所	池田 雄史
大阪府池田保健所	住山 明子
大阪府守口保健所	田中 英夫
大阪府四條畷保健所	浅田 留美子
大阪府藤井寺保健所	狭間 礼子
大阪府岸和田保健所	宮園 将哉
大阪市大阪市保健所	中山 浩二
堺市保健所	藤井 史敏
東大阪市保健所	松本 小百合
高槻市保健所	谷掛 千里
豊中市保健所	松浪 桂
枚方市保健所	白井 千香
八尾市保健所	北村 明彦
吹田市保健所	松林 恵介
兵庫県加古川保健所	鷲見 宏
兵庫県福崎保健所	仲西 博子
兵庫県洲本保健所	須藤 章
神戸市保健所	楠 信也
尼崎市保健所	濱田 昌範
明石市保健所	宮村 一雄
西宮市保健所	福田 典子
奈良県郡山保健所	水野 文子

保健所名	名前
奈良県中和保健所	山田 全啓
奈良市保健所	鈴村 滋生
和歌山県新宮保健所	池田 和功
和歌山市保健所	笠松 美恵
鳥取県倉吉保健所	小倉 加恵子
鳥取県米子保健所	大谷 眞二
鳥取市保健所	長井 大
島根県浜田保健所	柳樂 真佐実
島根県松江保健所	片岡 大輔
松江市保健所	(兼務)片岡 大輔
岡山県備中保健所	岩瀬 敏秀
岡山県真庭保健所	宮原 勅治
岡山市保健所	中村 和恵
倉敷市保健所	種本 和雄
広島県西部東保健所	岸本 益実
広島県東部保健所	福田 光
広島県北部保健所	中本 稔
広島市保健所	上田 久仁子
呉市保健所	内藤 雅夫
福山市保健所	田中 知徳
山口県周南環境保健所	吉山 裕規
山口県山口環境保健所	高橋 幸広
山口県防府保健所	原田 昌範
徳島県美馬保健所	(兼務)大木元 繁
徳島県三好保健所	大木元 繁
香川県小豆保健所	小倉 永子
香川県中讃保健所	横山 勝教
高松市保健所	藤川 愛
愛媛県中予保健所	廣瀬 浩美
松山市保健所	中村 清司
高知県須崎福祉保健所	福永 一郎
高知県幡多福祉保健所	倉本 玲子
福岡県筑紫保健所	中原 由美
福岡県粕屋保健所	伊勢 真美子
北九州市保健所	古賀 佐代子

保健所名	名前
久留米市保健所	藤田 利枝
福岡市保健所	田中 雅人
佐賀県佐賀中部保健所	中里 栄介
佐賀県鳥栖保健所	本田 成美
佐賀県唐津保健所	坂本 龍彦
長崎県西彼保健所	川上 総子
長崎県県央保健所	宗 陽子
長崎市保健所	本村 克明
熊本県宇城保健所	南野 淳吏
熊本県有明保健所	林田 由美
熊本県山鹿保健所	(兼務)林田 由美
熊本県阿蘇保健所	劔 陽子
熊本県八代保健所	服部 希世子
熊本市保健所	中村 恭子
大分県中部保健所	森本 卓哉
大分県西部保健所	糸長 伸能
宮崎県中央保健所	椎葉 茂樹
宮崎県都城保健所	坂元 昭裕
宮崎県小林保健所	(兼務)坂元 昭裕
宮崎県高鍋保健所	豊嶋 典世
宮崎県延岡保健所	西田 敏秀
宮崎県高千穂保健所	(兼務)西田 敏秀
宮崎市保健所	門内 一郎
鹿児島県川薩保健所	亀之園 明
鹿児島県出水保健所	(兼務)亀之園 明
鹿児島県鹿屋保健所	四元 俊彦
鹿児島市保健所	新小田 雄一
沖縄県北部保健所	系数 公
沖縄県中部保健所	宮里 義久
沖縄県八重山保健所	竹本 のぞみ
那覇市保健所	仲宗根 正

合計239名 10月19日までの出欠回答まとめによる